

日本体育大学
Nippon Sport Science University

GUIDE BOOK 2024

體
育
市

GUIDE BOOK 2024

日本体育大学



体育・スポーツの 全ての分野の未来へ。

日本体育大学は、「体育・スポーツの全ての分野を学べる大学」です。
 トップアスリート、スポーツの研究・分析に夢中な人、
 選手の心身のサポートからマネジメントの知識・技術を習得したい人、
 子どもたちや海外に向けてスポーツの楽しさを伝えたい人など、
 様々な学生が集い、自身の成長と、体育・スポーツの未来を夢見る人のための大学です。
 また、日体大はあらゆる意味で世界をターゲットにしています。オリンピックを目指す選手はもちろん、
 学ぶ場の広さという意味でも、目標や目線という意味でも。
 歴史ある大学ですが、日々進化するスポーツに合わせ、本学もまた歩みを止めることはありません。
 あなたの未来とともに、日本体育大学も成長していくのです。



Contents

建学の精神	2
学長挨拶・理事長挨拶	4
日体大・挑戦の軌跡	6
特集360° VR	
日体大生目線で体感！360° VRで体感！！	10
特集	
数字でわかる日体大ライフ	18
全国から集結	20

学部・学科、大学院紹介

学びの領域	24
日本体育大学が定める3つの方針	26
体育学部	30
体育学科	34
スポーツ教育領域	36
競技スポーツ領域	38
健康学科	40
ヘルスプロモーション領域	42
ソーシャルサポート領域	44
スポーツ文化学部	46
武道教育学科	50
スポーツ国際学科	54

スポーツマネジメント学部	58
スポーツマネジメント学科	62
スポーツライフマネジメント学科	66
児童スポーツ教育学部	70
児童スポーツ教育学科	74
児童スポーツ教育コース	76
幼児教育保育コース	78
保健医療学部	80
整復医療学科	84
救急医療学科	88
大学院	92

オリンピック・ パラリンピック特集

そして、栄光は続く。	94
トップアスリート スペシャル対談	96
アスリートの医科学を サポートするNASS	98

学生会クラブ

学生会クラブ	100
スペシャルインタビュー	102

就職・キャリア

キャリア支援	104
キャリア支援講座・ガイダンス・主な就職先一覧	106
教員志望の学生を応援する教職センター	108
免許・資格	110
OB OGインタビュー	112

キャンパスライフ

東京・世田谷キャンパス	116
横浜・健志台キャンパス	122
日体コラム	128
キャンパスカレンダー	130

入試案内

選抜制度	132
2024年度入学選抜スケジュール	134
2023年度入試データ	136
奨学金制度案内・学費案内	138
オープンキャンパスレポート/日程案内/ 進学相談会/入学願書の入手方法/ アクセス	140

た い い く 体育 ふ き よ う の き も と い 富強之基

真に豊かで持続可能な社会の実現には、心身ともに健康で、
体育スポーツの普及・発展を積極的に推進する人材の育成が不可欠である。

體 日本体育大学



体育会創設者：日高藤吉郎像

私たち日本体育大学の歴史は、1891(明治24)年に設立された体育会(翌年、日本体育会に改称)から始まりました。
この時、創設者・日高藤吉郎が掲げた建学の精神(基本理念)が、今日まで続く「体育富強之基」(「体育は富国強兵の基本である」)です。

その解釈は時代とともに変わり、1949(昭和24)年には日本体育大学体育学部設置に際して
「体育は肉体をより強靱に富ます基礎である」と変化。

今日では、私たちが創設以来、一貫して、スポーツを通じ、全ての人々の願いである“心身の健康”を育み、
あわせて世界レベルの優秀な競技者・指導者の育成を追究し続けてきたことから、
上記の通りの解釈とし、本学における学問の基本姿勢としています。

MISSION

ミッション(社会的使命:果たすべき役割、存在意義)

本学は、「建学の精神」の具現化、即ち、「体育・身体活動・スポーツを通じた健康で豊かな社会・人づくりの実現」のため、次の使命を果たす。

1. 体育スポーツ学、教育学、保健医療学分野における先駆的・実践的研究を通じて、人間の「活力ある身体」について、その真理を探究する。
2. 国際社会・地域社会において、先導的役割を担う有為な人材を輩出し、人類共通の願いである、幸福で豊かな社会の構築に資する。
3. スポーツ文化の深化・発展に努め、オリンピック・パラリンピックムーブメントの精神の実践・普及を推進し、スポーツのもつ様々な「力」を活用して、国際平和の実現に寄与する。
4. 高度な国際競技力を有し、他者の「生き方」モデルとなる優れたアスリートを育成するとともに、人間の心身の可能性(生命の輝きや身体の躍動)を追究し、活力に満ちた社会の創生に貢献する。

VISION

ヴィジョン(目標:目指すべき姿、将来像)

本学は、その社会的使命を果たすとともに、「身体に纏わる文化と科学の総合大学」として、かかる分野のリーディング・ユニバーシティを目指し、「教育」「研究」「社会貢献」について、次の目標を定める。

【教育】

人間の「活力ある身体」を熟知し、その多様性を受け容れ、地球市民として各分野で活躍できるグローバルリーダーを育成する。そのため、教養及び専門的知識・技能の修得、涵養はもとより、コミュニケーション力(言語・表現力)、課題発見・解決力、創造的思考力などを身につけ、複眼的な視点をもって協働・共生のできる人材を養成する。

【研究】

真摯な基礎研究と課題解決に向けた実践的研究を高い水準で展開し、各専門分野の連携を図りながら、学際的研究に取り組むとともに、その成果を広く社会に発信する。とりわけ、体育・身体活動・スポーツの実践から生じる諸問題について、人文科学・社会科学・自然科学の諸分野から総合的に分析・検討を加え、得られた新たな知見や解決法を実践現場に還元する双方向的な研究活動を推進する。

【社会貢献】

あらゆるステークホルダーとの関係強化を図るとともに、国内外の諸機関との連携・協力関係を構築し、本学の教育・研究活動の成果、人的・知的財産などを還元する。これにより生涯学習の機会を提供し、地域の教育、福祉の発展に貢献するとともに、大学と社会との「知と技」の好循環を創出することにより、地域社会の力を引き出す大学として、その拠点を形成する。

学長

石井 隆憲

Ishii Takao

北海道出身。日本体育大学大学院体育学研究科修士課程修了、1998年に博士(社会学)を取得。東洋大学の文学部・社会学部・ライフデザイン学部で教鞭を取ったのち、2014年より日本体育大学へ。保健医療学部教授、スポーツマネジメント学部学部長を経て、2021年4月第13代学長に就任。専門はスポーツ人類学。ミャンマーの伝統スポーツ、チンロンの普及・指導を行う日本チンロン連盟の代表も務める。

体育・スポーツの学びで 自己実現を目指す

多くの人々と多様な学問に 支えられる体育・スポーツの現実

日本体育大学は1891年に「体育会」として設立されました。翌年には「日本体育会」と改称し、1893年には「日本体育会体操練習所」が設立され、現在に続く体育・スポーツ指導者の養成へと舵を取りました。1949年には日本で最初の体育大学として認可され、これまでの指導者養成に加えて、アスリートの育成にも力を入れるようになりました。現在では5学部へ拡張され、大学院も3研究科を持つに至っています。このように本学は指導者育成を核としながら成長を続け、大学として認可されて以降は、日本を代表するようなアスリートを何人も世

に輩出してきました。このような歴史を持つ本学は、体育・スポーツの指導者を目指す人やアスリートたちを育成する大学と世間からはイメージされています。しかしながら、いまは必ずしもそうではありません。

たしかに指導者養成はこれまで本学の中心に位置していたことは間違いのないわけですが、現代の社会において指導者になるためには、広範な知識と多岐にわたる技術が必要になってきます。そして、そのような個別の知識や技術は、一つ一つが学問領域として独立しているのです。これらの学問領域は、実技と直結するコーチングやスポーツ方法学などのような実践的な学問領域と、それらを理論的に支えていくためのスポーツ医学や運動生理学、またス

ポーツ心理学やバイオメカニクスなどのような学問領域に大別できます。もちろん後者には、スポーツ哲学やスポーツ倫理学、スポーツ史やスポーツ社会学やスポーツマネジメントといった人文社会科学の領域も含まれることになります。

アスリートの育成の場面を見ていくと、学問領域というよりもアスリートを支えていく個人の顔が浮かび上がってくるのかもしれない。しかし、そうした方々も専門性を持つエキスパートです。そしてアスリートを支えているのは監督やコーチだけではなく、トレーナーであったりアナリストであったり栄養指導をする人、メンタルを支える人、あるいは用具を扱うメーカーの人など実に多彩です。パラアス

リートであれば、前者の人々に加えてガイドランナーなどの競技を支えてくれる人、車いすなどのメカニック、装具士、理学療法士など思いつくだけでも、何人もの人たちに支えられていることがわかります。

体育・スポーツの役割の社会的拡大

ところで、体育大学が設立されてから体育やスポーツに対する役割が現在まで、どのような変化を見せているのでしょうか。日本で初めて体育大学が認可された1949年は、戦後間もない頃で体育に求められていたのは「体力の向上」「健康の保持増進」というものでした。その後、「余暇活動」「青少年の健全育成」としての役割が加わり、1990年代に入ると体育からスポーツへとシフトしていく中で「社会経済活動への寄与」「コミュニケーションツール」「国際交流や国際開発のツール」「地域社会の再生」「夢や感動が生まれる」「生き方のモデル」など、まさに私たちの日常生活に深く入り込む現象と捉えられるようになってきました。このように体育・スポーツはもはや私たちの生活には欠くことのできない、非常に重要な営みの一つとして存在しています。

専門性の発生

社会における体育・スポーツの役割の拡大は、これと連動してその役割の有効性を検証するための研究もすすめていくことになりました。例えば、高齢化社会の到来によって、高齢者のためのスポーツの在り方や運動指導が研究され、その方法が具体的に提案されます。そして、そのための指導者が養成されます。また、この一方で高齢者用の靴や補助具などの開発が行われ、高齢者をターゲットとしたサプリメントの発売や高齢者に向けたシ

ルバーフィットネスの提供が行われたりもします。高齢者に関連する事業がどんどん拡大し、高齢者のスポーツ実践という世界が支えられることとなります。さらにこうした活動が高齢者スポーツという新たな専門領域を生み出します。

専門性のある総合大学

これまで説明してきたように、体育・スポーツの世界はまさに日々拡大し、広範な世界を作り出していますが、こうした世界を支えていくのが体育大学の教育ということになります。一昔前の体育・スポーツの世界とは異なり、指導者やアスリートの育成に特化するのではなく、これらを核としたもっと広い世界を包括的に網羅していく教育体制が取られるようになっていきます。巷でいう、総合大学は、食品から電化製品まで揃う総合デパートに例えられますが、日本体育大学は違います。本学は、神田の古本屋街であるとか秋葉原の電子部品を専門に売る専門性の高いデパートに例えることができます。専門に特化した総合大学ということなのです。

「スポーツが好き」はひとつの才能

このように専門領域に細分化されると、必ずしも実技ができるとかスポーツが上手であるという必要はなくなります。もちろんスポーツを教えることを目指している人がスポーツ音痴では厳しいものがありますが、先にも述べたように体育・スポーツの支え方や学び方は多様です。本学の保健医療学部のように医学の分野からも支えたり、学んだりすることができるわけです。ただし、体育・スポーツを学ぶためには、唯一必要な才能があります。それは心から「体育・スポーツが好き」であるということ

です。好きだから続けられる。好きだから深く学ぶことができる。裏を返せば「体育・スポーツが好きだ」ということは、本学で学ぶにあたって十分な資質を備えているということです。

多様な学部で多様な学び

本学も5学部が設置されています。日体大の歴史と伝統を引きつぐ「体育学部」。スポーツや武道というツールを用いての開発援助や国際社会での活躍を目指す「スポーツ文化学部」。スポーツ資源をビジネスに生かしたり、その資源を人の一生に有効活用したりすることを学ぶ「スポーツマネジメント学部」。子供たちの教育と健康をサポートする「児童スポーツ教育学部」。体育・スポーツをする人はもとより、すべての人々の生命を支える「保健医療学部」が設置されています。それぞれの学部においては、さらに深い専門的な領域が展開され、それらを具体的に学ぶことができるのです。つまり、体育・スポーツを学んでいく網の目が張り巡らされているのが日体大なのです。スポーツが好きであれば、実技ができなくても十分に学ぶことのできる学部や学科も多くあります。また、教養としての体育・スポーツを学ぶことも可能です。体育・スポーツを学ぶことは、必ずしも実践することを意味していません。多様な学び方があるわけですから、皆さんの考え方にあわせて自己実現のための学びの方法を本学で見つけていただければと思います。

スポーツ好きの人は、スポーツを通して人生を学んでいくチャンスを持っています。そのチャンスを生かすことのできる大学が日本体育大学なのです。

理事長

松浪 健四郎

Matsunami Kenshiro

1965年、日体大入学。全日本学生レスリング選手権、全米選手権等で優勝。東ミシガン大に留学。日体大学院文学研究科博士課程単位取得。アフガニスタン国立カプール大講師、専修大教授を経て、1996年に衆議院議員に初当選。外務政務官、文部科学副大臣を歴任。2011年より日体大理事長。博士(体育科学)。日本体育学会名誉会員。旭日重光章を受章する。著書に「古代宗教とスポーツ文化」等多数。

若者の特権は、「夢」を持てる点にある。「夢」は、大きければ大きいほど、やりがいがある。大学は、一人一人の運命を変えるところに存在価値がある。「夢」を現実のものにしてくれる装置と運命を変えてくれる指導者が、日体大には準備されている。

毎年、卒業生や現役学生たちが、JICA(国際協力機構)から発展途上国へ体育・スポーツ等の指導者として派遣されている。その数は日本一、日体大の国際化を識る人は多くはないだろうが、「夢」の第一歩は国際人になることから始めてもよいだろう。

吉田松陰が言う。「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし、故に、夢なき者に成功なし」。夢に向かって前進すれば、己の人生を豊かにしてくれる。そのために、好きな身体活動を生かすべきである。

日体大は、戦前まで軍部に協力する学校であった反省から、戦後は平和のために貢献する大学へと転じた。小さいことにクヨクヨせず、世界平和への使者としての脱皮を求めます。世界平和の構築、それよりデッカイ「夢」はありません。世界を舞台に活躍してくれる学生を求めています。オリンピックは、平和の祭

典でもあるのですから。

大学には、学生たちを刺激する工夫と情報、人生を左右する確かな羅針盤とプログラムが必要です。創立132年を迎えようとする日体大は、歴史と伝統に支えられながら、各方面で才能を開花させる卒業生を多数輩出してきた。かれらが真摯に社会で活動してくれた結果、大学の評価も高まり信頼を獲得できたのです。日体大の特徴は、それほど大きな大学でないのに、全国に卒業生が散らばっていること。学校のある所には、日体大OBが意気揚々と教壇に立っている。そこに日体大の凄さがあるのか。

米国の有力な半導体メーカーの副社長、大手の食品チェーンの社長、全国の地方自治体の議員や市町長等、卒業生は多彩な場で存在感を発揮してくれている。個性を尊重した教育は、魅力的な人材を育成する。どんな場においても、常に犠牲的精神を宿わせ、貢献

する特異な人材を日体大は世に出したいと願っている。まず体力があれば、気力もある。それらをどの方向に向かわせるか、教授陣の腕の見せどころであろう。

日体大はアスリートだけを養成する大学ではない。己の身体的、技術的な可能性に挑戦しながら、強い精神力と好奇心を養う場でもある。つまり、社会人として役立つ教養を身につけつつ個性を磨き、立派に自立できる有為な人づくりの大学である。保育士から大学教員まで、全教育機関へ指導者を送り出す稀有な大学でもある。資格社会、免許社会の日本にあって、日体大の強さはどんな時代を迎えようとも輝きを失わない。

日体大は、アジア最古、世界最大の体育大学です。「身体にまつわる文化と科学の総合大学」として、今後もより発展すべく、あらゆる企画を立てています。入学して良かった、学んで良かった、と誇れる大学、それが日体大です。



若者の「夢」を育み、進化させる。
そのための環境がここにはある。

日体大、挑戦の軌跡

1891(明治24)年の「体育会」創立から始まり、2021(令和3)年に創立130周年を迎えた日本体育大学。その歴史は、日本における体育とスポーツ文化の発展とともにあったと自負しています。これからも、日本だけでなく世界の体育とスポーツ文化、そして国際平和に貢献していきます。



**日高藤吉郎、
栃木県佐野町
堀込郷にて誕生**

本学の創設者である日高藤吉郎は、幕末の1857(安政4)年に栃木県佐野町近郷の堀込郷で誕生しました。幼くして父親と死別し、親戚筋の養子になるものの、17歳で陸軍に入隊。西南戦争などに従軍しました。その経験から、日本人の体位・体力が著しく劣っていることや、将校が軍人としての指揮能力を欠いていることを痛感。20代後半で除隊した後、「国家建設の基は体育にあり」と考え、1885(明治18)年に士官学校の予備教育機関として文武講習館(後の成城学校、現在の成城中学校・高等学校)を開校。さらに、1891(明治24)年に私財を投じて「体育会」を創設しました(翌年に「日本体育会」と改称)。

日高は日本体育会の発展に尽力し、1901(明治34)年には同会を私的機関から公的な社団法人に改組。1932(昭和7)年、76歳にて死去しました。

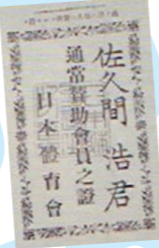
日本体育会体操練習所を 東京市麹町区飯田町4丁目に設置

日本体育会が1893(明治26)年に設けたのが「日本体育会体操練習所」です。これは日本体育会の会員制組織において体育を教える専門家を養成することを目的とし、さらに学校体育の教員となる予備機関としての役割も担うものでした。この「日本体育会体操練習所」こそ、今日の日本体育大学の前身に他なりません。明治期には他にも、多くの私立の体操教員養成機関が設立されました。しかし、その多くは間もなく消えていきました。そのような状況下において「日本体育会体操練習所」が存続できた大きな理由は、国の信頼と支援を得ることができたからです。総裁に皇族の開院宮載仁親王を推戴し、会長・副会長のポストには軍の高官や華族を招き、1899(明治32)年、国庫補助金(5か年)を受領することになりました。

文部省直轄学校として開校した「体操伝習所」(明治11年設置、現在の筑波大学体育専門学群)が廃校となり、代わって体育教員養成の機能を委ねられた高等師範学校の体操専修科も1889(明治22)年以來、実質的に体育教員の養成を中断していたため、国の体育教員養成機関の肩代わりをする機関が必要とされていたのです。こうして、「日本体育会体操練習所」は実質的には国立に準じる団体とみなされ、文部省直轄機関の一つに加えられることになりました。1900(明治33)年には、「日本体育会体操学校」と改称しました。

日本体育会が1893(明治26)年に設けたのが「日本体育会体操練習所」です。これは日本体育会の会員制組織において体育を教える専門家を養成することを目的とし、さらに学校体育の教員となる予備機関としての役割も担うものでした。この「日本体育会体操練習所」こそ、今日の日本体育大学の前身に他なりません。明治期には他にも、多くの私立の体操教員養成機関が設立されました。しかし、その多くは間もなく消えていきました。そのような状況下において「日本体育会体操練習所」が存続できた大きな理由は、国の信頼と支援を得ることができたからです。総裁に皇族の開院宮載仁親王を推戴し、会長・副会長のポストには軍の高官や華族を招き、1899(明治32)年、国庫補助金(5か年)を受領することになりました。

1893



日高藤吉郎、東京市牛込区に体育会を設立

1857

19世紀末、世界中で欧米列強の帝国主義が吹き荒れており、その中で独立を守り、アジアの先陣を切って近代化を進めるため、明治政府は富国強兵・殖産興業の方針を掲げました。民間の立場からこの方針を支えるべく、日高藤吉郎により1891(明治24)年、創設されたのが「体育会」(翌年に「日本体育会」に改称)です。

日高が自ら執筆した「体育会設立ノ要旨」には次のように記されています。

夫レ身体健康ナラザレハ、心志剛強ナル能ハズ。心志剛強ナラザレハ、事ニ堪ヘ業ヲ遂クルコト能ハズ。而シテ身体ノ健康ヲ欲セハ、身体ヲ運動スルヨリ善キハ莫シ。(中略) 体育ノ重キハ既ニ此クノ如シ。即チ余カ輩以爲ヒラ

ク、体育ヲ盛ニシテ國民ノ強壯ヲ謀ルハ、蓋シ國家富強ノ圖ル大本ナリト。

国民の体位・体力を増進するため、「日本体育会」が当初、目指していたのは現在のスポーツクラブのような会員制の組織を全国展開することでした。ドイツ語に堪能であった日高は、当時のドイツで普及していた体育協会(ツルンフェライン)をモデルにしたようです。日本体育会では、3回にわたって内国勲業博覧会に参加し、「総合体育会館」の建設・出品も行っています。しかし、あまりに先駆的なこの試みは会費徴収に問題を抱え、資金面で安定を得ることができませんでした。そのため、日本体育会の事業は実質的には学校経営に絞られていきました。

日体大独自の応援スタイル「エッサッサ」完成

当時の在學生・平井一が、アメリカから導入された「ピストン・ロッド・アーム・モーション走法」をモチーフに考案。その後、時代に合わせたアレンジを加えられながら継承され続け、「月明かりに獅子が月に向かって咆哮する様子」を表したといわれる現在の形になりました。



1900

一般への体育普及のため 日比谷公園に運動機器設置

日本体育会は、体育の必要性を広く理解してもらい、普及させるために、会の運動施設を一般に開放していました。こうした試みは、今日では当たり前となっている学校の運動施設開放に先鞭をつけることとなりました。

さらに、誰でも自由に運動できる環境を実現したいと考えた日本体育会は、東京府に対して補助金の交付を申請。1902(明治35)年に上野、芝、浅草、深川、日本橋の公園に、三、四の運動機器を設置しています。1903(明治36)年には、日比谷公園に大掛かりな運動機器を設置しています。これらの公園には多くの若者たちが集まり、気軽に体育に親しむようになりました。

体操練習所および 模範体操所が麹町区飯田町 1丁目字牛が淵に完成、移転

体操練習所を日本体育会体操学校と改称、文部大臣の監督を受ける各種学校となり、本科1年、別科6か月の課程を置く。



※深沢移転後の体操学校の全景

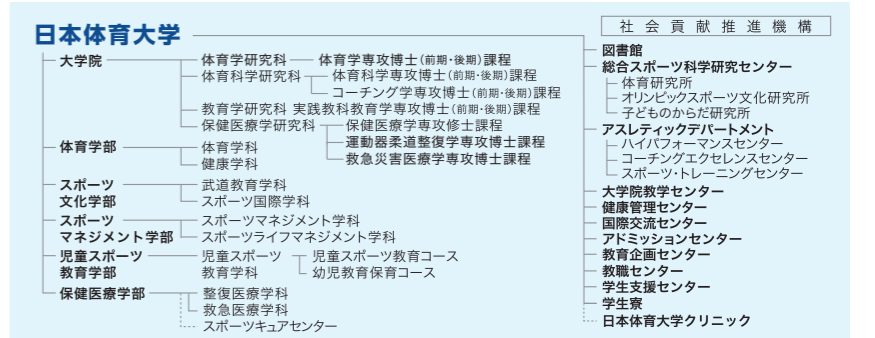
1926

荏原郡大井村へ移転

「日本体育会体操学校」となったものの、国庫補助金の交付が5年で打ち切られると、日本体育会の経営は悪化しました。そのため東京の中心地を離れ、1904(明治37)年、東京府内荏原郡大井町字浜川に移転します。ここに体操学校の大井時代がはじまります。

立地の関係から入学志願者が減り、廃校の危機に直面しましたが、日露戦争の勃発により体操(体育)教師の大部分を占めていた予備役軍人が召集され、体操教師に大幅な欠員が生じ、卒業生に対する需要が増えました。

また、大井村に移転するにあたって新たに中学校(現、日本体育大学荏原高等学校)を併設することで、体操学校の経営の安定が図られました。



組織図(2023年4月1日現在)

1857	1868	1877	1891	1893	1899	1900	1903	1904	1926	1937	1940	1941	1945	1946	1949	1951	1952	
日高藤吉郎、栃木県佐野町堀込郷にて誕生。	明治維新(明治改元)	西南戦争 日高藤吉郎、陸軍兵士として西南戦争に従軍。	日高藤吉郎、東京市牛込区に体育会を設立(翌年、日本体育会に改称)。	日本体育会体操練習所を東京市麹町区飯田町4丁目に設置。	国庫補助金を受領(5年間)。準国立として体育教員養成機関の役割を果たす。	※国庫補助金交付指令書	体操練習所および模範体操所、麹町区飯田町1丁目字牛が淵に完成・移転。	荏原郡大井村へ移転。	日体大独自の応援スタイル「エッサッサ」完成。(考案者：平井一)	世田谷区深沢に移転。	社団法人を解散、財団法人日本体育会に組織変更。	太平洋戦争開戦。日本体育専門学校に昇格。	ポツダム宣言受諾(敗戦)	茨城県土浦市の元海軍航空隊跡地へ移転。	新制大学となり、日本体育大学体育学部体育学科を開校。	旧日本体育専門学校のキャンパスに復帰。	世田谷区深沢の旧日本体育専門学校のキャンパスに復帰。	校章が現在のデザインに決定。

日本体育専門学校に昇格

昭和になると、各種学校としての体操学校を専門学校へと昇格させ、さらに大学を目指そうという声が高まってきました。

キャンパスが手狭になったこともあり、日本体育会体操学校は1937(昭和12)年に世田谷区深沢の現在地に移転し、1940(昭和15)年には財団法人へと改組。1941(昭和16)年に念願の日本体育専門学校となりました。



茨城県土浦市の元海軍航空隊跡地へ移転



※土浦時代のグラウンド

日本体育大学設立

戦争は終わりました。しかし、1945(昭和20)年の東京大空襲により、世田谷区深沢の日本体育専門学校の諸施設は甚大な被害を受け、復興の目途が立ちませんでした。そこで1946(昭和21)年、茨城県土浦市阿見町にあった元海軍航空隊跡地へ移転。5年にわたる土浦時代が始まります。1949(昭和24)年、新制大学として認可され、日本体育大学が設立されました。当初は体育学部体育学科のみという単科大学としてのスタートであり、新時代に求められる体育教員の養成を目指しました。ただ、東京から遠く離れていたため、初年度の入学者は64名にすぎませんでした。

その後、戦後復興が進むにつれ、世田谷区深沢の旧キャンパスへの復帰の機運が高まり、1951(昭和26)年に実現。これによって入学志願者が急増し、大学の教育と研究、それを支える経営は安定していきました。

高度経済成長が始まった昭和30年代後半からは、時代の変化に対応するため、1962(昭和37)年の健康学科など次々に新しい学科を増設しました。

1952

體育



校章が現在のデザインに決定

1949(昭和24)年9月20日に日本体育大学は新制大学としての歴史を刻み始めました。当時の記章(校章)は「大學」の文字の左右に「體」と「育」とを配したものでしたが、1952(昭和27)年に今の形に決定。現在、大学を象徴する校旗や学友会各部の部旗にもデザインされています。この他にも日本体育大学には、1955(昭和30)年に制定されたシンボルマーク、2006(平成18)年に投票で決まったロゴマーク、シンボルマスコットがあります。

1946

1949

1951

1964

1971

2021

2019

2020東京オリンピック
全学をあげて
大会に協力

日本体育大学
創立130周年

体育専攻科を開設
横浜・健志台キャンパスで
グラウンド開きを行う

「レオ丸」誕生

日体大のシンボルマスコットがライオン(獅子)であることから、日体ファミリー公式マスコットキャラクター「レオ丸」が誕生しました。ギリシャ語でライオンを「レオン」ということと、世田谷キャンパスの像「獅子丸」が名前の由来。現在、日体大の試合やイベントなど、さまざまな場面で活躍しています。



トップアスリートや競技スポーツの指導者を育成するため、また学生数の増加によって世田谷・深沢キャンパスが手狭になってきたことから、運動施設、運動部の強化策として新たなキャンパスを設けることになりました。

1968(昭和43)年、横浜市緑区(現青葉区)鴨志田町に3万7700坪の用地を確保し、運動施設の建設に着手。これが健志台キャンパスです。

まず、陸上競技場、野球場、ラグビー場、サッカー場、テニスコート、アーチェリー場、バレーボールコート、ハンドボールコートなどが建設され、その後も体操競技専用の体操競技館、管理棟などが完成しました。

「健志台」の名称は、当時の日本体育会の米本卯吉理事長の発案によるもので、「健」は健康を意味し、「志」は学および鴨志田町にちなみ、「台」は丘陵を指しています。



※横浜・健志台グラウンドの全景

日本体育大学併設校

体育・スポーツの発展と指導者の養成に取り組む
学校法人 日本体育大学

日本体育大学とは系列校関係にある学校です。心身の健康向上に力を注ぎ「体・徳・知」を養いながら未来に挑戦していきます。



浜松日体中学校・高等学校 日本体育大学荏原高等学校 日本体育大学桜華中学校・高等学校 日本体育大学柏高等学校 日本体育大学附属岡高等支援学校 日体幼稚園 日本体育大学医療専門学校

東京オリンピック
全学をあげて東京オリンピックに協力

戦後、日本体育大学は体育教員の養成に力を注ぎ、どちらかといえばトップアスリートや競技スポーツの指導者の育成については二義的なものと捉えていました。

その方針を転換する契機になったのが、1964(昭和39)年の東京オリンピックです。体操、柔道、レスリング、女子バレー、マラソンなどでの日本人選手の活躍に国中が沸きました。本学では全学的な協力体制を整え、多くの学生や教職員がオープニング・セレモニーに出場したり、大会補助員として参加したりしました。

こうして、学内外においてスポーツに対する見方や取り組み方が大きく変わり、本学ではトップアスリートや競技スポーツの指導者育成に真正面から取り組むよう方針転換を図ることになったのです。その結果、今日まで日本体育大学はどの大学よりも多くのオリンピック選手とメダリストを輩出することとなりました。

また、このオリンピックの後、暫くして「ニホン」体育大学から「ニッポン」体育大学へ呼称を改めました。スポーツの国際舞台ではたいてい「NIPPON」ないし「JAPAN」が用いられることから、文字通り日本を代表するスポーツ大学になろうという決意の表れです。



写真提供：共同通信社

1953	1960	1962	1963	1964	1965	1971	1975	1991	1998	2005	2006	2007	2012	2013	2014	2017	2018	2020	2021	2022
日本体育大学女子短期大学体育科を開設。	日体保育科(保育養成施設)を大学内に開設。	体育学部健康学科を開設。	日本体育大学女子短期大学保育科を開設。	東京オリンピックに協力。全学をあげて大会に協力。	体育学部武道学科を開設。	横浜・健志台キャンパスでグラウンド開きを行う。	体育専攻科を開設。	体育学院体育学研究科(修士課程)を開設。	日本体育大学創立100周年。	日本体育大学女子短期大学を、日本体育大学女子短期大学部に名称変更。	東京・世田谷キャンパスを、再開発工事着手。	東京・世田谷キャンパスの再開発工事着手。	東京・世田谷キャンパス再開発工事竣工。学校法人日本体育会を学校法人日本体育大学に名称変更。	児童スポーツ教育学部を開設。	保健医療学部整備医療学科、救急医療学科を開設。	スポーツ文化学部武道教育学科、スポーツ国際学科を開設。大学院教育学研究科博士(前期・後期)課程開設。	スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科、スポーツライフマネジメント学科を開設。大学院体育学研究科コーチング学専攻博士(前期・後期)課程を開設。大学院保健医療学研究科修士課程を開設。	大学院保健医療学研究科運動器系道整復学専攻博士課程、救急災害医療学専攻博士課程を開設。	日本体育大学創立130周年。東京オリンピック・パラリンピック。	北京オリンピック・パラリンピック。日本体育大学大学院体育学研究科、体育学専攻博士(前期・後期)課程を開設。

VRで体感!!

閑静な住宅街にある東京・世田谷キャンパス。
「身体にまつわる文化と科学の総合大学」にふさわしい
最先端の施設を備えた、「世界水準」で学べる環境が整っています。

日体大生
目線で体感!
東京・世田谷
キャンパス編

Youtubeで動画を
チェック!



1 日体大生の1日が始まります!

都心に近い、桜並木と小川に沿った
閑静な住宅街にある東京・世田谷キャンパス。
日体大生がどんな1日を過ごしているのか
ご紹介いたします。



さっそく行って
みましょう!

4 ピアノがずらりと並ぶ音楽室に到着!

自治体にもよりますが、教員採用試験(小学校)にピアノの試験が必要な場合もあります。日体大では音楽室の他に、個室のピアノ室もあり、個人練習に励む学生もいます。



児童スポーツ教育学部
ならではの教室です!



次は図書館に
向かいます!



5 多くの蔵書数を誇る日体大の図書館

図書館には52万7千冊の本があり、体育スポーツ関連の専門書では多くの蔵書数を誇ります。授業のない時間や放課後に利用する学生も多いです。

私は放課後に
参考書を借りたり、
自習をしたりして
図書館を利用する
ことが多いです!



2 日体大生を見守るライオン像

教育研究棟前には日体大のシンボルのライオン像がお出迎え。イベント期間中はデコレーションされた姿も見ることができます。



座ると願いが叶うといわれています!

文化勲章受章者、中村晋也氏の代表作EOS像があります!



3 キャンパス内には様々な美術品を展示!

教育研究棟にはコンピュータ教室、食堂、図書館や記念講堂など、日体大のアカデミックな施設が揃う建物です。入り口すぐにあるEOS像は大迫力です。



4 ピアノがずらりと並ぶ音楽室に到着!

自治体にもよりますが、教員採用試験(小学校)にピアノの試験が必要な場合もあります。日体大では音楽室の他に、個室のピアノ室もあり、個人練習に励む学生もいます。



児童スポーツ教育学部
ならではの教室です!



次は図書館に
向かいます!



5 多くの蔵書数を誇る日体大の図書館

図書館には52万7千冊の本があり、体育スポーツ関連の専門書では多くの蔵書数を誇ります。授業のない時間や放課後に利用する学生も多いです。

私は放課後に
参考書を借りたり、
自習をしたりして
図書館を利用する
ことが多いです!



食堂で食べることもありますが、
天気の良い日はガレリアで
食べる日もあります!



チケットを山折りにすると
大盛りのサインです!

6 ランチは大きな食堂で!

500人以上が利用できる食堂では、ガッツリメニューからヘルシーメニューまで幅広く用意されています。多目的グラウンドに面したガレリアに直結していて、食堂~ラウンジ~ガレリアは日体大生の憩いの場になっています。



NEXT PAGE

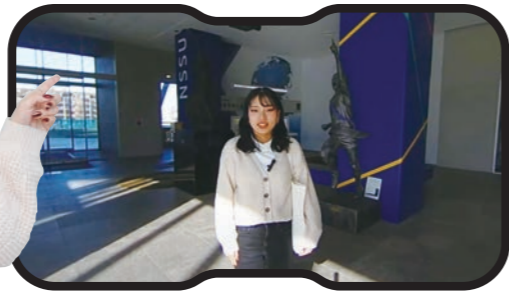


正門広場には、それぞれの建物に輝かしい成績の垂れ幕が。

スポーツ棟 エントランスに到着！

7

スポーツ棟のエントランスに入るとすぐにスポーツ・トレーニングセンターがあり、競技力向上や、学生の基礎体力づくりの理論・実践の研究に活用されています。



日体大のメダリストが並ぶ 圧巻のオリンピックロード！

8

スポーツ棟エントランスの奥に進むとオリンピックロードが見えてきます。日体大出身の選手達が長い廊下にずらりと掲示されており、輝かしい日体大関係者の活躍を見ることができます。



スポーツ棟の3階には
ランニング走路が設置されています！
アリーナを囲む、1周約240mの
ブルータータントラックです。

この100m走路は目に優しく、心
理的に落ち着くとされるブルー
タータンを使用しています！

日体大の 多目的グラウンドへ！

9

様々な競技で使用できる多目的グラウンド。部活はもちろん、運動方法・陸上競技やソフトボール、サッカーなど、授業でも幅広く使用されます。



メインアリーナでは バレーボール部などが練習中！

10

メインアリーナは部活動や式典など、様々な目的で使用されています。通常は電動間仕切りで2つの空間に区切られ、バスケットボール部やバレーボール部などが使用しています。



日体大名物 集団行動を披露！

11

1966年から続く日本体育大学の伝統行事、集団行動。歩く芸術とも呼ばれる見事な集団行動を今回特別に披露してもらいました。

ありがとう
ございました！

日体大は 楽しめましたか？

12

日体大生の1日はいかがでしたか？日本体育大学で皆さんと一緒に学校生活を送れることを楽しみにしています。

またどこで
会いましょう！



NEXT DAYS



多目的グラウンドは
東京ドームと同じ人工芝を
使用しています！

動画では紹介しきれま
せんでしたが、専門の各
武道場やプールなど、ス
ポーツ施設が詰まっ
ています。

取材にご協力いただいた

児童スポーツ教育学部
前田 百花さん

兵庫県/兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校



VRで体感!!

横浜・健志台キャンパスは、トレーニングセンターや合宿所なども備えた、スポーツに打ち込むのに最適な環境です。日体大生の目線で体感してみましょう。

日体大生
目線で体感!
横浜・健志台
キャンパス編

Youtubeで動画を
チェック!



1 今日も1日がスタート!

正門前のバス乗り場、朝は日体大生でいっぱいになります。寮から通う学生も多く、人通りの多いポイントです。ここから日体大生の1日はスタートします。



正門横には、華々しい記録の横断幕が飾られています。

4 本格的な設備を使った実技授業もあります

国内大会が開催できる公認施設。全面にブルートラックを採用し、全天候型の400mトラックやナイター設備も完備しています。もちろん、様々な授業でも活用されます。



授業などでも使用する競技場です。



カラクサフードメンテナ
ンスは、SNSに写真も投稿しています!



5 ガッツリメニューも、おしゃれなメニューも

2号館は広々とした「グレートライオン食堂」や、おしゃれな「カラクサフードメンテナンス」、コンビニも併設された日体大生の憩いの場です。



2 まずは座学の授業からです

まずは百年記念館から。8、9号館など、座学の授業は他の建物でも行われていますが、ここ百年記念館にはスポーツトレーニングセンターも併設されており、活気のある建物です。



公開講座など、幅広く活用されています!

3 扇形に広がる階段型の教室

横浜・健志台キャンパスではこの百年記念館の1402教室が最大の教室で、授業以外にも様々な講演やイベントで使用されています。

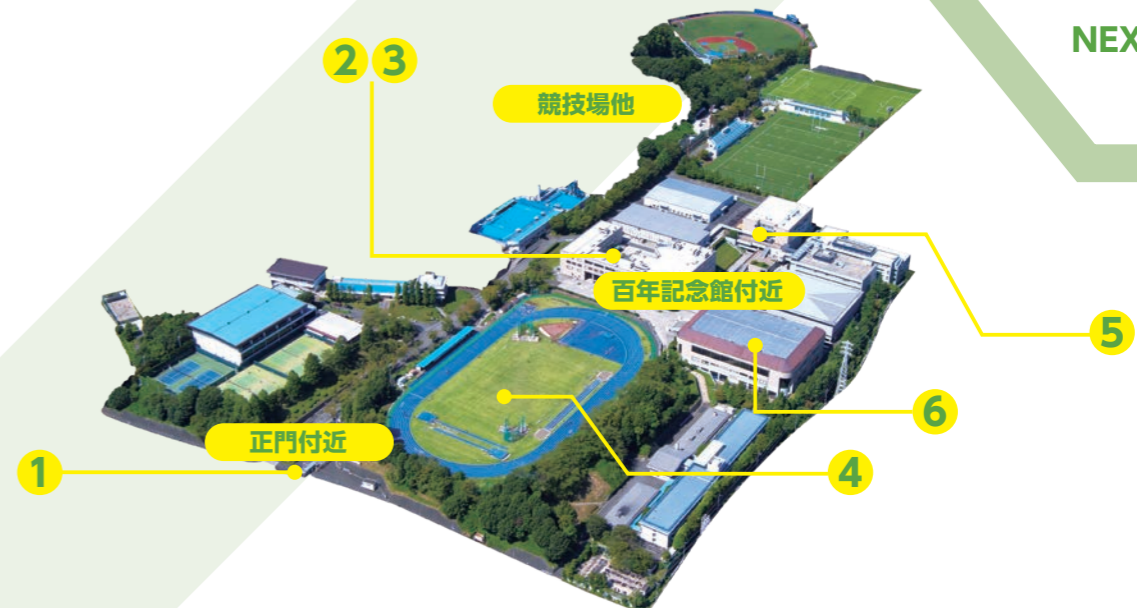


6 横浜・健志台キャンパスのメインアリーナへ

横浜・健志台キャンパスのメイン体育館はここ、「米本記念体育館」です。他にも体操競技館などがありますが、部活や授業などでいつもにぎわっています。



階段下の2頭のライオン像が目印です!



NEXT PAGE

授業でも使用される 多目的なアリーナです 7

「米本記念体育館」は3つのアリーナと相撲場があり、第一アリーナの2階部分は可動式の観覧席で、1,500人を収容できます。普段は収納され、走路として使用されており、特に部活の時間にはにぎわっています。



野球場へ移動、 途中には他の校舎やスポーツ施設も 8

5、6、7号館やK棟、図書館やビーチバレーコートがある方面を背にして野球場へ向かいます。途中にあるプールは屋外温水プールになっていて、競泳・水球用の50mと、水深5mの飛び込み専用プールがあります。



▼K棟



硬式野球部の目標が、やる気を引き出します！

日常的にトレーニングを取り入れるのに、最適な環境です！

各スポーツ施設の横を抜け、 キャンパス奥の野球場へ 9

公式戦にも対応したアーチェリー場、クラブハウスもあるラグビー場、500人を収容できる観客席も設けられた、本格的なサッカー場、パター練習場も併設されたゴルフ教場を抜け、キャンパスの一番奥の野球場に向かいます。



今日は自主トレーニング、 まずはトレーニングルームへ 10

野球場地下にはトレーニングルームがあり、空いた時間はここでトレーニングをする学生もいます。他にトレーニングセンターもあり、日体大生は好きな時間にトレーニングに励むことができます。



迫力のバッティングシーンと、広々とした施設を見てください！

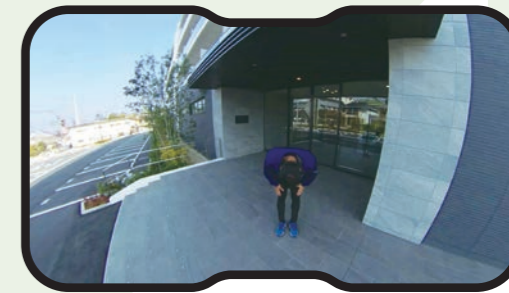
地下練習場で バッティング練習！ 11

地下には、バッティングやピッチング練習ができる施設もあり、地上のグラウンドと合わせて、最高の環境が整っています。

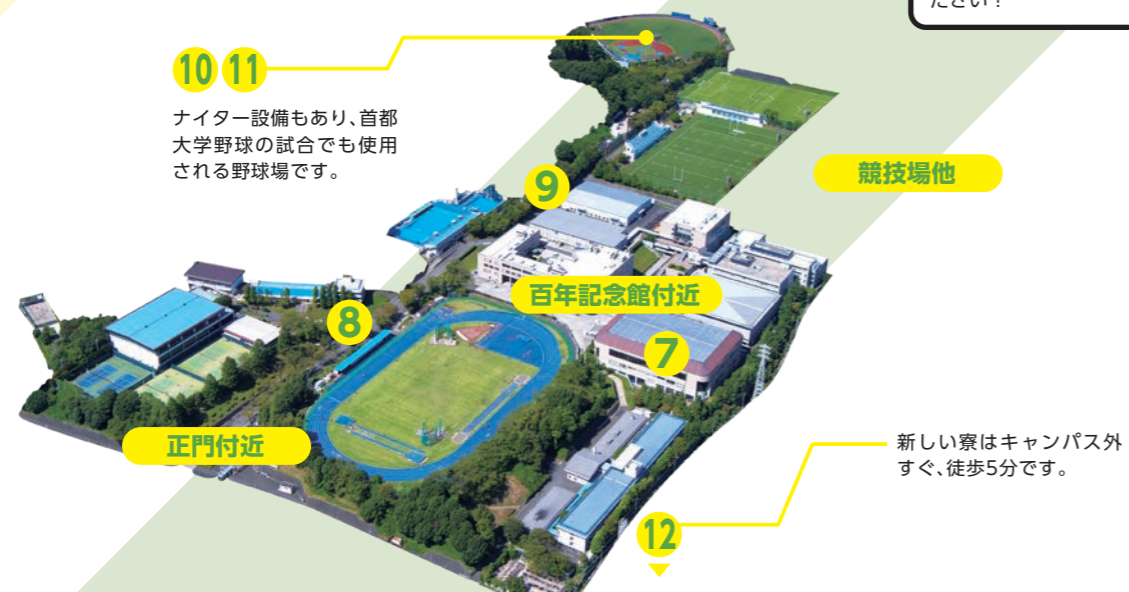


健志台寮は2023年4月に リニューアルされました 12

アスリートにおすすめの3食ご飯食べ放題、トレーニング室付きの新しい寮に生まれ変わりました。最後までご視聴いただき、ありがとうございました！



NEXT DAYS



10 11

ナイター設備もあり、首都大学野球の試合でも使用される野球場です。

競技場他

百年記念館付近

正門付近

新しい寮はキャンパス外すぐ、徒歩5分です。



取材にご協力いただいた

体育学部
松浦 佑星さん

宮城県/宮崎県立富島高等学校



日体大の「いいところ」「誇れるところ」は？

- 卒業生・在学生にトップアスリートが多い。
- 同じ志を持った人がたくさんいる。
- オリンピック選手や一流の講師から授業を受けられる。



面白かった実習は？
(複数回答)

1位 **スキー実習 24.3%**

伝統ある実習です。全日本スキー連盟(SAJ)が定めるスキーバジジテストの資格取得を目指します。

2位 **キャンプ実習 15.7%**

キャンプの基礎的な知識や技術能力(野外生活技術・野外活動技術)を身につけます。自然体験学習を通じて「人」を取り巻く環境を理解し、人材としての資質を養います。

3位 **海浜実習 11.4%**

約4kmの大遠泳などで心身を鍛えるとともに、自然環境の大切さと、集団生活に必要な「和」を体得していきます。

4位 **スケート実習 9.7%**



在学生ならではの「NITTAIDAIあるある」を教えてください！

- 有名な選手とすれ違ってもそれが日常。
- ジャージでいても浮かない。
- バイト先で力仕事を任されたり、健康について相談される。



ジャージ(スポーツウェア)での登校の割合は？

ほぼ毎日 **41.5%**



高校と大学の違いは？

- 授業時間が高校より長く、満足感が高い。
- 専門分野を極めることができ、アカデミックな議論ができる。
- 高校では先生が教えてくれるが、大学では自分から行動する自主性が必要。

QUESTION OF NSSU

在学生アンケート！数字でわかる日体大ライフ

日体大生の実態をさらに詳しく知るために、在学生にアンケート。等身大の日体大生の姿を、この機会にしっかりチェックしてください。

※「2024大学案内学生アンケート」より有効回答106名

将来就きたいと考えている仕事はある？

84.0% YES

志望する仕事に就くために努力していることは？

- 試験の参考書を少しずつ解いている。
- コミュニケーション能力、知識を蓄えている。
- やりたいことから逆算してアルバイトを選ぶ。

10年後の自分は何をしている？

- 教員になっている。
- 救急救命士のスペシャリスト。

休日の過ごしかたは？(複数回答)

1位 **アルバイト 27.9%**

2位 **睡眠 25.0%**

3位 **友人や恋人と遊ぶ 23.5%**

その他 ・読書や勉強 ・トレーニング ・ショッピング

キャンパス内のインスタ映えする場所は？

- グラウンド
- カラクサフードメンテナンス
- トレーニングルーム



キャンパスの周辺の好きなスポットは？

- 駒沢公園 (東京・世田谷キャンパス)
- 青葉台駅 (横浜・健志台キャンパス)
- 子どもの国 (横浜・健志台キャンパス)

永遠の課題、競技に恋愛は必要？

75.0% 必要

部活動に所属している？

58.5% YES

部活動のどのようなところが楽しい？

- 仲間と切磋琢磨できる。
- 他学部、他学年とも交流ができる。

部活動における今後の目標は？

- 少しでも悔いなく終える事。
- 全国大会優勝。 ・ 自己ベスト更新。

高校生に向けてひとこと！

- 同じ目標や夢をもっている人がたくさんいて一生ものの友人ができます。
- 充実した環境で運動を中心に深く学べる大学です。
- 新しい事にたくさん出会える日体大。いろいろな事に挑戦してください。



中国

仲間と切磋琢磨しながら
学生生活を
送ってみませんか？



保健医療学部
回復医療学科
塚本 萌々香
広島県/
広島県立広島高等学校



日体大には様々なことに挑戦している学生が本
当に多いです。そのため、私も新しいことをはじ
めることを恐れず、まずはいったんやってみよう
という気持ちで様々なことに挑戦できるように
なったと思います。

関西

今持っている技術、能力を更に
レベルアップさせてくれる
場所です。



体育学部 体育学科
ハンドボール部女子所属
岡本 美空
和歌山県/
高野山高等学校



人と喋る時、自然と大きい声ではきはきと喋れる
ようになり、よく周りの方から「さすが日体大だ。
喋り方からちがう」と言ってもらえることが多くな
りました。環境の整った施設、実習等から学べる
多くの経験は日体大にしかないものです。

甲信越

トップアスリートと共に学ぶ
環境で自分の経験値も
アップ。



体育学部 体育学科
硬式野球部所属
森田 健太郎
長野県/
飯田風越高等学校



入学後、同じ授業を受ける学生の中に、全国や世
界の舞台で活躍する選手が大勢いることに驚き
ました。トップアスリートである彼らと共に勉強
し、競技をしたことで学べたことも多く、この大
学に来てよかったと思っています。

北海道

大学は“どこに行くか”より
“何をするか”だと
思います。



児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科
岩崎 芽依
北海道/
札幌月寒高等学校



日体大に進学し、様々な人との出会いやつなが
りの中で自分のやりたいことを明確にすること
ができました。また、地元を離れ上京したことで
自分の力でやらなければならないことがたくさ
んあり、責任感や自立心も高まったと思います。

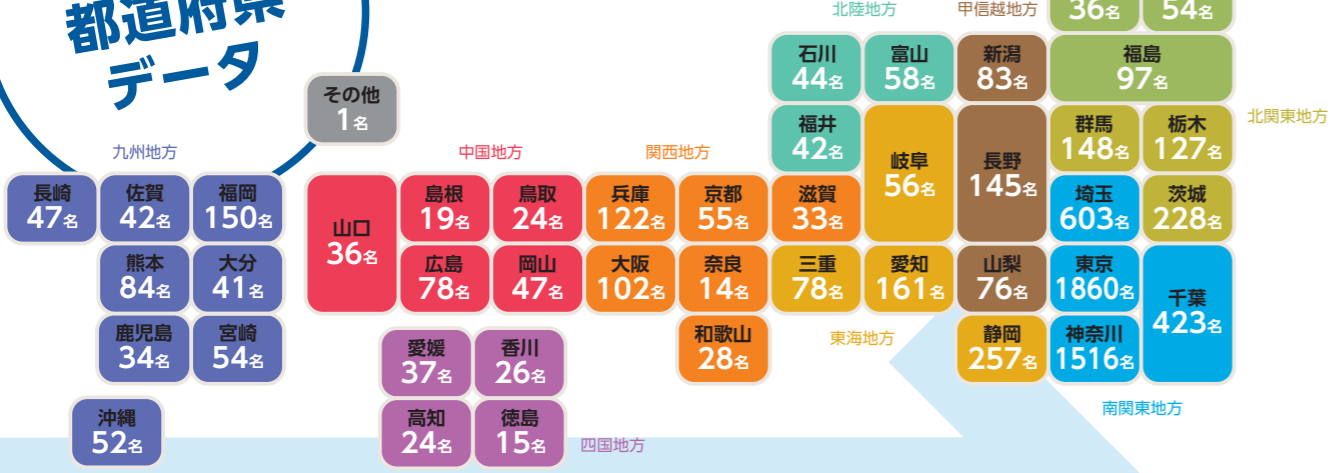
全国から集結。

日本全国、各都道府県から学生が集まる日体大。様々な地域から学生が集まる
環境は、多様な価値観や考え方を理解し、より深く学びを追究できる理想的な環境です。

北海道
139名

在学生出身 都道府県 データ

在籍者数 **7,536** 名



九州

スポーツを多角的に
見ることができるよう
になりました。



体育学部 体育学科
カヌー部所属
内之倉 薫人
宮崎県/
宮崎大宮高等学校



スポーツは勝つということがすべてではありま
せん。する、支える、見る、応援すると、多様な関
わり方があります。たくさんの関わりがあること
で今の自分があることを知り、新たなスポーツの
価値を見いだすことができるようになりました。

四国

興味があるものを調べて
焦らず慎重に志望校を探して
みましょう！



児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科
幼児教育保育コース
ダンス部所属
近藤 ひなた
愛媛県/
新居浜高等学校



自分自身のモチベーションやメンタルの保ち方
を少しずつ知っていくので、メンタルが強くなっ
たと思います。自分が今やりたいと思っている
ものがある方は「やればよかった後悔」をしない
為に自分の気持ちに正直になってください！

入学者出身高等学校ランキング (在学生)

- 1st 埼玉栄高等学校 (埼玉県) 55名
 - 2nd 荏田高等学校 (神奈川県) 43名
 - 3rd 東京高等学校 (東京都) 40名
 - 4th 県立相模原栄高等学校 (神奈川県) 35名
 - 5th 都立東大和高等学校 (東京都) 34名
 - 6th 横浜創英高等学校 (神奈川県) 33名
 - 7th 湘南工科大学附属高等学校 (神奈川県) 32名
 - 8th 川崎市立橋高等学校 (神奈川県) 30名
 - 10th 桐蔭学園高等学校 (神奈川県) 29名
 - 10th 伊奈学園総合高等学校 (埼玉県) 29名
- 併設校
- 日本体育大学荏原高等学校 542名 (東京都)
 - 日本体育大学柏高等学校 203名 (千葉県)
 - 日本体育大学桜華高等学校 107名 (東京都)
 - 浜松日体高等学校 48名 (静岡県)

南関東

特に印象に残っていることは、
授業のレベルが高い
ということです。



体育学部 体育学科
準硬式野球部所属
前山 智哉
東京都/
都立広尾高等学校



先生方がとても豪華で元オリンピック選手メダ
リストなどで世界で活躍していた選手に教えてい
ただくことが嬉しくとも印象に残っています。自分
が苦手な指目でも教え方がしっかりしている
ので練習した分上手くなることができます。

学部・学科、大学院紹介

スポーツサイエンスの
幅広い領域を網羅する
5学部 9学科 4領域
2コース 3大学院

体育学部

Faculty of Sport Science

体育学部	30
体育学科	34
スポーツ教育領域	36
競技スポーツ領域	38
健康学科	40
ヘルスプロモーション領域	42
ソーシャルサポート領域	44

スポーツ文化学部

Faculty of Sport Culture

スポーツ文化学部	46
武道教育学科	50
スポーツ国際学科	54

スポーツマネジメント学部

Faculty of Sport Management

スポーツマネジメント学部	58
スポーツマネジメント学科	62
スポーツライフマネジメント学科	66

児童スポーツ教育学部

School of Childhood Sport Education

児童スポーツ教育学部	70
児童スポーツ教育学科	74
児童スポーツ教育コース	76
幼児教育保育コース	78

保健医療学部

Faculty of Medical and Health Science

保健医療学部	80
整復医療学科	84
救急医療学科	88

大学院

Graduate School

大学院	92
体育学研究科	92
教育学研究科	93
保健医療学研究科	93

ピーコックの文化概念(その2)

- ※1: 文化は社会の構成員によって学習される
- ※2: 文化は(自明であるがゆえに)無形の了解事項である
- ※3: (特定集団は数多く存在するので)文化も概念として複数扱いされる
- ※4: 文化は認識の仕方・規則の体系である

幅広い学びの領域で 一人ひとりの向上心に応える。

詳細は
ホームページへ！



あなたの夢や希望、目的に合わせて、興味のある学科や領域、コースをチェックしてみてください。

キャンパス	学部	学科/領域・コース	学びのポイント	在籍者数 (2023年5月現在)	取得可能な免許・資格	進路データ	
東京・世田谷 キャンパス	体育学部	体育学科	スポーツ教育領域 ▶▶P36	主に学校教育およびスポーツ団体・諸施設での指導者に必要な実践的能力や知識を学ぶ。	3,300名 男子：2,205名 女子：1,095名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい者・肢体不自由者・病弱者) ■ 競泳コーチ3(受験資格) ■ アスレティックトレーナー(受験資格) * 競技スポーツ領域のみ ■ ハンドボールコーチ1(受験資格) ■ JPSUスポーツトレーナー資格(受験資格) * 競技スポーツ領域のみ ■ 日本トレーニング指導者協会認定 トレーニング指導者(受験資格) 	
			競技スポーツ領域 ▶▶P38	競技者やコーチングスタッフ、トレーナーを目指し、スポーツ科学・医科学、コンディショニング管理などを学ぶ。			
		健康学科	ヘルスプロモーション領域 ▶▶P42	主に養護教諭や衛生管理者になるための健康管理・疾病予防に関する実践力と知識を学ぶ。	781名 男子：350名 女子：431名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 養護教諭一種免許状 * ヘルスプロモーション領域のみ ■ 社会福祉士(受験資格) * ソーシャルサポート領域のみ ■ 第一種衛生管理者 ■ 日本トレーニング指導者協会認定 トレーニング指導者(受験資格) ■ 健康運動実践指導者 ■ 健康運動指導士 	
			ソーシャルサポート領域 ▶▶P44	社会福祉支援に携わる上で必要な身体的・心理的アプローチの基礎となる理論や技術を学ぶ。			
東京・世田谷 キャンパス	スポーツ文化学部	武道教育学科 ※1 ▶▶P50	武道や日本舞踊、民俗舞踊や和太鼓などの伝統芸能における実践的な技術や理論を中心に学ぶ。	401名 男子：307名 女子：94名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) 		
		スポーツ国際学科 ※1 ▶▶P54	スポーツを通して国際協力・交流、開発援助を促進するための知識や技術を学ぶ。	423名 男子：292名 女子：131名			
横浜・健志台 キャンパス	スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科 ※1 ▶▶P62	スポーツイベントやスポーツ施設経営などの事業にビジネスチャンスを見つけ出し、スポーツ奨励・促進のための活動を支援する能力を学ぶ。	636名 男子：445名 女子：191名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 初級/パラスポーツ指導員 * スポーツライフマネジメント学科のみ ■ スポーツ・レクリエーション指導者 * スポーツライフマネジメント学科のみ ■ 公認アシスタントマネジャー(受験資格) ■ スポーツ施設管理士(受験資格) ■ スポーツ施設運営士(受験資格) 		
		スポーツライフマネジメント学科 ▶▶P66	すべての人々に心身の健康な生活の提供と健康寿命の延伸を図ることを目的に、ライフステージに応じてスポーツや運動を処方し、自ら示範して指導する能力を学ぶ。	463名 男子：274名 女子：189名			
東京・世田谷 キャンパス	児童スポーツ教育学部	児童スポーツ教育学科	児童スポーツ教育コース ▶▶P76	主に小学校・中学校教諭に必要な児童生徒期の体力づくりや、スポーツ指導のための知識と実践力を学ぶ。	574名 男子：272名 女子：302名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ■ 小学校教諭一種免許状 ■ ジュニアスポーツ指導員(受験資格) ■ 初級障がい者スポーツ指導員 	
			幼児教育保育コース ▶▶P78	幼稚園教諭や保育士を目指し、児童の発育・発達を総合的に支援できる知識や実践力を学ぶ。			
横浜・健志台 キャンパス	保健医療学部	整復医療学科 ▶▶P84	国家資格「柔道整復師」取得を目指し、スポーツと健康増進に貢献するための専門知識と臨床技術を学ぶ。	404名 男子：251名 女子：153名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会福祉士(任用) ■ 柔道整復師(受験資格) ■ アスレティックトレーナー(受験資格) * 人数制限あり ■ 日本トレーニング指導者協会認定 トレーニング指導者(受験資格) 		
			救急医療学科 ▶▶P88				救急救命士国家試験合格に主眼を置き、救急医療分野の従事者に必要な専門知識や実践力を学ぶ。
				358名 男子：280名 女子：78名	<ul style="list-style-type: none"> ■ 救急救命士(受験資格) ■ 第一種衛生管理者 ■ 防災士(受験資格) 		

※1 日本体育大学では、武道教育学科、スポーツ国際学科、スポーツマネジメント学科において、令和6年度(2024年度)4月より、入学定員の変更を予定しており、取組定員変更の認可申請中です。なお、内容に変更が生じることがあります。 ※2 教員に幼稚園教諭を含む ※3 医療機関に柔道整復師を含む ※4 医療機関及び消防に救急救命士含む

日本体育大学が定める3つの方針

ディプロマ・ポリシー
卒業認定・学位授与の方針

カリキュラム・ポリシー
教育課程編成・実施の方針

アドミッション・ポリシー
入学者受入の方針

1. ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

Diploma policy

体育学部では、本学の「教育目標」に沿った人材を育成するため、独自の教育プログラムを展開する。この課程における、卒業認定と学位授与[学士(体育学)]の要件は、以下の通りである。

- 1 所定の期間在学し、本学の社会的使命(ミッション)及び目標(ビジョン)に則って設定された授業科目を履修することにより、所定の単位を修得している。
- 2 体育スポーツ学に関する諸科目の多面的な履修を通じて、広く教養を培うとともに、体育・身体活動・スポーツの実践を通じて、体力の向上、健康の保持増進、心身の調和のとれた発達、競技力向上、国際平和の実現に貢献できる専門的知識と技能とを体得している。
- 3 体育学部における共通教育及び各学科・学修領域に設定する体系的学修を通じ、現代社会が抱える体育スポーツ学の諸問題について、課題探求力や問題解決力、さらには、それらを実践現場において有効に還元するためのコミュニケーション力、実践力を備えている。

2. カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

Curriculum policy

体育学部は、「卒業認定・学位授与の方針」に掲げる知識及び能力を修得させるために、その基礎となる体育学部共通科目及び各学科・学修領域における実践的科目を編成し、講義・演習・実習等を適切に展開する。

- 体育学科
1 体育学科では、「スポーツ教育」及び「競技スポーツ」に関する学修領域を設け、当該分野におけるより高度な知識と技術とが体得できるよう、関連科目を配する。
2 青少年の健全な心と身体とを育む力やスポーツの競技力向上に資する力を修得すべく、関連の実践的技術・理論科目を配する。
3 スポーツ医科学、コンディショニング管理、スポーツ傷害に関する科目についても設けることとし、ひとりひとりの技術・体力レベル等に応じた適切なスポーツ指導が展開できるよう、実践現場での実習等を重視する。

健康学科
1 健康学科では、「ヘルスプロモーション」及び「ソーシャルサポート」に関する学修領域を設け、当該分野におけるより高度な知識と技術とが体得できるよう、関連科目を配する。
2 心身ともに健やかで豊かな福祉社会の実現に貢献できるよう、健康科学・スポーツ医学に関する実践的技術・理論科目を配する。
3 身体活動によって生じる外傷・障害の対応、安全の確保に必要な実践的技術を修得できるよう、実践現場での実習等を重視する。



3. アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

Admission policy

体育学部は、その「卒業認定・学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」に沿って、入学試験を実施する。

- 求める人材像
1 国語、英語等で学んだことを基盤とした言語能力及びコミュニケーション能力を有している。
2 地理歴史・公民等を通じて地球規模で現代社会を読み解く力を有している。
3 数学、理科等で学んだ思考力に基づき、体育・身体活動・スポーツを客観的に分析する力を有している。
4 保健体育、芸術等で研いだ感性と創造力から、人間の心身の可能性(スポーツ・芸術・文化)について探究する力を有している。
5 種々の課外活動を通じて身につけたチームワークや実践力を有している。
- 入学者選抜の種類
入学者選抜にあたっては、上掲の高等学校等において修得すべき知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「特別選抜」(備学生・国際バカロレア(IB)資格・英語外部資格・外国人留学生・リカレント・飛び入学)、など多様な選抜区分を設ける。

体育学部

スポーツ文化学部

スポーツ文化学部では、本学の「教育目標」と本学が培ってきた伝統に基づき、我が国の体育・スポーツ界並びに来るべき社会を国際的にリードできる人材の育成を図るための独自の教育・研究プログラムを通じて、以下のような資質・能力を獲得した学生に「学士(体育学)」を授与する。

- 幅広い教養と専門分野の知識・技能
1 幅広い教養と、伝統に由来する体系化された「我が国固有の伝統スポーツ文化」である武道並びに伝統芸能に関連した科学的な知識と技能を身に付けている。
2 武道並びに伝統芸能を通じて国際的に貢献するために必要な科学的な知識と技能を身に付けている。
3 日本の精神文化に立脚した体育・スポーツを通じた国際的な社会的課題の解決に必要な知識と技能を身に付けている。
- 汎用的能力
1 スポーツを通じた国際理解、国際平和の実現に向けて、適切に課題を解決することができる。(課題解決力)
2 スポーツを通じた国際理解、国際平和の実現に向けて、適切なコミュニケーションを営むことができる。(コミュニケーション能力)
3 課題解決に必要な情報を収集、評価、活用できる。(情報収集力)
- 態度
1 主体性をもって多様な人々と協働し、スポーツを通じた国際理解、国際平和の実現に向けて取り組もうとしている。
2 多様な他者の意見や思いを共感的に理解しようとしている。
3 生涯にわたり新しい知識やスキルを積極的に身に付けてようとしている。
4 スポーツの価値や礼節を尊重し、その実現に向けて責任をもって行動しようとしている。



スポーツ文化学部のディプロマ・ポリシーを踏まえ、カリキュラム・ポリシーを次のように定める。

- 教育課程の編成
1 本学が果たしてきた歴史的・社会的使命を理解すると同時に我が国の体育・スポーツの歴史を知り、本学で学ぶ意味の醸成を目的として「日体大アイデンティティ科目」を設け、「日体大の歴史」及び「オリンピック・パラリンピック概論」を置く。
2 体育・スポーツにおける実践的指導力のみならず、広く社会一般で先導的役割を担うためのチームワークやリーダーシップ、コミュニケーション能力並びに規範的意識を養成するため、「日体大アイデンティティ科目」に「海浜実習」、「キャンプ実習」、「スキー実習」、「スケート実習」の4つの学外(野外)実習科目を設ける。
3 多様性を受け入れ、共生・共感的態度をもって、地球市民として各分野で活躍できる力を養うために「グローバルコミュニケーション科目」を設ける。
4 よき市民及び国際人として身に付けるべき基本的な素養としての社会人基礎力と調和のとれた人間力を形成するため、学部共通科目に「教養科目」を設け、基礎教養に関わる科目と言語コミュニケーション科目を置く。
5 体育・スポーツを通じて国際的な社会的課題を主体的に解決できる能力を育成するために、「総合科目」の中に研究科目を設ける。

- この科目群では、初年次に「スポーツ文化研究A」、2年次に「スポーツ文化研究B」、3年次に「スポーツ文化研究C・D」、4年次に「スポーツ文化研究E・F」を必修とし、課題解決力、コミュニケーション能力、情報収集力の段階的・体系的な能力の向上を図る。
1 スポーツ・健康科学並びにスポーツ指導の基礎的知識、技能、態度を修得するために、「基幹科目」、「展開科目」、「専門科目(体育実技)」を設ける。
2 スポーツを通じた国際貢献の基幹となる知識、技能並びに態度を習得するために「学科基礎科目」を設ける。
【武道教育学科】
わが国固有の精神文化に立脚した体育・スポーツを中心にその内容を構成する。
3 体系的かつ専門的な学修を通じて体得した知識、技能等を総合的に活用するために「学科専門科目」を設ける。
【スポーツ国際学科】
海外の体育・スポーツを中心にその内容を構成する。
4 体系的かつ専門的な学修を通じて体得した知識、技能等を総合的に活用するために「学科専門科目」を設ける。
【武道教育学科】
武道教育、伝統芸能、体育指導などに関わる教養とスキルを向上させる科目を置く。
【スポーツ国際学科】
スポーツ国際交流、スポーツ支援、スポーツ国際開発援助などで今日の課題を実践的に解決する力を獲得するために、国際的な教養とスキルを向上させる科目を置く。

- 教育方法
1 講義、反転学習、ピア学習、課題探究型学習等を効果的に組み合わせることで、他者と双方向的に関わりながら主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて多様な価値観をもつ人々とコミュニケーションができる機会を提供する。
2 課題探究型学習、フィールドワーク、収集したデータの協同的な分析、発表の機会を設定することで自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に対する興味関心を高める機会を提供する。
3 海外でのスポーツ文化交流や指導体験を通して、異文化理解を促進する機会を提供する。
- 学修の評価
1 シラバスに示した評価規準に即して学修成果を評価する。
2 学修成果は、最終テスト並びに授業過程において実施する小テスト、レポート、発表、実技試験等を踏まえて評価していく。

スポーツ文化学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づき、アドミッション・ポリシーを以下に明示する。

- 求める学生像
1 スポーツを通じた日本国内外の社会的課題の解決に関心のある人
2 体育・スポーツに関して、自己アピールできるものを持っている人や見つけた人
3 他者と協調・協働し、課題解決に向けた活動することに意欲のある人
4 社会の規範やルールに従い、責任感をもって行動しようとする人
5 多様な文化・価値観を学び、国・地域や国際社会で活躍したい人
- 入学者選抜の種類
入学者選抜にあたっては、高等学校などにおいて修得すべき知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「特別選抜」など多様な選抜区分を設ける。

スポーツマネジメント学部

スポーツマネジメント学部では、本学の「教育目標」に基づき、体育スポーツ学、スポーツマネジメント学に関する専門教育並びに教養科目等に関する共通教育を通じて、以下のような資質・能力を獲得した学生に「学士(体育学)」を授与する。

- 幅広い教養と専門分野の知識・技能
1 幅広い教養と専門分野(体育スポーツ学、スポーツマネジメント学)に関する基礎的な知識・技能を体系的に身に付けている。
2 現代のスポーツ全体を見渡し、スポーツの価値を有効に活用することで個人や組織、社会の課題解決を図るとともに、スポーツビジネスの発展や地域における豊かなスポーツライフの実現に寄与し、様々な立場の人を尊重し、共感し、思いやりのある態度をとうろくしている。(共生・共感)
3 社会の規範やルールに従い、責任感をもって行動しようとしている。(規範意識、倫理観)
4 自己への理解を深め、確たる自信や前向きな態度をもって、自律して生涯学び続けようとしている。(自己理解、自己効力感、自律、生涯学習)
- 汎用的能力
1 課題の発見・設定をし、その解決に必要な情報を収集・分析・整理し、解決の方法を見出し、解決のための方策を企画・実行することができる。(企画力、課題解決力)
2 筋道を立てて思考し、適切な根拠に基づき、自分の考えを表現できる。(論理的思考力、表現力)

- 1 日本語及び外国語を使って読み、書き、聞き、話すことができる。(コミュニケーションスキル)
- 2 ICTを使って多様な情報を収集・分析し、判断・活用することができる。(情報収集・活用能力)

スポーツマネジメント学部のディプロマ・ポリシーを踏まえ、カリキュラム・ポリシーを次のように定める。

- 教育課程の編成
1 本学が果たしてきた歴史的・社会的使命を理解すると同時に我が国の体育・スポーツの歴史を知り、本学で学ぶ意味の醸成を目的として「日体大アイデンティティ科目」を設け、「日体大の歴史」及び「オリンピック・パラリンピック概論」を置く。
2 体育・スポーツにおける実践的指導力のみならず、広く社会一般で先導的役割を担うためのチームワークやリーダーシップ、コミュニケーション能力並びに規範的意識を養成するため、「日体大アイデンティティ科目」に「海浜実習」、「キャンプ実習」、「スキー実習」、「スケート実習」の4つの学外(野外)実習科目を設ける。
3 多様性を受け入れ、共生・共感的態度をもって、地球市民として各分野で活躍できる力を養うために「グローバルコミュニケーション科目」を設ける。
4 幅広い教養を身に付け、生涯学び続けることのできる前向きな態度を育成するために、初年次と2年次に「教養科目」を設ける。
5 スポーツマネジメントにおける課題を主体的に解決できる能力を育成するために、初年次から4年次までを通じた「総合教育科目」の中に研究科目を設ける。この科目群では、初年次に「スポーツマネジ

- メント研究A」、2年次に「スポーツマネジメント研究B」、3・4年次に「スポーツマネジメント研究C・D・E・F」を必修とし、論理的思考力、表現力、情報収集・活用能力、課題解決力の段階的・体系的な能力の向上を図る。
1 体育スポーツ学、スポーツマネジメント学に関する基礎的な知識と技能を身に付けることを目的とした「基幹科目」と「展開科目」を設ける。
2 専門分野の知識・技能を身に付け、社会の状況に応じた実践的マネジメント能力を高めるために、各学科に「学科基礎科目」と「学科専門科目」を設ける。
【スポーツマネジメント学科】
スポーツに関する組織や団体、企業等をマネジメントしたり、スポーツをビジネスと関連付けてマネジメントするための専門的知識や技能を身に付けるために、「学科基礎科目」を設ける。また、世界中で展開しているイベント・商品開発・施設経営など様々なスポーツビジネスの実践現場に活かせる企画力・実践力・プレゼンテーション力を養い、新たな価値を生み出す意欲と態度を培うために、「学科専門科目」を設ける。
【スポーツライフマネジメント学科】
多様な人々のスポーツライフをマネジメントし、現代社会の様々な課題を解決するための専門的知識や技能を身に付けるために、「学科基礎科目」を設ける。また、部活動、地域スポーツ、まちづくり、健康づくりなどに関わる指導力とマネジメント力を向上させるための「学科専門科目」を設け、専門性の高い指導者を養成するためにアウトドアスポーツに関わる理論・実習、スポーツ・レクリエーションの実技、高齢者や障がい者のスポーツ指導に関する実技などの科目を配置する。
3 多様な形で社会に貢献できる能力を育成するために、「自由科目」を設ける。

- 教育方法
1 講義、演習、実技、実習をバランスよく組み合わせ、主体的な学修の充実を図る。
2 科目の特性に応じて双方向型授業、グループワーク、集団討論、反転授業、PBL型授業等を初年次から展開し、動機付け・目的意識の向上を促す。
- 学修の評価
1 各科目の到達目標と評価方法はシラバスに明示し、具体的な評価基準については、授業内で学生に周知する。
2 学修成果は定量的、定性的に評価する。
3 「スポーツマネジメント研究E・F」での成果、提出された論文等から4年間の学修を総合的に評価する。

スポーツマネジメント学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づき、アドミッション・ポリシーを以下に明示する。

- 求める学生像
1 スポーツに関わる組織や個人のマネジメント及びスポーツをめぐるビジネスについての知的好奇心の旺盛な人
2 体育スポーツ学、スポーツマネジメント学を学修する上で幅広い教養を担保するものとして、高等学校などで身に付けるべき各教科に関する基礎的学力を有している人
3 授業、大学行事、課外活動、ボランティア活動などにおいて、他者と協調・協働し、課題解決に向けた活動を行うことに意欲を有している人
4 国内外において体育・スポーツを推進し社会に貢献できるリーダーを目指す人
- 入学者選抜の種類
入学者選抜にあたっては、上掲の高等学校などにおいて修得すべき知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性・協働性などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「特別選抜」など多様な選抜区分を設ける。

日本体育大学が定める 3つの方針

ディプロマ・ポリシー
卒業認定・学位授与の方針

カリキュラム・ポリシー
教育課程編成・実施の方針

アドミッション・ポリシー
入学者受入の方針

1. ディプロマ・ポリシー Diploma policy (卒業認定・学位授与の方針)

児童スポーツ教育学部では、本学の「教育目標」に基づき、教育学・保育学、体育・スポーツ科学に関する専門教育並びに教養科目等に関する共通教育を通じて、以下のような資質・能力を獲得した学生に「学士(児童スポーツ教育学)」を授与する。

■ 幅広い教養と専門分野の知識・技能

- ①幅広い教養と専門分野(教育学・保育学、体育・スポーツ科学)に関する基礎的な知識・技能を体系的に身に付けている。
- ②児童(乳幼児を含む)の状況に応じた実践的指導力を身に付けている。
- 汎用的能力
- ①課題の発見・設定をし、その解決に必要な情報を収集・分析・整理し、解決の方法を見出し、解決することができる。(課題解決力)
- ②筋道を立てて思考し、適切な根拠に基づき、自分の考えを表現できる。(論理的思考力、表現力)
- ③日本語及び外国語を使って読み、書き、聞き、話すことができる。(コミュニケーションスキル)
- ④ICTを使って多様な情報を収集・分析し、判断・活用することができる。(情報収集・活用能力)

■ 態度

- ①様々な立場の人と協調・協働し、教育学・保育学、体育・スポーツ科学における課題の解決に向かって主体的に参画し、リーダーシップを発揮しようとしている。(チームワーク、リーダーシップ、参画)
- ②共生社会の実現に向けて、様々な立場の人を尊重し、共感し、思いやりのある態度をとうろうとしている。(共生、共感的態度)
- ③社会の規範やルールに従い、責任感をもって行動しようとしている。(規範意識、倫理観)
- ④自己への理解を深め、確たる自信や前向きな態度をもって、自律して生涯学び続けようとしている。(自己理解、自己効力感、自律、生涯学習)

2. カリキュラム・ポリシー Curriculum policy (教育課程編成・実施の方針)

児童スポーツ教育学部のディプロマ・ポリシーを踏まえ、カリキュラム・ポリシーを次のように定める。

■ 教育課程の編成

- ①共生、共感的態度で、自己効力感を持って前向きに学ぶ意欲を身に付けるとともに、チームワークやリーダーシップ、規範意識を養うために、本学独自の「日体大総合科目」を設ける。
- ②幅広い教養を身に付け、生涯学び続けることのできる前向きな態度を育成するために、初年次と2年次に「教養科目」を設ける。
- ③外国語でのコミュニケーションスキルを高めることを目的とした「言語コミュニケーション科目」を2年次までに設ける。
- ④教育・保育、体育・スポーツにおける課題を主体的に解決できる能力を育成するために、初年次から4年次までを通した「児童スポーツ教育学部基軸・キャリア科目」を設ける。この科目群では、初年次に「基礎ゼミナール」、2年次に「児童スポーツ教育演習」、3・4年次に「児童スポーツ教育研究」を必修とし、論理的思考力、表現力、情報収集・活用能力、課題解決力の段階的・体系的な能力の向上を図る。
- ⑤教育学・保育学、体育・スポーツ科学に関する基礎的な知識と技能を身に付けることを目的とした「共通専門科目」を2年次までに設ける。

3. アドミッション・ポリシー Admission policy (入学者受入の方針)

児童スポーツ教育学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づき、アドミッション・ポリシーを以下に明示する。

■ 求める学生像

- ①教育・保育への関心を持ち、それらの職への強い使命感や志のある人
- ②教育学・保育学、体育・スポーツ科学を学ぶ上で幅広い教養を担保するものとして、高等学校などで身に付けるべき各教科に関する基礎的学力を有している人
- ③授業、大学行事、課外活動、ボランティア活動などにおいて、他者と協調・協働し、課題解決に向けた活動をするに意欲のある人
- ④社会の規範やルールに従い、責任感をもって行動しようとする人

■ 入学者選抜の種類

入学者選抜にあたっては、上掲の高等学校などにおいて修得すべき知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「特別選抜」など多様な選抜区分を設ける。

児童スポーツ教育学部

保健医療学部は、本学の「教育目標」に沿った人材を育成するため、独自の教育プログラムを展開する。この課程における、卒業認定と学位授与の要件は、以下の通りである。

■ 整備医療学科

整備医療学科では、豊かな人間性と倫理観に満ち、国際的視野を備え、スポーツとスポーツを通じて人々の健康に医療の立場から貢献する人材を育成することが社会から期待されている。このような人材を育成するため、所定の期間在学し、所定の133単位を修得した者に卒業を認定、学位【学士(整備医療学)】を授与する。具体的な知識・技能及び応用力等は、次の通りである。

〈資質・能力〉

- ①知識・理解
- 我が国の伝統医療である柔道整復術に関する知識と技術を有し、適切に実践できる。
- 基礎医学と臨床医学に関する高度の知識を有し、科学的思考を身につけている。
- スポーツに関する幅広い知識を有し、スポーツによる身体への影響を理解できる。
- ②分野固有の能力
- 柔道整復師の業務を理解し、柔道整復術の適応と禁忌を判断して施術の客観的評価ができる。
- 運動器外傷に対し、適切な応急手当から社会・競技復帰までの治療ができる。
- スポーツ選手の外傷・障害に応じた適切な指導と管理ができる。
- ③汎用的能力
- 医療人として高い倫理観に基づき、主体的な判断ができる。

■ 優れたコミュニケーション能力や協調性を有し、思いやりで満ちた行動ができる。

④態度・姿勢

- 柔道整復術を実践し、国民の健康維持と増進の一翼を担うという自覚を持っている。
- スポーツとスポーツを通じて人々の健康に医療の立場から貢献するという強い意志を持っている。
- 生涯にわたり自ら学び続ける習慣を身につけている。
- 国際交流の重要性を理解し、柔道整復師としてスポーツに関わりグローバルに活躍する国際性を身につけている。

■ 救急医療学科

救急医療学科では、所定の期間在学し、次のような知識・能力等を身につけ、所定の単位を修得した者に卒業を認定するとともに、学位【学士(救急医療学)】を授与する。

- ①救急・災害医療に関する医学的・法的知識を有し、医療人として必要な倫理観を備えている。
- ②臨床現場において、科学的根拠に基づいて思考し、必要な医療技術が実践できる。
- ③現代社会におけるグローバル化に対応できる多様性を備え、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を有している。

保健医療学部は、「卒業認定・学位授与の方針」に則って、次の通り、「教育課程編成・実施の方針」を定める。

■ 整備医療学科

整備医療学科では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目標を達成するために、「学部共通科目」と「専門教育科目」を体系的に編成し、講義・演習・実習等を適切に組み合わせて授業を展開する。教育課程については、コースツリーにより体系的に明示する。

①教育内容

学部共通科目については、「言語コミュニケーション科目」「教養科目」「総合科目」「数理・情報系」「生物系」「体育系」の6つの科目群に区分する。専門教育科目については、「スポーツ科学」「人間の構造と機能」「疾病と傷害」「柔道整復術の適応」「柔道整復術の理念と保健医療福祉」「社会保障制度」「基礎柔道整復学」「臨床柔道整復学」「柔道整復実技」「臨床実習」「総合」の11の科目群に区分する。

②教育方法

- 講義：知識のインプット、アウトプットを繰り返して知識の定着と理解を深める。また、適宜グループディスカッションを行い、人の意見や解釈に多様性があることを理解する。
- 実習：参加型実習を重視している。倫理観、協調性、自己の役割と責任を認識し、主体的に考え、行動できるよう促す。さらに、プレゼンテーションの場を適宜設定し、知識の整理と人に伝える力の養成を重視する。
- 演習：知識の定着と技術の正確性を高めるため、反復して学習することを重視する。
- eラーニング：予習・復習を可能にし、学生個々人の主体的で活発な勉学意欲の促進を図る。
- 課外活動：特別解剖見学実習やインターンシップを学科独自で制度化して実施し、低学年で学んだ内容の復習の機会や将来の創造のための自発的行動を促進する。

■柔道整復師国家試験対策：柔道整復師国家試験対策プロジェクトを立ち上げ、1年次から習熟度確認のための模擬試験を実施し、4年次においては課外活動として対策授業を実施する。さらに、モバイルラーニングにより、いつでもどこでも学べる環境を提供する。

③学習成果の評価

成績評価は、各科目の「授業科目のねらい・到達目標」に対する到達度を目安として採点する。成績評価の公正さと透明性を確保するため、シラバスに掲げた身につく能力(コミュニケーション能力、問題解決力、組織的行動能力、自己実現力、知識獲得力、実技能力、英会話能力)に応じて、筆記試験、プレゼンテーション、レポート、参加態度など適切な評価を組み合わせ、その配点比率を予め明示する。また、成績評価の客観性を維持するため、成績評価の終了後に試験問題やレポート課題の出題意図・調評などを学生へ告知し、成績分布を公表する。

■ 救急医療学科

- ①大規模災害に対応できる人材を育成するために、災害ボランティアや防災訓練に参加する等現場経験を重視した演習や実習科目を配する。
- ②海外で活躍できる人材を育成するため、国際的な救急システムに関する科目を配する。
- ③医療人として必要な倫理観を身に付けるために、早期の臨床現場見学、病院内実習、救急車同乗実習等、救急医療の現場(実践)を意識した科目を重視する。



保健医療学部では、その「卒業認定・学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」に沿って、入学試験を実施する。

■ 求める人材像

- ①国語、英語等で学んだことを基盤とした言語能力及びコミュニケーション能力を有している。
- ②地理歴史、公民等を通じて地球規模で現代社会を読み解く力を有している。
- ③数学、理科等で学んだ思考力に基づき、体育・身体活動・スポーツを客観的に分析する力を有している。
- ④保健体育、芸術等で研んだ感性と創造力から、人間の心身の可能性(スポーツ・芸術・文化)について探究する力を有している。
- ⑤種々の課外活動を通じて身につけたチームワークや実践力を有している。

■ 入学者選抜の種類

入学者選抜にあたっては、上掲の高等学校等において修得すべき知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、などを備えているか否かを評価するため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「特別選抜」(帰国生・国際バカロレア(IB)資格・英語外部資格入試・リカレント)、など多様な選抜区分を設ける。



体育学部

スポーツ・体育の発展に貢献する。

健康で豊かな社会の実現と、



Faculty of Sport Science

体育学科

入学定員 / 800名 スポーツ教育領域/競技スポーツ領域

東京・世田谷キャンパス

横浜・健志台キャンパス

健康学科

入学定員 / 195名 ヘルスプロモーション領域/ソーシャルサポート領域

東京・世田谷キャンパス

横浜・健志台キャンパス

目指す人物像

高度な教養に裏付けられた国際性や市民性、体育スポーツについての専門的な実践力・知識を兼ね備えた人材を育成します。さらに、問題解決力や組織的行動能力、コミュニケーション能力など、総合的な能力により実社会で確実な即戦力となり、将来にわたってキャリアアップを図ることができる人間力を育てます。

習得できるスキル

与えられた課題、自ら発見した課題に関して、情報や知識あるいは現状を理論的に分析し、解決策を立てて実行。その結果を検証し、計画の見直し、次の計画へ反映ができる。

問題解決力

組織的行動能力 自己実現力 知識獲得力

英会話能力 コミュニケーション能力 実技能力

専門性

**優れた総合的能力を持つ、
学士力・就業力の高い
人材を育成**



理論と実践を両輪として、有能な人材を育成。

体育学部は、人々の健康の増進と福祉の充実、さらにはスポーツ文化の向上と体育の発展に貢献する人材の養成を目的として設置された学部です。そのため、体育・スポーツの実践に加え理論を含めた総合的な学びを通して、体育・スポーツを専門的・科学的にとらえる思考力と実践力を養うことが重要です。獲得した知識は、必要な時に実践できてこそ価値があります。スポーツに関わるさまざまなフィールドにおいて、優れた実践力と応用力を発揮、諸課題の解決に対応できるようにすること、講義で身につけた理論を実践する場として、多様な実技、演習を用意しています。



体育学部のここが楽しい！

スポーツの試合や発表会、実習など、日体大には年間を通じてさまざまな行事が目白押し。充実した毎日、退屈している暇なんてありません。

笠原 朱里
千葉県 / 千葉経済大学附属高等学校 所属 / 女子ソフトボール部



カラダを動かすことだけがスポーツじゃない！スポーツにまつわる様々な分野を学びます。



フットサル？いいえ、よく見てください。手をつないでプレーしています。体育科教育実践法という授業です。

学部共通カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育科目	言語表現科目 国語表現I 基礎英語I 基礎英語II	国語表現II 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII		
	教養科目 哲学 芸術(音楽) 法学(日本国憲法) 生命科学 心理学 情報処理(情報機器の操作を含む)	文学 経済学 社会学 統計学 歴史学 エコロジー		
外国語科目	海外語学研修	応用英語 中国語 ドイツ語 コリア語		
総合教育科目	総合科目 日体大の歴史(日体伝統実習を含む) 体育研究発表実演会	海浜実習 キャンプ実習	スキー実習 スケート実習	
	キャリアデザイン科目	キャリアデザインA キャリア実践演習	キャリアデザインB	
専門教育科目	理論系科目 スポーツ研究A スポーツ哲学	機能解剖学 野外活動論	スポーツ史 スポーツ生理学	
	実践系科目 運動方法・体づくり運動(体操) 運動方法・器械運動 運動方法・陸上競技 運動方法・水泳 運動方法・ソフトボール(野球を含む) 運動方法・ダンス(フォークダンスを含む) 運動方法・バスケットボール 運動方法・ハンドボール	運動方法・サッカー 運動方法・バレーボール 運動方法・卓球 運動方法・バドミントン 運動方法・武道(柔道) 運動方法・武道(剣道) 運動方法・武道(相撲)	スポーツ研究B 運動方法・ラグビー 運動方法・テニス 運動方法・レスリング	スポーツ研究C スポーツ研究D (卒業研究を含む)

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

授業 Pick up

01 日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)

歴史を振り返りながら
本学で学ぶ自覚と誇りを培う

日体大の歴史を紐解くことは、近代日本の体育スポーツの歴史を語ることに通じます。この授業では、本学が果たしてきた社会的使命を再確認し、未来を見すえ、日体大生としてのアイデンティティを醸成します。

02 スポーツ研究A

体育スポーツ科学領域の
研究課題や知識を習得

4年間の学びの基礎を身に付ける授業です。ここでの目的は、まず、本学で取り扱うスポーツ研究を見渡し、興味のある領域を発見すること。そして、自分自身の課題を設定し、実践的な知識や問題解決力を身に付け、2年次以降の実践的授業に備えます。

03 スポーツ生理学

運動やスポーツに対する
生体諸機能の生理学的応答・適応を学修

ヒトが運動やスポーツを行った時の筋・神経・呼吸・循環機能といった生体諸機能の応答や適応について学びます。本講義では、できるだけ現場に即した身近な話題をテーマに、競技力向上や健康増進のための運動やトレーニングに応用可能な知識を深めます。

先輩に聞く!



小川 史哉
千葉県 / 千葉県立匠道高等学校

Q.面白かった講義は?

健康学科では、社会福祉IIという講義が面白いです。福祉課題について課題解決へのアプローチなどを挙げ、実際に実現することができるか考え、発表する活動があり、福祉課題への関心を持つ面白い講義です。

理論と実践を両輪として、有能な人材を育成。

THEORY PRACTICE

学部共通

主な講義

- トレーニング学
- 各教養教育科目
- 日体大の歴史
- スポーツ研究
- スポーツ哲学
- スポーツ心理学
- スポーツ生理学
- 衛生学・公衆衛生学
- 機能解剖学
- 野外活動論
- 教育原理 など



主な演習、実習

- 海浜実習
- キャンプ実習
- スケート実習
- スキー実習
- 教育実習
- 運動処方演習 など



体育学科

- コーチング学
- スポーツバイオメカニクス
- 測定評価学
- 体育科教育法
- 保健科教育法
- スポーツトレーニング論 など



- 体育科教育実践法
- 保健科教育実践法
- スポーツ実践指導法
- アスレティックトレーナー実習
- 競技力向上実践プロジェクト
- コンディショニング演習
- パフォーマンス分析演習 など



健康学科

看護臨床実習

保健室や校内で発生するケガや疾病に対応する救急看護、応急処置、予防・保健管理等を3年次の夏に本学が指定する実習病院で4週間体験的に習得します。



相談援助演習 I

グループワークやロールプレイング等の演習を通して、相談援助に求められる基本的なコミュニケーション技術を学びます。



体育学科

Department of
Physical Education

東京・世田谷キャンパス

横浜・健志台キャンパス

スポーツ教育領域 / 競技スポーツ領域

青少年の健全な育成やスポーツの競技力向上に必要な能力を身に付ける。

体育学科では、「スポーツ教育」と「競技スポーツ」に関する学修領域を設け、スポーツ情報、医・科学に関する知識のほか、コンディショニング管理やスポーツ傷害予防に関する知識と技能を習得できる本学独自のプログラムを設けています。一人ひとりの技術レベルに対応する指導力や実践力、さらに学校・スポーツ団体・諸施設などと連携し、社会のニーズや課題に対応する能力とリーダーシップも身に付けます。



森先輩に聞く!

体育学科を選んだ理由は?

1つ目の理由は自身の持っている技術を高められると感じたからです。様々な競技の実技科目を受けることができ、その中で高い競技力を持っている仲間たちと共に学び合うことによって、自身の競技レベルの向上に繋がると感じました。2つ目はコーチングスキルを身に付けられると感じたためです。実技科目や保健分野の指導法を学ぶことができ、どの学部学科よりも指導法の授業が多い点に魅力を感じました。

体育学科を選んでよかった点は?

1つ目は多くの仲間に出会えたことです。様々な実技科目で出会い学び合った仲間や、スキーやキャンプなどの実習で協力し合った仲間と出会えてよかったと感じます。2つ目は教師になる上で必要な指導力を身に付けられるところです。様々な競技の指導法を学び知識がついたとともに、実際に指導をするので実践的なスキルが身に付いたのではないかと考えます。

日本体育大学に進学して成長した点は?

多様な視点を持って物事を考えられるようになった点です。大学に入って新たな知識を習得したり、個性あふれる仲間とコミュニケーションをとったりする中で今まで気づかなかった新しい考えや価値観に気付くことができるようになりました。それにより、多様な視点から物事を考えられるようになりました。めまぐるしく変化するこの社会でも柔軟に対応できるよう、多様な視点を持ち続けていきたいです。

将来の目標は?

将来は一人一人の良さや可能性を最大限に引き伸ばすことのできる保健体育科教諭になりたいと考えています。体育が好きで嫌いな子の二極化が顕著に表れている体育では、いかに嫌いな子に体育の必要性や楽しさを教えられるかが大切になってくると考えます。「体育が好き」「楽しい」と生徒たち自身に思ってもらい、誰一人取り残さない授業をできるように日々学び続けていきたいです。

学科のポイント

01

専門知識・技能の獲得



基幹科目の「トレーニング学」「コーチング学」「スポーツバイオメカニクス」「測定評価学」「スポーツ心理学」や、各種の実習・実践科目により、アスリートやその指導者になるために必要な専門知識・技能を修得。また、学校教育の指導者に必要な、体育・スポーツ界の発展に貢献できる人材育成のための高度な実践力や専門知識を学びます。

02

競技力の向上



高い競技力獲得を目指し、専門的な知識と技能を修得するべく励みます。また、心技体それぞれが科目ごとに分かれた「スポーツトレーニング論」や基礎・応用・総合と設けられた「アスレティックトレーニング論」など、専門的・科学的な最新のトレーニング法やコーチング方法を学ぶことで競技自体の発展に貢献します。

03

指導力・リーダーシップの育成



体育スポーツに強い関心を持ち、体育スポーツ分野の指導者を目指して研究・学修に励みます。また、「スポーツ経営管理学」「スポーツ行政」「教育の方法と技術」「教育の制度と経営」「生徒指導論」などの展開科目を学ぶことで、教育現場・スポーツ団体などの指導者としてふさわしい素養や知識、リーダーシップを養います。

体育学科 教員一覧

伊藤 雅充	大石 健二	大本 洋嗣	岡田 隆	荻 浩三	刑部 久	具志堅 幸司	清水 雅彦	杉田 正明	瀬尾 京子
世川 望	関根 正美	田辺 勝	鄭 泰應	津田 博子	長沼 俊夫	西山 哲成	畠田 好章	林 忠男	黄 仁官
舟橋 厚	堀尾 哲也	町田 輝雄	松本 真咲	水野 増彦	三宅 良輔	米地 徹	青柳 宏幸	池田 祐介	市川 純
市川 優一郎	岩原 文彦	大塚 幹太	大束 忠司	大塚 光雄	梶 規子	菊池 直樹	木下 佳子	小畑 直之	小林 史明
佐良土 茂樹	篠原 秀典	高井 秀明	田村 優樹	辻 昇一	角田 貢	中瀬 卓也	根本 研	藤田 将弘	松本 慎吾
村井 敬太郎	村田 由香里	矢野 晴之介	山崎 博和	山本 健之	安達 瑞保	清水 咲子	白井 健三	関口 遼	辻 孟彦
畑山 茂雄	湯元 健一								



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

効果的な筋力トレーニングを理解する

「トレーニング実践演習」

情報豊かな現代のトレーニング指導者に必要な知識と実践の習得を目指す。

トレーニングは、競技能力の向上や損傷の予防、健康増進のために幅広く実施されています。一方、現代は道具の多様化により、トレーニングも多様化し、さまざまな方法が混在しています。数多くの情報を入手可能な現代において、情報を正確にとらえ、それらの本質を理解することが必要です。本講座ではアスリートのパフォーマンスが「より速く、より高く、より強く」向上するために、トレーニング指導者に必要な知識と実践の習得を目指します。座学や実技練習、グループ学習などを用いて、理論と実践の両面を深めます。

日常の筋力トレーニングを改めて見直し、パフォーマンスを高める。

具体的には、筋力トレーニングに特化し、ストレングス&コンディショニング理論の学習やトレーニングプログラムの作成、実技能力の向上を目指します。下肢、上肢、全身の各トレーニングの実践と指導方法を理解し、トレーニング強度や休憩時間に関するトレーニング科学についても知識を広げます。また、グループワークではエラーテクニックの評価を学習し、グループでトレーニングプログラムを作成。実施や指導に当たります。自身もアスリートとして、これまで多くのトレーニングを行っていることと思いますが、その中の疑問点をもち寄り、授業で学んだことを通じて、今後のトレーニングの質を向上させてください。



これまでのトレーニング経験を活かせる。

トレーニング指導者に必要な知識も身に付く。

座学だけでなく、実技練習やグループワークも重視。



担当教員 岡田 隆

スポーツ教育領域



主に学校体育の指導者として必要な知識・実践力を身に付ける。

中学校・高等学校をはじめとする教育現場では、日体大の卒業生が数多く活躍しています。これは、日体大独自のカリキュラムが教職員の育成に寄与する証であり、学生自身の意識の高さの表れといえます。スポーツ教育領域では、学生は人を育てる喜びや感動を得るため、子どもたち、そして社会に求められる指導者の資質を養います。



【体育学科 スポーツ教育領域 1年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	ストレッチング実習				
第2時限	運動方法・陸上競技	生命科学	基礎英語I	哲学	
第3時限	発育発達論	教育原理		日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	運動方法・ 体づくり運動(体操)
第4時限	運動方法・ ソフトボール(野球を含む)		運動方法・器械運動	スポーツ研究A	情報処理 (情報機器の操作を含む)

授業 PICK UP

トレーニング学 01

体カトレーニングの科学的理論・実践方法を学ぶ

「体力」の定義を理解し、体力についての現代の考え方を認識していきます。そして、アスリートの競技力向上を目指した体カトレーニング、一般人の健康維持・増進を目的とする健康づくり運動の基礎知識を正しく修得し、目的に合った科学的実践方法・指導方法への理解を深めます。



体育科教育法 02

体育教師に必要な基礎的知識を学修する教員免許状取得のための必修科目

保健体育科の体育についての目標や内容、指導計画、学習指導法、評価方法などについて理解を深め、保健体育科の教師として授業を展開するための基礎を培います。教員免許状を取得するための必修科目で、学習指導要領に沿った講義や課題学修(指導案の作成など)を進めていきます。



スポーツ実践指導法・陸上競技 03

陸上競技の指導法を実技を通して実践的に学ぶ

陸上競技の種目の中から何種目かを選択し、その指導案を学生自身が作成します。学生は、指導案に沿った内容で授業を展開し、教える難しさや伝える難しさを経験しながら、指導法や説明・表現方法などを学修します。中学校・高校の保健体育教員を目指している学生を対象に、実技を中心に実施します。



カリキュラム

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

		1年次	2年次	3年次	4年次	
学科共通科目	基幹科目	01 トレーニング学	コーチング学	スポーツバイオメカニクス	測定評価学	スポーツ心理学
	展開科目	発育発達論 衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む) 特別支援教育総論 生涯スポーツ論 ストレッチング実習	スポーツ栄養学(食品学を含む) スポーツ医学 テーピング理論(実習を含む) 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 専門運動方法(トランポリン)	健康管理学 スポーツ社会学 スポーツ経営管理学 スポーツ人類学 学校安全(救急処置を含む)	人権教育 知的障害児・者のスポーツ指導 専攻実技研究I 肢体不自由児・者の心理・生理・病理	専門運動方法(ゴルフ) 専門運動方法(アーチェリー) 肢体不自由児・者のスポーツ指導 専攻実技研究II ゴルフ実習
スポーツ教育領域科目	基幹科目	02 体育科教育法	保健科教育法			
	展開科目	教育原理 教師論	教育心理学 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 スポーツ行政 スポーツトレーニング論A(心) スポーツトレーニング論B(技) スポーツトレーニング論C(体)	体育科教育実践法 保健科教育実践法 教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む) 特別支援教育概論 教育の制度と経営 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育課程論 教育相談(カウンセリングを含む) スポーツ実践指導法・体づくり運動(体操) スポーツ実践指導法・器械運動 03 スポーツ実践指導法・陸上競技 スポーツ実践指導法・水泳	スポーツ実践指導法・ソフトボール(野球を含む) スポーツ実践指導法・ダンス(フォークダンスを含む) スポーツ実践指導法・バスケットボール スポーツ実践指導法・ハンドボール スポーツ実践指導法・サッカー スポーツ実践指導法・バレーボール スポーツ実践指導法・卓球 スポーツ実践指導法・バドミントン スポーツ実践指導法・柔道 スポーツ実践指導法・剣道 スポーツ実践指導法・相撲	スポーツ実践指導法・ラグビー スポーツ実践指導法・テニス スポーツ実践指導法・レスリング
	自由科目			病弱児・者教育論 知的障害児・者教育論	事前事後の指導 教育実習 教職実践演習(中・高)	特別支援教育実習指導 特別支援教育実習

競技スポーツ領域



将来のトップアスリートやコーチングスタッフを目標に、知識と競技力を養う。

世界で戦える国際レベルの競技力は、選手と指導者の努力、そして両者が最大限の力を発揮できる環境により培われます。競技スポーツ領域では、科学的トレーニングやコーチング、コンディショニング管理についての高度な実践力や専門知識を学び、競技力に優れたトップアスリート、質の高いコーチングスタッフを目指します。



【体育学科 競技スポーツ領域 1年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	運動方法・ 体づくり運動(体操)	法学(日本国憲法)	生命科学		発育発達論
第2時限		スポーツ研究A		情報処理 (情報機器の操作を含む)	運動方法・器械運動
第3時限		国語表現I	教育原理	哲学	心理学
第4時限	運動方法・ダンス (フォークダンスを含む)	ストレッチング実習	基礎英語I	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	

授業 PICK UP

01 アスレティックトレーニング論(基礎I)A

アスレティックトレーナーに必要な基礎知識を学修

アスレティックトレーナーの役割や、スポーツドクター、コーチといった医科学スタッフとの連携・協力、組織運営、アスレティックトレーナーの倫理を学修。スポーツの現場で生じるさまざまな傷害に対して、適切な救急処置を理解し、実践できる能力を身に付けます。



02 スポーツトレーニング論C(体)

競技スポーツ指導者に必要な技術、知識を幅広く習得

競技者や運動・スポーツの指導者を目指す者が必要な心・技・体のバランスのうち、「体」についての理解を深めます。身体活動(子供、高齢者、アスリートの立場から)の重要性を柱に、運動・スポーツ・トレーニングに関する基礎知識を学修し、競技・スポーツの指導者として必要な能力及び資質の向上を図ります。



03 スポーツ心理学

スポーツ文化と人間の心理的な相互作用を解き明かす

人間が作り出し、深化・発展させてきたスポーツ文化と、「より上手に、より健康に」という願いを持った人間との心理的な相互作用を明らかにする科目です。競技力の向上や健康にかかわる心理的な諸問題について論じ、それぞれの体験を理論的に考える力を身に付けます。



カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次	
学科共通科目	基幹科目		トレーニング学 コーチング学	スポーツバイオメカニクス 測定評価学 スポーツ心理学		
	展開科目	発育発達論 衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む) 特別支援教育総論 生涯スポーツ論 ストレッチング実習	スポーツ栄養学(食品学を含む) スポーツ医学 テーピング理論(実習を含む) 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 専門運動方法(トランポリン)	健康管理学 スポーツ社会学 スポーツ経営管理学 スポーツ人類学 学校安全(救急処置を含む)	人権教育 知的障害児・者のスポーツ指導 専攻実技研究I 肢体不自由児・者の心理・生理・病理 専攻実技研究II 視覚障害児・者教育総論 聴覚障害児・者教育総論	
競技スポーツ領域科目	基幹科目		02 スポーツトレーニング論A(心) スポーツトレーニング論B(技)			
	展開科目	01 教育原理 教師論	02 アスレティックトレーニング論(基礎I)A アスレティックトレーニング論(基礎I)B アスレティックトレーニング論(基礎II)A アスレティックトレーニング論(基礎II)B 体育科教育法 保健科教育法 教育心理学 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	03 01 アスレティックトレーニング論(応用I)A アスレティックトレーニング論(応用I)B アスレティックトレーニング論(応用II)A アスレティックトレーニング論(応用II)B アスレティックトレーニング論(総合I) アスレティックトレーニング論(総合II) コンディショニング論 教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む) 特別支援教育概論	03 教育の制度と経営 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育課程論 教育相談(カウンセリングを含む) コーチング演習 アスレティックトレーナー実習(応用) 競技力向上実践プロジェクトB 競技力向上サポートプロジェクトB	コンディショニング演習 パフォーマンス分析演習 アスレティックトレーナー実習(総合) 競技力向上実践プロジェクトC 競技力向上サポートプロジェクトC
	自由科目			体育科教育実践法 保健科教育実践法 病弱児・者教育論	知的障害児・者教育論 肢体不自由児・者教育論	事前事後の指導 教育実習 教職実践演習(中・高)

健康学科

Department of Health Science

東京・世田谷キャンパス

横浜・健志台キャンパス

ヘルスプロモーション領域 / ソーシャルサポート領域

スポーツを通じて、心身ともに健やかで豊かな福祉社会を実現する。

健康学科では、「ヘルスプロモーション」と「ソーシャルサポート」に関する学修領域を設け、健康・スポーツ医科学の実践的な技術や理論を兼ね備え、教育・福祉分野で活躍できる人材の育成を目指しています。本学独自のプログラムにより、スポーツで生じる外傷や障害への対応も含め、心身の健康増進・維持や体力向上、さらには安全の確保に必要な実践的技術も学んでいきます。



鈴木先輩に聞く!

健康学科を選んだ理由は?

養護教諭と保健体育教諭の2つの免許が取得可能であるからです。教育とスポーツに興味があったので、どちらも同時に学ぶことができる環境に魅力を感じました。また、体育学部であることから、様々な競技のアスリートと出会い、経験を積むことができると考え、健康学科を選択しました。

健康学科を選んでよかった点は?

色々な競技をやっている学生アスリートと出会えたこと、からだと心、スポーツの専門家である教授の講義を受けられていることです。コロナ禍で前半の2年間はほとんど対面授業を受けることが出来なかったのですが、3年生の1年間だけでも、より実践的で専門的な授業は興味深く、将来へ繋がる学びになるものだと感じられました。

日本体育大学に進学して成長した点は?

コミュニケーション能力と、自分で考え発表する能力です。コミュニケーションが上手な学生とたくさん出会ったり、講義の中で意見を共有することが多くあります。自然とコミュニケーション能力が向上したように感じています。授業の実践の講義で、皆の前で実際に授業するようなものもあり、発表への苦手意識が減りました。

将来の目標は?

養護教諭として教育に携わることが1番の目標です。子供達の心とからだの健康を守れるよう、また運動やスポーツの楽しさや有効性を伝えられるような養護教諭を目指すべく、現在勉強中です。

学科のポイント

01

専門知識・技能の獲得



スポーツ医科学、医学・看護学、社会福祉学など専門的な知識や技術の習得を目指します。具体的には、職場で働く人の体力向上を含む健康増進を支援する衛生管理者、教育現場で児童・生徒の健康的な生活を支援する養護教諭、福祉的な支援を担う社会福祉士などに必要な能力を養います。

02

実践的技術の獲得



衛生管理者になるための実践を積む「衛生学・公衆衛生学実験実習」、養護教諭として現場で求められる判断力や対応力を学ぶ「基礎看護学」「看護臨床実習」「養護実習」、社会福祉士国家試験受験者を対象とした「相談援助実習」「相談援助演習」など、各種の実践科目で実用的なスキルを体得します。

03

指導力・企画力・応用力の育成



衛生管理者や養護教諭、社会福祉士として指導・支援を担うにふさわしい人間力を獲得。「労働関係法規I・II」「社会福祉調査」「スポーツ栄養学」といった多彩な展開科目での学びをもとに、新たな試みに積極的に取り組むための企画力やプレゼンテーション能力、問題対応能力などを習得します。

健康学科 教員一覧

岡本 孝信 北島 洋美 小林 正利 鹿野 晶子 鈴木 一宏 田中 信行 津山 薫 野井 真吾 橋本 典生 横山 順一
城所 哲宏 今野 哲 三瓶 舞紀子 半田 勝久



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

健康を保持増進する能力を取得する

「ヘルスプロモーション論」

健康学科で学ぶための土台を作る。

ヘルスプロモーションは健康学科の根幹を成す学修領域の一つで、ヘルスプロモーション論は1年次でまず学ぶ基礎科目です。ヘルスプロモーションの知識の上に、スポーツや医療、福祉、教育等の各科目が展開され、養護教諭や指導者を目指すための総合的な知識が身に付きます。

ヘルスプロモーションとは「人々が自らの健康とその決定要因をコントロールし、改善することができるようにするプロセス」とWHO(世界保健機関)では定義づけられています。

幅広い視点からヘルスプロモーションを考える。

現代社会では、生活習慣や睡眠、嗜好品、生活習慣病、環境問題等、さまざまなファクターが健康的な生活に影響を与え、時には脅かしています。本講座ではヘルスプロモーションとそれらの関係性を照らし合わせ、ヘルスプロモーションの手法を学び、健康的なライフスタイルの理解を深めます。またヘルスプロモーションの在り方を健康教育にも落とし込みます。授業で学ぶだけでなく、自らの生活も見直し、健康を保持増進する力を高め、日常生活で実践してください。



健康学科で学ぶための基礎知識が養われる。

日常生活を健康的なものに組み立てられる。

健康について、影響をおよぼす要素との関係性から学べる。

担当教員 野井 真吾

ヘルスプロモーション領域



体力向上や健康の保持増進を担う養護教諭や指導者を目指して学修する。

近年、健康の専門家である養護教諭「保健室の先生」に寄せられる期待はより大きくなっています。からだの健康はもちろん、臨床心理や精神医学などの知識や子どもの本音を引き出す面接技術、子どもたちの心を受け止める包容力は、子どもたちが楽しく安心して学校生活を送る推進力になります。この領域はほかに、衛生管理者など職場の健康管理のプロとしての活躍も期待されています。



【健康学科 ヘルスプロモーション領域 2年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限		精神保健		予防医学	体育科教育法
第2時限	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育心理学	エコロジー	保健科教育法	英語コミュニケーションI
第3時限	トレーニング実践演習		社会学	スポーツ研究B	学校保健(小児保健・精神保健を含む)
第4時限	トレーニング学	精神医学		道徳教育の指導法	
集中講義/実習	海浜実習				

授業 PICK UP

養護概説(養護教諭の職務を含む) 01

子どもたちが健康的に生きるために力になれる養護教諭を目指す

養護教諭として子どもの健康を守り育て、発達の可能性を引き出し、健康に生きてゆく力を育てるために、養護教諭の職種と内容を理解し、健康科学の基礎知識を習得。専門的機能も把握し、現代の子どもたちの健康課題を解決できる養護教諭を目指します。



看護臨床実習 02

医療現場で体験的に学び、保健室や校内で実践力のある養護教諭を目指す

保健室や校内で発生するケガや疾病に対応する救急看護、応急処置、予防・保健管理等を病院の現場で体験的に習得します。3年次の夏に本学が指定する実習病院で4週間実施。緊急性の判断力、子どもの生命と健康を守るために必要な対応力を身につけます。それまでに得た知識や技術の応用確認的な実習で、養護教諭を目指すための必修科目です。



ヘルスカウンセリング 03

養護教諭として子どもの現代的課題に対応するための知識・面接技術を学ぶ

発達障害、いじめ、うつ、自殺、性行動、薬物依存、児童虐待、子どもの貧困など、近年の養護教諭が遭遇しやすい事例に基づき、専門的・実践的な授業を展開。子どもとの信頼関係を構築し、適切に対応するために必要な面接技術をロールプレイなどで修得します。



カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次	
学科共通科目	基幹科目	ヘルスプロモーション論 社会福祉I		健康管理学		
	展開科目	衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む) 発育発達論	スポーツ医学 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 予防医学 衛生学・公衆衛生学II 高齢者福祉 アダプテッドフィジカルアクティビティ ソーシャルワーク概論I ソーシャルワーク概論II	救急処置 労働生理 労働衛生 医学概論 学校安全(救急処置を含む) 臨床心理学(カウンセリングを含む) 社会保障A	児童・家庭福祉 障害福祉 地域福祉A ソーシャルワークの理論と方法IA ソーシャルワークの理論と方法IB ソーシャルワークの理論と方法IIA ソーシャルワークの理論と方法IIB	労働関係法規I 労働関係法規II
ヘルスプロモーション領域科目	基幹科目		精神保健			
	展開科目	教育原理 教師論	01 養護概説(養護教諭の職務を含む) 精神医学 基礎看護学 教育心理学 体育科教育法 保健科教育法 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	免疫学 学校保健II(保健室経営を含む) 栄養学(学校給食を含む) 微生物学 思春期保健 教師論(養護) 教育の制度と経営 特別支援教育概論	03 臨床看護学(実習を含む) ヘルスカウンセリング スポーツ社会学 スポーツ経営管理学 スポーツバイオメカニクス 測定評価学 スポーツ心理学 人権教育	
	自由科目			02 看護臨床実習	事前事後の指導 教育実習 教職実践演習(養護)	養護実習(事前事後の指導を含む) 教職実践演習(中・高)

ソーシャルサポート領域



「すべての人に健康と福祉を」を実現するために対人援助に求められる知識や技術を習得する。

様々な問題を抱える現代社会の中で、健やかな生活をおくることができるように人々をサポートするための専門知識や技術を習得します。健康や運動、スポーツと合わせて社会福祉を学ぶことができるのがこの領域の強みです。SDGsの達成に向けた取り組みにおいても高い期待が寄せられる分野です。



【健康学科 ソーシャルサポート領域 2年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	ソーシャルワーク概論I				体育科教育法
第2時限	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育心理学	エコロジー	保健科教育法	英語コミュニケーションI
第3時限	スポーツ研究B	高齢者福祉	社会学	トレーニング実践演習	学校保健 (小児保健・精神保健を含む)
第4時限	トレーニング学		エアロビックダンス	道徳教育の指導法	
集中講義/実習	海浜実習				

授業 PICK UP

社会福祉 I 01

社会福祉の基礎を学び将来に向けて視野を広げる

現代社会における私たちの生活を軸に、児童や障がい、高齢、生活困窮など、さまざまな生活課題とその対応策としての社会福祉について理解を深めます。社会福祉の専門職や教員など、人とかかわる仕事に就く際には、幅広い視野で人の暮らしをとらえられることが必要となります。



地域福祉 A 02

自分が住む町を暮らしやすくする福祉の知識と実践力を学ぶ

地域福祉の基本的な考え方から推進方法、さらに主体と対象、地域福祉に係る組織、団体及び専門職や地域住民について学びます。講義の他、グループによる課題レポートなども実施。知識を習得するだけでなく、「自分が住む場所を暮らしやすい町にするためには何が必要なのか」を考察していきます。



相談援助演習 IV 03

生活困窮者に適切なサポートを行うための実践的スキルを習得

「相談援助」とは、病気や障害、貧困などにより日常生活を送ることが困難な人々に対し、解決に向けてのサポートを行う業務のこと。そのために必要な知識や技術、コミュニケーション能力、問題解決能力、組織的行動能力などをロールプレイングや個別指導、集団指導を通して実践的に学びます。



カリキュラム

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

		1年次	2年次	3年次	4年次		
学科共通科目	基幹科目	ヘルスプロモーション論 01 社会福祉I		健康管理学			
	展開科目	衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む) 発育発達論	スポーツ医学 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 予防医学 衛生学・公衆衛生学II 高齢者福祉 アダプテッドフィジカルアクティビティ ソーシャルワーク概論I ソーシャルワーク概論II	トレーニング学 スポーツ栄養学(食品学を含む) テーピング理論(実習を含む) コーチング学 トレーニング実践演習 運動処方演習 エアロビックダンス	救急処置 労働生理 労働衛生 医学概論 学校安全(救急処置を含む) 臨床心理学(カウンセリングを含む) 社会保障A 児童・家庭福祉	障害福祉 02 地域福祉A ソーシャルワークの理論と方法IA ソーシャルワークの理論と方法IB ソーシャルワークの理論と方法IIA ソーシャルワークの理論と方法IIB 臨床看護学(実習を含む) ヘルスカウンセリング	スポーツ社会学 スポーツ経営管理学 スポーツバイオメカニクス 測定評価学 スポーツ心理学 人権教育
ソーシャルサポート領域科目	基幹科目			社会福祉II			
	展開科目	教育原理 教師論	教育心理学 体育科教育法 保健科教育法 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 相談援助演習I	地域福祉B 社会保障B 生活保護 社会福祉調査 教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用を含む) 教育の制度と経営 特別支援教育概論	生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育課程論 教育相談(カウンセリングを含む) 相談援助演習IIA 相談援助演習IIB 相談援助実習指導I 体育科教育実践法 保健科教育実践法	福祉経営 権利擁護と成年後見 司法福祉 医療福祉	相談援助演習III 03 相談援助演習IV 相談援助実習指導II 相談援助実習指導III 相談援助実習
	自由科目				事前事後の指導 教育実習 教職実践演習(中・高)		

スポーツ文化学部



国際相互理解や国際貢献など、
スポーツを通じて他者との共生を推進する。

Faculty of Sport Culture

武道教育学科

入学定員 / 90名※
(予定) **東京・世田谷キャンパス**

スポーツ国際学科

入学定員 / 90名※
(予定) **東京・世田谷キャンパス**

※スポーツ文化学部は、武道教育学科、スポーツ国際学科において、令和6年度(2024年度)4月より、入学定員の変更を予定しており、収容定員変更の認可申請中です。なお、内容に変更が生じることがあります。

目指す人物像

異文化や多様性を理解し、国際交流や社会貢献のできる人材、国際競技連盟や国内外のスポーツ関連企業などにおいて活躍できる人材、国内の自治体でスポーツを中核とする活動に従事できる人材を育成します。

習得できるスキル

スポーツを通じた国際相互理解を念頭に、開発途上国を中心とした海外への開発援助を支える知識と技術を身に付けるとともに、日本固有の伝統文化である武道や身体文化を正しい指導で普及させる技量を培います。また、スポーツ分野での人的、物的な国際交流を推進できる能力を養います。

スポーツによる国際相互理解

スポーツによる開発援助

スポーツによる国際協力

スポーツによる国際交流

日本の精神に根ざした実践的な 知識・技術・理論を習得



「スポーツ」を コミュニケーションツールとする 国際人を育成。

スポーツ文化学部は、スポーツによる国際相互理解を基軸としながら、日本の精神に根ざしたスポーツを活用した開発援助、国際協力、国際交流などを行う実践的な技術や理論を推進できる人材の養成を目的としています。学科は「武道教育学科」「スポーツ国際学科」の2学科を用意しています。



スポーツ文化学部のここが楽しい！



林 結人
岡山県 / 玉野光南高等学校
所属 / 軟式野球部

スポーツを通じて日本固有の文化、国際交流に深く触れることができる学部です。
国際交流、社会貢献活動に寄与できる力が身につきます。



剣道の稽古の様子。
本格的な施設でのびのびと体を動かすことができます。



スポーツを通して国際交流ができるのも日本大ならではの。互いの国の文化習慣を理解し合います。

学部共通カリキュラム

※スポーツ文化学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

		1年次	2年次	3年次	4年次
共通開設科目	日体大 アイデンティティ科目	日体大の歴史(日体伝統実習を含む) オリンピック・パラリンピック概論	アウトドアスポーツ論 体育研究発表実演会	海浜実習 キャンプ実習	スキー実習 スケート実習
	グローバル コミュニケーション科目		英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII		
学部共通	社会貢献科目	地域社会とスポーツ			
	教養科目	情報処理 (情報機器の操作を含む) 国語表現A 法学(日本国憲法) 芸術 哲学 心理学 文化人類学 基礎英語A 基礎英語B	海外語学研修 (国内留学プログラムを含む) ドイツ語I ドイツ語II フランス語I フランス語II 中国語I 中国語II コリア語I コリア語II	国語表現B 社会学 経済学 生命科学 歴史学	
	総合科目	スポーツ文化研究A キャリア実践実習	スポーツ文化研究B スポーツと組織 キャリアデザイン	スポーツ文化研究C スポーツ文化研究D	スポーツ文化研究E スポーツ文化研究F 卒業研究
	基幹科目	スポーツ哲学 機能解剖学 スポーツ史 発育発達論 衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む)	スポーツ生理学 スポーツ医学	スポーツ社会学 スポーツ心理学	
	展開科目	救急処置概論 スポーツの安全指導(リスクマネジメント)	身体文化論 異文化交流論 スポーツボランティア論		
	専門科目 (体育実技)	運動方法・体づくり運動(体操) 運動方法・器械運動 運動方法・陸上競技 運動方法・水泳 運動方法・ソフトボール(野球を含む)	運動方法・ダンス(フォークダンスを含む) 運動方法・武道(柔道) 運動方法・武道(剣道) 運動方法・武道(相撲)	運動方法・球技A(ゴール型) 運動方法・球技B(ネット型) スポーツ実践指導法・柔道 スポーツ実践指導法・剣道 スポーツ実践指導法・相撲	
共通開設科目	航空関連科目 航空基礎 航空概論	航空産業論 飛行安全 クルー・リソース・マネジメント			
モータースポーツ関連科目	モータースポーツ概論	モータースポーツ産業論	モータースポーツ演習		
留学生科目	日本語基礎 日本語応用 日本事情I 日本事情II				

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

授業 Pick up

01 異文化交流論

グローバル化が進展する社会において、様々な人びとと共生を目指す

異文化交流を円滑に進めていくためには、異文化のみならず、自文化、自己、他者に対する認識を深めなければなりません。本授業では、文化を創造する人びとが築き上げてきた文化規範や身体性、現代における文化摩擦に注目しながら、多文化共生社会で生きていく知を学びます。

03 運動方法・体づくり運動(体操)

基礎的理論と実践への理解を深め体操の指導方法を学修

体操は健康の維持・増進を目的とし、学校体育・社会体育においても重要な位置を占めており、生涯体育の基礎的な役割を果たす運動領域です。この実技科目では、体操について基礎的理論と実践の側面から理解を深め、基本運動と体操の指導方法を習得します。

05 スポーツ社会学

近代スポーツの歴史を読み解き今後の課題を検討する

近代スポーツはこれまで、政治・経済、社会情勢に伴って変化し、さまざまな問題を抱えながら発展してきました。ここでは、21世紀のスポーツの問題点について検討し、現代社会におけるスポーツの社会的機能・役割について考察するための基礎的なものの見方、考え方を育成します。

02 身体文化論

「身体」を「心」と一体不可分のものとして捉え、身体技法の修練について学ぶ

わが国では、「心身一如」「心技一体」という「身体」のありかたとして「心」のあり方を「一体不可分」のものとして捉えてきました。本講義では、中世、近世の芸道論や伝書などから、「稽古論」また「身体修練」における身体技法の修練について学んでみて、「心身一元論」としての「身体」そして「文化」について学びます。

04 英語コミュニケーション I・II

国際社会における共通語である英語を習得する

さまざまな文化的背景をもつ人々とのコミュニケーション手段として、英語の習得を図ります。Iでは基礎的な英語表現を伝えるようリスニングとスピーキングを重点的に。IIでは自分の考えをわかりやすい英語表現で伝えることと、異文化の価値観に触れることを目標とします。

06 武道論 ※P52-56

日本固有の道の思想を追究する

芸道とは芸を極めていく道であり、日本固有の思想です。そこには技術的な習得にとどまらず、個別分野を超えた究極的な真理を求めようとする思想があり、日本人の行動や考え方に大きな影響を与えてきました。この講義では、和歌・能楽・武芸などを通して日本人の心の歴史を読み解き、芸道の理論を習得します。

先輩に聞く!



丸山 昂太
埼玉県 / 飯能南高等学校
所属 / ホッケー部

Q.面白かった講義は?

実技の講義は運動が好きなのでどれも面白かったです。特に面白かったのはニュースポーツ実技です。今まで触れてこなかった種類のスポーツを体験することができ、とても良い経験となりました。

「スポーツ」をコミュニケーションツールとする国際人を育成。

学部の特色

日本人としてのアイデンティティを育成し、スポーツを通じて国際交流、社会貢献活動に寄与できる力を養います。

スポーツ文化学部では、日本の文化を正しく伝えられるだけの知識、技術を持った上で、スポーツ指導、スポーツ援助による国際交流を行える人材の養成を目指します。そのため、質の高い指導力を習得できるカリキュラム編成を実現し、保健体育教員免許の取得も可能です。また、スポーツを国際交流に用いる意義を正しく理解し、学生自ら適切な行動をとれる能力を習得できるように、問題解決型の授業を主体として思考力を鍛えます。



スポーツ文化研究 A ~ F 基礎英語 ドイツ語 フランス語 中国語 コリア語 ほか

日本固有の「スポーツ」を伝える力をつける
武道教育学科

(伝統芸能の領域も学ぶことができます)

武道・伝統芸能×指導力×国際性を中心としたカリキュラム

日本固有の文化に関する知識・技術を習得するためのカリキュラムを多彩に用意しています。柔道、剣道、相撲などの日本発祥のスポーツはもちろん、能、歌舞伎など伝統芸能についても学ぶことができます。

- 武道論
- 礼法
- 武道教育論
- 武道技術論
- 稽古論
- 比較武道文化論
- ほか



取得できる免許・資格
中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)

国際的に「スポーツ」を指導できる力を習得する
スポーツ国際学科

文化の多様性×指導力×国際性を中心としたカリキュラム

国際交流には、相手の国の文化習慣を理解する姿勢が不可欠です。そのため、スポーツを中心に文化を相対的に捉える力を養うカリキュラムを多彩に用意しています。さらに、フィールドワークで実践力を養います。

- スポーツ文化論
- 文化人類学
- スポーツ人類学
- スポーツ国際概論
- スポーツフィールドワーク論
- スポーツと国際協力
- ほか



取得できる免許・資格
中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)

武道教育学科

東京・世田谷キャンパス

日本固有の身体運動文化、「武道」「伝統芸能」の知識や技術を身に付ける。

伝統に基づいて体系化された「日本固有の身体運動文化」である武道（柔道、剣道、相撲、空手、合気道、薙刀、弓道、少林寺拳法）、それに関連する日本舞踊や古来より民俗行事として伝承されてきた民俗舞踊、和太鼓などの伝統芸能について、日本の「道」の精神とともに実践的な技術や理論を理解し、国の内外を問わずに指導できる能力を養います。



海斗先輩に聞く!

武道教育学科を選んだ理由は?

自分は武道をやっているので武道についてもっと研究したいという思いと、教員免許を取るために必要な知識や技術を身に付けることが可能というところに魅力を感じました。日本といえば武道なのでこの精神をもっと広める必要があります。将来海外などで指導をするようになったら、この精神をもっと世界に広めたいです。この学科ではそれが実現できると思ったので志望しました。

武道教育学科を選んでよかった点は?

武道についてより深く勉強することができ、知らなかったことや新しいことを学ぶことができたのでよかったと思いました。そして、教員免許取得を志望している学生のために、様々な実践指導法の授業がありました。教育実習前にこのように一回体験することで、先生達の気持ちや大変さを感じることができたので教育実習に向けて準備ができるとうれしいと思いました。

日本体育大学に進学して成長した点は?

授業を通して武道に対する視線や知識が大きく変わりました。そして、さまざまな実習や講義を体験したことで、人に対する態度や人間性も、より大きく成長することができました。これから社会に出ることでもたくさん苦労すると思いますが、ここで学んだことをしっかり生かして最終的に応援されるような人に成長したいです。

将来の目標は?

これからも柔道に一生懸命励んで試合に勝ち、オリンピックで金メダルを取って日本体育大学を世界に広めたいです。それを実現するために、たくさん努力をして頑張っていきたいです。

学科のポイント

01

武芸理論の習得



基幹科目(理論)では、武芸に関連する教育論や技術論、精神論、文化論、稽古論、礼法などを学び、芸道全般や日本伝統の思考を体系的に理解することを目指します。また、これに加えて武道の国際的な普及や国際交流にかかわる科目を選択・必修科目として履修し、海外での実習に臨みます。

02

海外交流の実践



基幹科目(実践)の「伝統文化交流実習」では、海外での武道の実践を通じて、国籍を問わずに広く他者と交流する能力を養います。また、展開科目では芸道にかかわる各論を学修し、それまでに学んだ基本的な知識を補完しつつ、理論を通じてより幅広い知識を獲得することを目指します。

03

問題解決力の育成



さまざまな場面で問題を解決できる能力が身に付くよう、4年間を通じ、考える力を養うための「スポーツ文化研究」を履修します。実践的な科目については、実技の技量が高まるように配慮され、実践を通して日本の精神文化を理解し、その知識や理論を教諭す能力をはぐくみます。

武道教育学科 教員一覧

内山 治樹 小嶋 新太 齋藤 一雄 南部 さおり 八木沢 誠 山本 洋祐 齋藤 雅英 新里 知佳野 古澤 伸晃 伊東 良 仲間 若菜



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

動作を学び、剣道の心を知る

「運動方法・武道(剣道)」

日本固有の身体運動文化である剣道。中学校で指導できる力を身に付ける。

日本固有の身体運動文化である「武道」について学ぶ武道教育学科。日本の精神に根ざした実践的な知識・技術・理論を習得することで、それを正しく伝え、指導する力を養います。

文部科学省・中学校学習指導要領の改訂により、2012年4月から中学校では武道(柔道、剣道、相撲など)の授業が必修となりました。そこで本授業では、学習指導要領の内容に基づき剣道の伝統的な考え方を学習。基本動作、素振り、剣道具の使い方、対人的技能を学び、受講者同士で試合を行えるレベルを目指します。

実践的な授業で知識・技術・精神を習得。

希望者は1級資格取得も目指せる。

受講する際は剣道着と袴を身に付け、座礼・立礼の礼法も学びます。「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、武道では礼法も大切な動きのひとつ。礼法を通じて、武道の精神を理解します。

実技面では、構えや素振りなどの基本動作の習得から、基本の技を用いて打ったり受けたりする攻防を交えた試合ができるまでを目標に授業を展開。希望者は、授業単位とは関係なく1級取得を目指すことも可能で(別途手数料が必要)、この授業をきっかけに生涯スポーツとして取り組むこともできます。



身なりを整え礼を尽くし心静かに道を究める。

中学校での武道指導にも役立つ実技能力が身につく。

剣道について技も精神も深く知り自分自身の成長にも役立てる。



担当教員 古澤 伸晃

武道教育学科



武道や伝統芸能について国内外で正しく指導し、伝える能力を養う。

武道や伝統芸能の技術指導だけでなく、日本の「道」の精神を相手に伝えることで国際交流や社会貢献が図れる能力を獲得します。また、学校教育機関において日本の身体運動文化や精神文化を教育できる能力、さらに国家、社会の平和と繁栄に寄与できる人格の育成を図ります。



【武道教育学科 1年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	文化人類学	運動方法・ソフトボール (野球を含む)	運動方法・水泳	教育原理	スポーツ文化研究A
第2時限	オリンピック・パラリンピック 概論		法学(日本国憲法)	情報処理 (情報機器の操作を含む)	基礎英語A
第3時限		運動方法・陸上競技	哲学	運動方法・武道(柔道)	国語表現A
第4時限		日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)		救急処置概論	

授業 PICK UP

舞踊創作論(作品論を含む) 01

舞踊について幅広く学び、審美眼を養う

さまざまな作品を映像で鑑賞し、舞踊の歴史、動き、テーマ、表現、創作のあり方について総合的に学習。創作者の時代背景なども重ね合わせ、創作意図を深く追求します。創作技法を理解すると、ひとつの動きから多様な変化の可能性があることがわかり、創作の楽しさが広がります。



武道実技(弓道) 02

正しい所作で的を狙い、落ち着いた気持ちで弓を射、武道の心を知る

弓道は、正しい所作で弓を射ることを目的とした日本古来の武道です。個人の体力に応じた強さの弓を引くことで、誰でも行えることも特徴の一つです。本講義では、弓具の操作に慣れ、弓道の基本ルールである「射法八節(しゃほうはっせつ)」について、礼法も含め弓道実技を学びます。



武道科教育法 03

学校教育の中で必要な武道の指導力を理論的に学ぶ

武道の授業が中学校の必修科目として行われる中で、より良い指導には指導者自身の技能や見識、経験、態度が重要になります。本講義では、適切な指導方法や指導の原則を理論的に把握し、実際の指導現場に活かせる指導力を養います。講義を中心とした授業です。



カリキュラム

*スポーツ文化学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

	1年次	2年次	3年次	4年次				
学科基礎科目	基幹科目	スポーツ文化論 スポーツ人類学	武道論(芸道を含む) 06 ※P48	コーチング学 礼法				
	展開科目	教育原理	トレーニング学 武道史各論 教育心理学 伝統芸能史 人権教育 比較舞踊学 国際情勢理解	教育の制度と経営 特別支援教育概論 教育課程論 スポーツと国際協力 国際保健学 伝統芸能論				
学科専門科目	基幹科目(理論)		武道教育論 比較武道文化論 武道国際化論	稽古論 武道技術論(柔・剣・相・空・少) 伝統芸能技術論(伝)				
	基幹科目(実践)			伝統文化交流実習A(事前事後の指導を含む) 伝統文化交流実習B(事前事後の指導を含む)				
	展開科目(理論)	02	舞踊創作論(作品論を含む) 01 伝統芸能交流論	03 武道科教育法 武道用具論	古典芸能論(能・舞踊) 芸能鑑賞論			
展開科目(実践)	専攻武道実技I(柔・剣・相・空・少) 専攻武道実技II(柔・剣・相・空・少) 専攻伝統芸能実技I(伝) 専攻伝統芸能実技II(伝) 武道技能向上実践I(その他武道) 武道技能向上実践II(その他武道)	02 武道実技(弓道) 02 専攻武道実技III(柔・剣・相・空・少) 武道技能向上実践IV(その他武道) 専攻武道実技IV(柔・剣・相・空・少) 専攻伝統芸能実技III(伝) 専攻伝統芸能実技IV(伝) 専攻伝統芸能実習I(伝)	02 武道技能向上実践III(その他武道) 武道技能向上実践IV(その他武道)	国際術実技 競技スポーツ実技 武道実技(形) 専攻武道実技V(柔・剣・相・空・少) 武道技能向上実践V(その他武道) 専攻武道実技VI(柔・剣・相・空・少) 武道技能向上実践VI(その他武道)	専攻伝統芸能実技V(伝) 専攻伝統芸能実技VI(伝) 専攻伝統芸能実習II(伝) 武道技能向上実践V(その他武道) 武道技能向上実践VI(その他武道)			
学科専門科目	資格関連科目	教師論	体育科教育法 保健科教育法 学校保健(小児保健・精神保健を含む)	道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 地域スポーツ演習	体育科教育実践法 保健科教育実践法 学校安全(救急処置を含む) 教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用を含む)	生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育相談(カウンセリングを含む) スポーツ経営管理学 スポーツバイオメカニクス	スポーツ栄養学(食品学を含む) 地域ボランティア実習 (事前事後の指導を含む)	教育実習(事前事後の指導を含む) 教職実践演習(中・高)

スポーツ 国際学科

Department of Sport Studies for International Community

東京・世田谷キャンパス

世界の空気に触れ、スポーツによる開発援助や国際交流を推進する。

在留外国人が増えた今日、国内でも多様な文化を知る人材が求められています。スポーツを通じた国際協力・国際交流・開発援助を促進するための知識や技術を養います。また、大学の機能として「教育」「研究」に加えて「社会貢献」が重要視されるといった時代の要請に応えるべく、国の内外を問わずにスポーツを通じて社会貢献が図れる人格やスキルを獲得します。



伊藤先輩に聞く!

スポーツ国際学科を選んだ理由は?

小さい頃からスポーツが好きで、将来は体育教師になりたいと思っていました。海外に興味を持ったきっかけは、高校生のときに英語の学習塾に通うようになったことです。英語の成績が上がるようになり、もっと英語を学んでみたい、話せるようになりたいという思いが強くなりました。スポーツのことを学ぶと同時に、英語力を身に付けることができるのはここしかないと思いこの学科を選びました。

スポーツ国際学科を選んでよかった点は?

スポーツが持っている力の凄さを改めて知ることができました。また、海外で活動したいと考えている学生が多く、実際に海外で活動をしている方のお話を聞くことができたり、スポーツ国際実習や海外での体育の実技指導を想定して、スポーツに特化した英語を学ぶことができたりと、海外でのスポーツ指導やスポーツ開発に携わることができる知識を学べました。

日本体育大学に進学して成長した点は?

自己管理能力が向上したと感じています。だらけた生活をせず、1日にメリハリを付けるよう心掛けたり、日によって時間割が違うため、時間管理をきちんとしたりと、限られた時間の中でどれだけ効率よく動けるか、そのためにはどうすべきかを考えるようになりました。自分の得意・不得意を理解し、得意は伸ばし、不得意は人の手を借りて無くしていくなど、臨機応変に対応できるようになりました。

将来の目標は?

今はまだ明確に決めていませんが、教員になるにしても、JICAなどの海外で活躍するにしても、企業で働くにしても、大学で学んだことを活かしたいと考えています。授業を疎かにすることなく、サークル活動やアルバイトに取り組んでいきたいです。また、たくさんを経験し、知識を付けることも大切だと考えるため、チャレンジ精神を持って過ごしたいと思います。

学科のポイント

01

スポーツ文化について考える



スポーツ基本法の前文で、「スポーツは、世界共通の人類の文化である」とうたわれています。そこで基幹科目(理論)では、「スポーツ国際概論」「スポーツフィールドワーク論」「アジアのスポーツ文化論」「欧米のスポーツ文化論」「ニュースポーツ論」の授業を通して、文化を相対的にとらえる視点や考え方、方法について学修します。

02

実践につなげる



基幹科目(実践)では、基幹科目(理論)で学んだ知識を実際に活用するトレーニングとして、「スポーツフィールドワーク実習」「ニュースポーツ実技」が必修科目になっています。他にも、海外でのスポーツ支援を実地体験できる「スポーツ国際実習」「スポーツ国際支援実習」などの学修を通し、実践につなげていきます。

03

さらに好奇心を広げよう!



展開科目(理論)では、基幹科目(理論)の学問的焦点を深めるとともに、その近接領域を拡大していきます。また、展開科目(実践)では、体を使って自己の内面を表現する技術や、海外で道具を一切使わずにスポーツを指導する技術の獲得、エスニックスポーツという概念に含まれるスポーツの体験などがあり、さらに好奇心を広げていくことができます。

スポーツ国際学科 教員一覧

岡出 美則 金田 英子 波多腰 克晃 山口 和之 門屋 貴久 高橋 流星 松浪 登久馬 梁 凌詩 Nancy 小柳 将吾
寺岡 英晋 福井 元



*各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

スポーツを介して海外の生徒と交流

「スポーツ国際実習」

実技指導できる英語力を習得しアジアの新興国で実習体験。

スポーツ国際実習における実習(提携)校
タイ: Chulalongkorn University (チュラロンコン大学)
ネパール: Kathmandu University High School (カトマンズ大学高校)
フィリピン: University of the Philippines Diliman (フィリピン大学デリマン校)

「スポーツ開発」にかかわる知識・技術を自分のものにする実践的な授業のひとつとして、「スポーツ国際実習」があります。本授業では、タイ、ネパール、フィリピンの3カ国から学生が実習国を選択。本学と提携する大学と連携しながら、現地の高校、中学校に赴き、英語で生徒にスポーツ指導を行います。2020年度は新型コロナウイルスの影響で海外実習はできませんでしたが、自分たちで作成した動画を現地の生徒たちに発信し、動画による実技指導を試みました。ポスト・コロナ時代に向けた新たなスポーツの在り方を模索しつつ、進化する実習に取り組んでいます。

異文化交流で大きく成長。JICA海外協力隊なども将来の選択肢に。

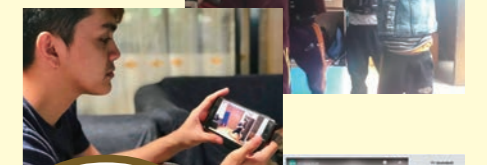
海外でのスポーツ指導として想定されるのは、JICA海外協力隊などでの指導です。赴任地となる新興国では、体操や陸上、サッカーなどを指導します。このような場では、各スポーツ固有の技術はもちろん、整列や準備体操など基本的な指導も協力隊員が行います。英語でのスポーツ指導の知識があれば、即戦力として役に立ちます。また、英語での指導を通じて、国ごとの文化的な違いなども理解することで、視野も広がります。授業は実技中心で行われ、子どもから高齢者まで、幅広い年代が楽しく運動できる指導能力も養います。

キャンパスを飛び出して海外で学ぶ貴重な経験。



アジアの子どもたちと英語で交流。

フィリピン・アテネオ大学附属高校での指導場面



コロナ禍でもオンラインで海外の子どもたち、学生たちとつながりました。

スポーツ国際学科



スポーツを通してさまざまな場面で活躍できる実践的スキルを培う。

国の内外を問わず、スポーツ活動を基盤として社会貢献を果たせる人格や、国際競技連盟やスポーツ関連企業で活躍できる能力、国内の自治体でスポーツを中核とした活動に従事できるスキルなどを獲得します。また、さまざまな場面で問題の解決が図れるような、直接現場で役に立つ実践的能力を養います。



[スポーツ国際学科 1年の時間割例]

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限			法学(日本国憲法)	情報処理 (情報機器の操作を含む)	基礎英語A
第2時限	オリンピック・パラリンピック 概論	運動方法・ソフトボール (野球を含む)	運動方法・水泳	スポーツ文化研究A	ニュースポーツ論
第3時限	運動方法・陸上競技	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	哲学	教育原理	国語表現A
第4時限	スポーツ人類学	運動方法・武道(柔道)		スポーツ国際概論	

授業 PICK UP

スポーツ国際概論 01

国際課題に対してスポーツを活用して解決を目指す
スポーツの歴史を紐解けば、時には政治的で社会的な役割を持たされてきたこともあります。本講義では、国際開発の歴史とスポーツの関係性及びスポーツがもたらす功罪を理解し、国際的な開発課題の解決ならびに持続可能な社会の実現のために、スポーツが果たす事ができる役割を考察します。



エスニックスポーツ実技 02

民族固有の伝統スポーツの実技と精神を深く知る
民族固有の伝統文化であり、アイデンティティを高揚させる効果を持つエスニックスポーツ。近年はグローバル化により、マイナースポーツとして広く知られるようになりました。本授業では「太極拳」のスキル修得を目標とし、発表会も開催します。



※現行カリキュラムでは太極拳を実施しています。

海外スポーツ指導実技 03

海外で実技指導が可能な実力を身に付ける

1年次の「運動方法・体づくり運動(体操)」で学修した体操やオリジナルの体操を題材に、海外での運動時における指導方法を学びます。英語でのコミュニケーション能力を向上させるため、グループ単位で英語による指導を実施し実践力を高めます。



カリキュラム

※スポーツ文化学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

		1年次	2年次	3年次	4年次
社会基礎科目	基幹科目	スポーツ文化論 スポーツ人類学 スポーツ国際概論 01	武道論(芸道を含む) 06 ※P48	コーチング学 礼法	
	展開科目	教育原理 伝統芸能史	トレーニング学 国際情勢理解 人権教育 比較舞踊学 教育心理学	スポーツ栄養学(食品学を含む) 教育の制度と経営 特別支援教育概論 教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む)	スポーツと国際協力 国際保健学 伝統芸能論
学生専門科目	基幹科目(理論)	ニュースポーツ論 国際スポーツ教育論	スポーツフィールドワーク論		
	基幹科目(実践)		スポーツ国際実習B(事前事後の指導を含む)	海外スポーツ指導実技 03 スポーツ国際実習A(事前事後の指導を含む) スポーツ国際支援実習(事前事後の指導を含む)	
	展開科目(理論)		スポーツとコミュニケーションA スポーツ政策論 スポーツとコミュニケーションB 比較スポーツカリキュラム論 スポーツメカニクス論	スポーツマネジメント 世界のスポーツ情勢 スポーツ情報リテラシー	スポーツ運動のメカニクス論 健康スポーツ開発論
	展開科目(実践)	エスニックスポーツ実技 02 ニュースポーツ実技	身体表現実技 海外スポーツ留学 国際スポーツインターン(事前事後の指導を含む)		
学生専門科目	資格関連科目	教師論	体育科教育法 保健科教育法 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 地域スポーツ演習	体育科教育実践法 保健科教育実践法 学校安全(救急処置を含む) 教育課程論 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む)	教育相談(カウンセリングを含む) スポーツ経営管理学 スポーツバイオメカニクス 地域ボランティア実習(事前事後の指導を含む)
					教育実習(事前事後の指導を含む) 教職実践演習(中・高)

スポーツ マネジメント学部

Faculty of Sport Management

スポーツマネジメント学科

入学定員 / 245名(予定)※

横浜・健志台キャンパス

スポーツライフマネジメント学科

入学定員 / 110名

横浜・健志台キャンパス

※スポーツマネジメント学科において、令和6年度(2024年度)4月より、入学定員の変更を予定しており、収容定員変更の認可申請中です。なお、内容に変更が生じることがあります。



おもいやること、すべてスポーツで学ぶ。

私たちは楽しいこと、うれしいこと、

スポーツの感動を創り出す自分になりたい。

目指す人物像

現代のスポーツ全体を見渡し、スポーツの価値を有効に活用することで個人や組織、社会の課題解決を図るとともに、スポーツビジネスの発展や地域における豊かなスポーツライフの実現を担う人材を養成します。

習得できるスキル

企画立案能力

多彩な需要に対して、問題を深く考察し新たな視点や柔軟な発想による企画を立案できる。

組織マネジメント能力

計画などを実行するために適切な組織をつくり、組織の機能の最大化が図れるよう適切な運営ができる。

課題解決能力

活動の結果と過程の評価から課題を把握し理論的に分析することで解決策を立て、次の活動にフィードバックすることができる。

実技能力

ライフステージに応じたスポーツ活動を推進することができる。

スポーツを マネジメントし得る 知識と技術

スポーツ自体の
マネジメント

スポーツライフの
マネジメント



スポーツマネジメント学科と スポーツライフマネジメント学科は何が違うの？

スポーツマネジメント学科

- 何を学ぶか: スポーツビジネスに近い領域について学ぶ
- 何をを目指すか: スポーツビジネスパーソン、スポーツ組織のマネジメント人材

スポーツライフマネジメント学科

- 何を学ぶか: 人々のライフ(健康・生活)により関わりを持つ領域について学ぶ
- 何をを目指すか: スポーツ・レクリエーション、アウトドアスポーツ、まちづくりのマネジメントができる人材、各ライフステージに応じた健康マネジメントができる人材。

スポーツ資源を**社会**の中で有効活用させる

スポーツマネジメント学科

スポーツ資源を**個人**の中で有効活用させる

スポーツライフマネジメント学科

スポーツマネジメント学部のここが楽しい！

どちらの学科もスポーツ資源をより有効に活用していく技能を学びます。スポーツ経験はもとより、様々な経験の総合力を活かせることがうれしいです。

荒俣 美月
千葉県 / 日本体育大学
柏高等学校
所属 / 陸上競技部



熱い議論や
意見交換で、
お互いの主張、
考え方を
高め合います。



カラダを使った
授業も。
さまざまな現場の
可能性を学びます。



学部共通カリキュラム(主な科目)

※スポーツマネジメント学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

		1年次	2年次	3年次	4年次
共通開設科目	日体大アイデンティティ科目	日体大の歴史(日体伝統実習を含む) オリンピック・パラリンピック概論 体育研究発表実演会	海浜実習 キャンプ実習	スキー実習 スケート実習	
	グローバルコミュニケーション科目		英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII		
スポーツマネジメント学部共通科目	教養科目	基礎英語I 哲学 芸術(音楽) 基礎英語II 法学(日本国憲法) 情報処理 国語表現I 心理学 (情報機器の操作を含む)	国語表現II 生命科学 社会学 統計学		
	総合教育科目	スポーツマネジメント研究A	スポーツマネジメント研究B キャリアデザインA	スポーツマネジメント研究C スポーツマネジメント研究D キャリアデザインB インターンシップ (事前・事後指導を含む)	スポーツマネジメント研究E スポーツマネジメント研究F 卒業研究A 卒業研究B
	基幹科目	01 スポーツマネジメント概論 アウトドアスポーツ論 アンチドーピング	02 スポーツ政策学 スポーツテクノロジー スポーツ経済学 コーチング	スポーツ社会学 スポーツ法学 スポーツとダイバーシティ	スポーツガバナンス論
	展開科目	スポーツ哲学 スポーツ史 衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む)	03 スポーツマネジメント現場実習 スポーツ生理学 救急処置実習 トレーニング学 トレーニング実践実習	スポーツ心理学	
	グローバルコミュニケーション科目	海外語学研修 応用英語I 応用英語II ドイツ語I	ドイツ語II フランス語I フランス語II 中国語I	中国語II ロシア語I ロシア語II	
共通開設科目	航空関連科目	航空基礎 航空概論	航空産業論 クルー・リソース・マネジメント 飛行安全		
	モータースポーツ関連科目	モータースポーツ概論	モータースポーツ産業論	モータースポーツ演習	
	留学生科目	日本語基礎 日本語応用 日本事情I 日本事情II			

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

授業 Pick up

01 スポーツマネジメント概論

広い対象や領域を見渡し、
スポーツマネジメントの概要を学ぶ



本授業では、スポーツマネジメントの全体像を展望し、その概要や対象について学びます。そのうえで、全国から集まった受講生同士の情報交換・意見交換を通じて視野を広げ、豊かなスポーツライフと豊かなスポーツ文化を実現するためのマネジメントについて考えていきます。

02 スポーツ政策学

スポーツ政策の基礎知識を習得し、
スポーツマネジメントに必要な政策志向を養う



スポーツ政策に関する諸概念や基礎理論を理解するとともに、近年、スポーツ基本法の制定、スポーツ庁の創設などにより大きく変化してきた日本のスポーツ政策を学びます。また、諸外国の状況についても学び、より広い視野でスポーツについての政策志向を養います。

03 スポーツマネジメント現場実習

最前線でマネジメント力を鍛える



スポーツメーカー、プロスポーツチーム、スポーツ施設、アウトドアスポーツ施設等で5日間程度の実習を実施。顧客ニーズ、経営戦略など現場ならではの経験を通じてマネジメント力を高めます。

先輩に聞く!



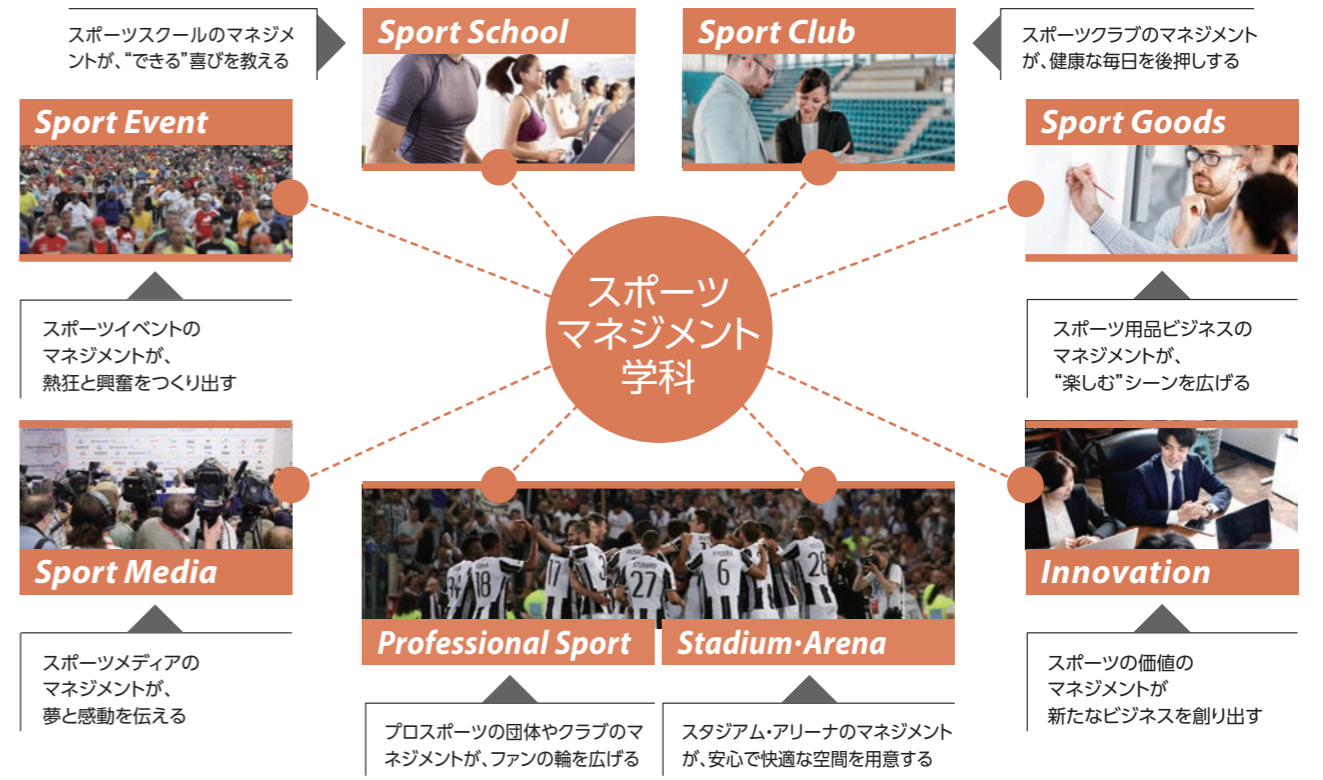
佐竹 勇太郎
神奈川県 / 東海大学付属相模高等学校
所属 / 硬式野球部

Q.面白かった講義は?

スポーツとまちづくりです。この講義では、50年後の地元をより活性化させるためにスポーツを通して、どういった施策を行うかを考える講義です。他者の施策を見ると個性のある施策が多々ありオリジナリティに溢れていてとても面白かったです。

幅広い分野で求められるスポーツマネジメントの専門性に対応

これからの社会では、スポーツの役割と存在感がますます大きなものになっていきます。それに合わせ、スポーツマネジメントの専門性も幅広い分野で求められています。スポーツマネジメント学科では、社会が求めるスポーツマネジメントの専門性に対応できる人材を育成します。



スポーツライフに関わる多彩な学びと数多くの資格取得が可能

豊かなスポーツライフをおくるために、スポーツを通して人々が相互に関係性を育むために、スポーツを基盤としたコミュニティを形成するために、スポーツライフマネジメント学科では様々な知識と技術を修得できます。



スポーツ マネジメント学科

Department of
Sport
Management

横浜・健志台キャンパス

グローバル実社会で活躍できる人材育成！ 様々なスポーツビジネスに活かせる企画力・実践力・プレゼン力を。

スポーツマネジメントの時代が到来し、今、スポーツ界ではスポーツマネジメント人材が求められています。スポーツの持つ価値を活かし、世界中で展開されている様々なスポーツ事業にビジネスチャンスを見つけ出してスポーツを推進することができる人材が必要とされています。スポーツマネジメント学科では、スポーツ界で即戦力となり得るための、スポーツをマネジメントする知識と技術を身に付けることができます。



大塚先輩に聞く！

スポーツマネジメント学科を選んだ理由は？

スポーツをマネジメントするという観点で今後関わっていきたく考えたからです。そこでスポーツマネジメント学科はさまざまな分野を目指すことができます。例えばスポーツイベント・スポーツ用品会社(ナイキやアディダスなど)・フィットネスクラブ・市のスポーツ総合センターなどです。そういった中で、スポーツマネジメントの専門分野で実績を積まれている教授方に教わる事ができるスポーツマネジメント学科を選びました。

将来の目標は？

今後の目標は、人との繋がりを大切にして毎日楽しく過ごすことです。私はこれまでたくさんの方に支えられて生きてきました。特にゼミの教授には留学中に研究に関することや就職活動の相談、日々の悩みについて相談にのっていただきました。そういった方々への感謝を忘れず、これから出会う人との繋がりも大切にして毎日楽しく過ごしたいです。

日本体育大学に進学して成長した点は？

成長したと感じている点は、課外活動に積極的になったということです。例えば、コーチング論を習ったときにコーチングに興味を持ち、1年間サッカークラブでアルバイトをし、教育論を習った時には、実際に中学校で1年間アルバイト、スポーツメディア論を習った時にはテレビ局でアルバイトをしました。今まではこのように積極的ににはできるような人間ではなかったと思います。

しかし、入学当初のオリエンテーションで、大学は高校と違い、自分から動かなければ何も変わらないという言葉に感銘を受け、成長につながったと思います。そして積極性の成長により、1年間休学をして留学をしました。その理由は英語力の向上はもちろん、ゼミの研究も海外で行いたかったからです。休学中にもかかわらず、ゼミ担当教授からはオンラインやメールなどで、シンガポールでの研究内容のアドバイスをたくさんいただきました。また、こちらのアルティメットにも参加し、地域コミュニケーションを肌で感じています。

学科のポイント

01

世界のスポーツビジネスで
活躍する実践力



世界中で展開しているイベント・商品開発・施設経営などの様々なスポーツビジネスに活かせる企画力・実践力・プレゼンテーション力を養います。

02

スポーツ組織を牽引する
マネジメント力



スポーツに関係する団体や企業をマネジメントする能力を育成します。

03

スポーツの新たな価値を
創造するマネジメント力



様々なビジネスと連携して、新たな価値を生み出す意欲と態度を培います。

スポーツマネジメント学科 教員一覧

青柳 徹 石井 隆憲 齊藤 隆志 佐藤 浩 竹腰 誠 日比野 幹生 松瀬 学 横田 匡俊 石上 秀昭 木原 祐二
佐野 昌行 森井 大治 金 善淑



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

ワールドクラスのイベントを理解する

「メガスポーツイベント論」

オリンピックやサッカー、ラグビーのワールドカップの歴史、構造、ビジネスを学び、合理的な知識の体系化を図る。

スポーツをビジネスの視点からとらえ、その価値の創造、最大化を考えるスポーツマネジメント学科。「メガスポーツイベント論」では、オリンピックやサッカー、ラグビーのワールドカップなどに代表されるメガスポーツイベントを取り上げ、その歴史、構造、意義、価値、ビジネスの側面などさまざまな観点から考察していきます。こうしたメガスポーツイベントは地域社会に大きな恩恵をもたらす反面、環境破壊などネガティブな側面もあると言われる。いわゆる正負のレガシーについても理解を深めていきます。

多数のメガスポーツイベントに接してきた教員とスポーツイベントから生み出されるマーケティング活動を考える。

経験豊富な教員と、メガスポーツイベントの経済波及効果、マネジメント、マーケティング活動を一緒に考えます。なぜ、2019年ラグビーワールドカップは経済的に大成功したのでしょうか。2021年の東京五輪・パラリンピックの汚職や談合はなぜ、起きたのか。これからの五輪・パラリンピックの入場料収入やテレビ放送権料、スポンサー収入などを拡大するためにはどうしたらいいのでしょうか。その他、地域のマラソン大会、サイクリングレースなどのスポーツイベントで地域活性化を図るためにはどう設計すればいいのでしょうか。そのマーケティングプランを作成します。

メガスポーツ
イベントの社会、
経済、環境面における
影響って？

イベントの設計、戦略
づくり、デジタル化、
SDGs(持続可能な開
発目標)との連動性は。



担当教員
松瀬 学

経済効果ってなに？
おカネの視点から
スポーツイベントを
考える。



デジタル時代到来 新たなスポーツバリューを創造する意欲と態度を培う。

スポーツに関する歴史や社会、政策や法律、経済や経営などについて学ぶとともに、経営に必要な会計や組織、経営戦略の知識を身に付けます。そのうえでプロスポーツクラブ、スポーツイベント、スポーツ施設などスポーツ産業の領域について専門的に学ぶとともに、スポーツテクノロジーなど、スポーツビジネスの最新の動向を学びます。さらにスポーツ実技やスポーツ教育、スポーツマネジメントの演習・実習科目によって実践現場での学びを経験し、スポーツ界のリーダーとして活躍する力を養います。



[スポーツマネジメント学科 1年の時間割例]

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	スポーツマネジメント研究A	スポーツライフマネジメント概論			地域社会とスポーツ
第2時限	基礎英語I	アウトドアスポーツ論	スポーツ産業論	運動方法・水泳	スポーツ情報リテラシー
第3時限	国語表現I	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	スポーツマネジメント概論	教育原理	
第4時限	国際社会とスポーツ		スポーツ栄養学 (食品学を含む)	スポーツマーケティング論	

授業 PICK UP

スポーツクラブマネジメント論 01

ビジネスとしてクラブスポーツを考える

スポーツクラブマネジメントについて考察します。事例を参照しながらクラブビジネスや経営戦略のあり方を理解し、マネジメントプランを作成します。



スポーツ情報リテラシー 02

PC操作から情報収集力、コミュニケーション能力を学ぶ

実践的なPC利用技術を習得。世の中にあふれるスポーツ情報を題材に情報共有の仕組みや情報収集について学び、物事の本質のつかみ方、情報を正しく伝える能力を磨きます。



スポーツデータ解析演習 03

データ分析から戦略を導く

基本的なデータの集計・分析手法を習得。その上で、プロスポーツ等、実際のスポーツビジネスに関するデータを分析し、戦略を立案します。



レジャーマネジメント論 04

レジャー(余暇)とスポーツの融合を考える

労働時間短縮によって生じた余暇時間にスポーツ活動を行うにはどのような準備・知識が必要なのでしょうか。レジャーとスポーツを融合させる社会の実現に向けて、考えていきます。



カリキュラム(主な科目)

※スポーツマネジメント学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
社会基礎科目	基幹科目	スポーツ産業論	スポーツとまちづくり	01 スポーツクラブマネジメント論
	展開科目	スポーツ行政	04 レジャーマネジメント論	メガスポーツイベント論 スポーツ施設運営論
社会専門科目	基幹科目(理論)	スポーツライフマネジメント概論 ホスピタリティマネジメント スポーツ情報リテラシー	02 財務会計基礎論 スポーツツーリズム論 スポーツビジネス論A(用品・用具) 健康マネジメント論	経営学概論 スポーツビジネス論B(サービス) 経営戦略論 スポーツビジネス論C(プロスポーツ) ビジネスプラン スポーツイベント計画論
	展開科目(実技)	運動方法・水泳 運動方法・器械運動 運動方法・球技A(ゴール型) 運動方法・武道(柔道) 運動方法・武道(剣道) 運動方法・武道(相撲)	運動方法・陸上競技 運動方法・ソフトボール(野球を含む) 運動方法・ダンス(フォークダンスを含む)	運動方法・体づくり運動(体操) 運動方法・球技B(ネット型)
	展開科目(実践)	機能解剖学 スポーツ栄養学(食品学を含む) 教育原理 教師論	03 スポーツ・レクリエーション実技 レジャー・アーバンスポーツ 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 教育心理学	異文化コミュニケーション演習 学校安全(救急処置を含む) 03 スポーツデータ解析演習 教育の制度と経営 専門運動方法(アーチェリー) 特別支援教育概論 スポーツ医学 教育課程論 スポーツ施設管理論 現代スポーツビジネス
社会専門科目	資格関連科目	体育科教育法 保健科教育法 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	体育科教育実践法 保健科教育実践法 教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む) 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育相談(カウンセリングを含む)	教職実践演習(中・高) 教育実習(事前事後の指導を含む)

スポーツライフ マネジメント学科

Department of
Sport Life
Management

横浜・健志台キャンパス

豊かなスポーツライフを実現しよう! スポーツのマネジメントを実践できる人材育成。

アウトドアスポーツやレクリエーション、健康づくりのための運動や障がい者スポーツ、まちづくりなどについて学びます。そして、さまざまなスポーツライフを理解し、共生社会のリーダーとして、学校や地域・職域における多様な主体との協働によるスポーツの普及・拡大や健康づくりをマネジメントする能力を養います。



赤池先輩に聞く!

スポーツライフマネジメント学科を選んだ理由は?

高校時代、医療系と教育系で迷っていて、救急医療学科について調べたため、日体大のガイドブックを見ていた時に、スポーツライフマネジメント学科と出会いました。教員免許を取得することに加えて、教育専門の学部で学ぶことのできない生涯スポーツや地域スポーツなどの幅広い分野を学べる点に魅力を感じ、進学することを決めました。

スポーツライフマネジメント学科を選んでよかった点は?

他学科に比べて実習が多く、特に「理論・実習」では、理論を深く学んだあとに現場での実習をするため、熱量大きく知識を吸収することができます。また、様々な資格が取れるため、現在は教員免許に加えて、社会教育主事や障がい者スポーツ指導員の資格取得に関する科目を学んでいます。幅広い分野を学べることで視野が広がり、将来に繋がる充実した時間を過ごすことができる点が魅力的です。

日本体育大学に進学して成長した点は?

答えのない課題解決に意欲的に挑戦できるようになったことです。私の所属するゼミでは、スポーツとまちづくりをテーマに長野県東御市で現地調査を行い、東御市長に事業提案をする活動を行っています。答えのある問いを考えて正解を覚えるような学びではなく、常に新しいことを追い求める力が身に付きました。さらに、ネットや本の情報だけではなく現地で情報収集をする大切さや、相手を納得させる提案力が磨かれていると感じています。

将来の目標は?

将来は、スポーツとまちづくりを通して、地元に貢献したいと考えています。教員を目指してこの学科に入学しましたが、幅広い分野を学び、地域スポーツの面白さを知ったことで、地域の役に立ちたいという気持ちが大きくなりました。スポーツ行政に携わり、ひとりひとりのライフステージに応じたスポーツの普及に努めていきたいです。

スポーツライフマネジメント学科の特性を生かした多くの資格が取得できます!

スポーツライフマネジメント学科で取得可能な資格

- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 公認スポーツ指導者
- スポーツリーダー
- 公認アシスタントマネージャー(受験資格)
- スポーツ・レクリエーション指導者
- ライン・ダンススポーツインストラクター
- 初級バラスポーツ指導員
- SAJ(全日本スキー連盟)スキー級別テスト(1~3級)
- NAUIオープンウォーターダイバーC(認定)カード
- NAUIレスキューダイバーC(認定)カード
- スノーケリングインストラクター
- フィンスイミングインストラクター会員
- 日本赤十字社水上安全法救助員I
- 日本赤十字社救急法救急員
- キャンプインストラクター
- キャンプディレクター2級
- ネイチャーゲームリーダー
- スポーツ施設管理士(受験資格)
- スポーツ施設運営士(受験資格)

スポーツマネジメント学部
スポーツライフマネジメント学科

赤池 鮎希

山梨県/山梨県立甲府南高等学校

学科のポイント

01

学校と地域の
新たな関係を創出



学校と地域をつなぐ教員・指導者として、部活動や地域スポーツのマネジメントができる知識と技能を養います。

02

共生社会の
健康づくりを推進



現代社会の様々な課題を解決するために、共生社会のリーダーとしてまちづくり、クラブづくり、健康づくりをマネジメントする能力を育成します。

03

アウトドアスポーツ・
レクリエーション産業を牽引



国内外におけるアウトドアスポーツやレクリエーションプログラムの推進と産業の活性化に資する能力を養います。

スポーツライフマネジメント学科 教員一覧

小泉 和史 西村 拓也 馬場 進一郎 山本 博 依田 充代 伊藤 由美子 古城 隆利 齋藤 義信 高荷 英久



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

多様な異文化を知り、自己表現力を養う

「異文化コミュニケーション演習」

2024年パリを前にして、多様な異文化について自問する

世界にはどんな国々や言語があるのでしょうか。どのように異文化を認識し、異文化間で意思伝達ができるのでしょうか。昭和、平成と比較して、令和の日本では異文化、異言語と日常的に接触する機会がより多くなってきました。スポーツやボランティアなどによる交流。長短期の留学などを通じての異文化との接触。国内でも異国の方々達と対話できる機会が、更に多くなっていきます。

2020年東京に続き、2024年パリという国際舞台が、世界各地からのアスリート、サポーターの訪仏を待ち望んでいます。スポーツの祭典とは、ダイバーシティとの交流の場でもあります。

比較文化とコミュニケーション能力

日本社会のコミュニケーションの特徴とは何でしょうか。KY(空気を読めない)とは、国際社会で通用するのでしょうか。フランスの異文化受容の現状とは。ブラジルの野球指導の方法とは。セネガルの体育授業とは。人種差別はなぜ起きるのか。多くの異文化の価値観を相対的に比較・分析していきます。

この講座は教員による講義だけでなく、学生のプレゼンテーションに重点を置き構成されています。テーマ設定、問題の提示、自己表現力の訓練も「異文化コミュニケーション学」の重要な目的の一つです。大多数の人と自分の意見が異なっても、自分の考えを冷静に表現する工夫もしていきましょう。

自分の
社会の常識は、
異文化の非常識。

担当教員
西村 拓也



世界を知る、
多様性を認識する。

自分の考えを、
自分の言葉で
表現する力を養う。

スポーツライフ マネジメント学科



人と人とをつなぐ学びがここにある。

スポーツや健康に関するマネジメント論や社会学、哲学や歴史、公衆衛生や福祉などに関わる知識を修めた上で、アウトドアスポーツやレクリエーション、健康づくりのための運動や障がい者スポーツ、まちづくりなどについて学びます。そして、さまざまなスポーツライフを理解し、共生社会のリーダーとして、学校や地域・職域における多様な主体との協働によるスポーツの普及・拡大や健康づくりをマネジメントする能力を養います。



【スポーツライフマネジメント学科 1年の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	スポーツライフ マネジメント概論	マリンスポーツ理論・実習	スポーツ・レクリエーション 実技		スポーツマネジメント 研究A
第2時限	アウトドアスポーツ論	基礎英語I	スポーツ社会学	運動方法・体づくり運動 (体操)	運動方法・武道(相撲)
第3時限	スポーツ行政	情報処理 (情報機器の操作を含む)	運動方法・ソフトボール (野球含む)	運動方法・水泳	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)
第4時限		運動方法・球技A (ゴール型)		教育原理	

授業 PICK UP

スポーツライフマネジメント概論 01

生涯にわたってスポーツを楽しむ意義や価値について学ぶとともに、健康スポーツや身体活動を通じた持続可能で豊かな社会を普及・推進するための基礎的な知識と能力を修得します。



スポーツ・レクリエーション概論 02

「スポーツ・レクリエーション指導者」資格取得のための基礎科目として開講。生活の質を向上させる余暇のあり方とともに、人々を元気にするための指導・支援の方法を修得します。



健康 マネジメント論 03

健康マネジメントに必要な健康行動理論とそれらを活用した取り組みを中心に学びます。その上で、個人や集団・組織などの各レベルでの健康マネジメントの取り組みを計画・実践し、評価・改善できる能力を養います。



高齢者運動 実践指導法 04

高齢者の健康づくりを支援できるよう、高齢者の特性と体操の指導法について理解を深めます。運動方法・体づくり運動(体操)で学修した内容をもとに、「高齢者体操指導員」資格取得のための科目として開講します。



アウトドア アクティビティ概論 05

生涯に渡って自然とのふれあいを楽しめる「アウトドアアクティビティ」について、楽しみ方はもちろん、安全に提供するための準備・運営法について基本的な考え方を修得します。



カリキュラム(主な科目)

※スポーツマネジメント学部は、2つの学科共に、令和6年度入学生から適用される新しいカリキュラム(下記参照)に変更を予定しております。最新のカリキュラムは、大学ホームページでご確認ください。

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

		1年次	2年次	3年次	4年次
学 科 基 礎 科 目	基幹科目	スポーツライフマネジメント概論 スポーツ・レクリエーション概論 01	アウトドアアクティビティ概論 05		
	展開科目	スポーツ行政 02	障害者スポーツ論 健康マネジメント論 03		
学 科 専 門 科 目	基幹科目(理論)			スポーツ施設運営論 スポーツとまちづくり アウトドアマネジメント論	
	基幹科目(実践)			社会調査演習I レクリエーション現場実習 社会調査演習II 障害者スポーツ現場実習	異文化コミュニケーション演習
	展開科目(実技)	運動方法・水泳 運動方法・器械運動 運動方法・球技A(ゴール型) 運動方法・陸上競技 運動方法・ソフトボール(野球を含む) 運動方法・ダンス(フォークダンスを含む) 運動方法・体づくり運動(体操)	運動方法・球技B(ネット型) 運動方法・武道(柔道) 運動方法・武道(剣道) 運動方法・武道(相撲) スポーツ・レクリエーション実技 マリンスポーツ理論・実習	障害者スポーツ実技 04 高齢者運動実践指導法 ウォーターセーフティ理論・実習 スキー理論・実習	アウトドアアクティビティ 海外アウトドアリゾート理論・実習 専門運動方法(アーチェリー) 専門運動方法(ゴルフ) ローオーガナイズドスポーツ キャンプ理論・実習 ゴルフ理論・実習 スケート理論・実習
展開科目(理論)	機能解剖学 スポーツ情報リテラシー スポーツ産業論 スポーツボランティア論 教育原理 教師論	運動処方演習 スポーツ栄養学(食品学を含む) スポーツ医学 学校保健(小児保健・精神保健を含む) 体育科教育法	保健科教育法 教育心理学 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	アウトドアスポーツにおける安全管理 スポーツ施設管理論 スポーツバイオメカニクス 体育科教育実践法 保健科教育実践法 学校安全(救急処置を含む)	教育の制度と経営 特別支援教育概論 教育課程論 教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む) 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育相談(カウンセリングを含む)
学 科 専 門 科 目	資格関連科目				教職実践演習(中・高) 教育実習(事前事後の指導を含む)

児童スポーツ教育学部

豊かな社会づくりに貢献する。

子どもの健康と安心、

乳幼児から児童生徒の保育・教育にかかり、

School of Childhood Sport Education

児童スポーツ教育学科

入学定員 / 170名 (児童スポーツ教育コース:120、
幼児教育保育コース:50)

東京・世田谷キャンパス

目指す人物像

子どもと触れ合って遊び、学ぶことができ、体育やスポーツ、運動遊び、健康についての実践的指導力を発揮できる人材を育成します。乳幼児・児童生徒の発達や教育・保育についての基礎理論、幼稚園・保育所の全領域と小学校全科および教科外教育、中学校体育についての幅広い教養、体育学（スポーツ・健康科学）についての高い専門性を身に付けます。

習得すべきスキル

調和のとれた人間力を育む

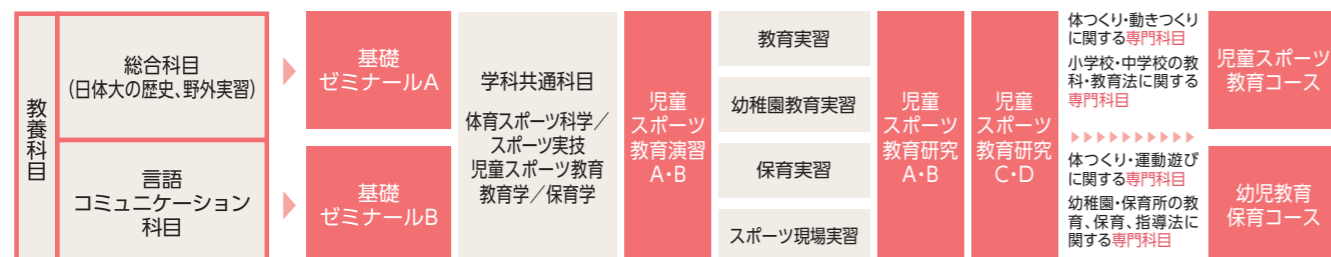
コミュニケーション能力と幅広い教養



乳幼児・児童生徒の心身から生命に至るまでの

高度な知識と実践力

学びの流れ(カリキュラムの構造)



「なりたい」未来に合わせて2つのコースから選択

児童スポーツ教育コース

児童生徒の心身をたくましく育てる教育力に優れた指導者を養成します。

- ▼取得できる免許・資格
- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 小学校教諭一種免許状
- 初級パラスポーツ指導員
- ジュニアスポーツ指導員(受験資格)
- 准学校心理士

幼児教育保育コース

乳幼児の興味や運動欲求に応える運動遊びを積極的に実践できる幼稚園教諭や保育士を養成します。

- ▼取得できる免許・資格
- 保育士資格
- 幼稚園教諭一種免許状
- 認定ベビーシッター
- 初級パラスポーツ指導員
- 准学校心理士

児童スポーツ教育学部のここが楽しい！

小・中学校の先生や幼稚園の先生・保育士を目指す学生が多いので将来の夢や希望を学生同士で話しやすい雰囲気があります。

小林 幹大
茨城県 / 境高等学校



初等理科の実験。将来教えることになる実験を、身を持って体験、学びます。



初等図画工作の授業。子ども用と侮るなかれ、けっこう難しいかも…。

学部共通カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次
児童スポーツ教育学部共通科目	言語コミュニケーション科目	基礎英語I 基礎英語II	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII		
	教養科目	法学(日本国憲法) 情報処理(情報機器の操作を含む) 心理学	生命科学 文学 社会学 経済学		
	日体大総合科目	日体大の歴史(日体伝統実習を含む) 地域社会とスポーツ 野外活動論	海浜実習 キャンプ実習	スキー実習 スケート実習	
児童スポーツ教育学部基礎・キャリア科目	児童スポーツ教育演習A 児童スポーツ教育演習B (アカデミックリテラシー)	基礎ゼミナールA 基礎ゼミナールB (アカデミックリテラシー)	児童スポーツ教育演習A 児童スポーツ教育演習B	児童スポーツ教育研究A 児童スポーツ教育研究B	児童スポーツ教育研究C 児童スポーツ教育研究D
	児童スポーツ教育学部共通科目	児童スポーツ教育論 スポーツ哲学 児童健康教育論 スポーツ生理学 児童の身体の仕組み	食育論 発育発達論 子どもと人権		
児童スポーツ教育学部共通科目	スポーツ実技科目	運動方法・水泳 運動方法・陸上競技	運動方法・ダンス(フォークダンスを含む) 運動方法・ソフトボール(野球を含む) 運動方法・球技A(ゴール型) 運動方法・球技B(ネット型)	運動方法・体づくり運動(体操) 運動方法・器械運動 トランポリン 新体操	レクリエーション
	外国語科目		ドイツ語A 中国語A コリア語A ドイツ語B 中国語B コリア語B		
自由科目	資格関連科目	航空基礎 航空概論 モータースポーツ概論	手話 飛行安全 スポーツ現場実務論 モータースポーツ産業論 航空産業論 クルー・リソース・マネジメント	スポーツ現場実習 アダプテッドスポーツ論 モータースポーツ演習	アダプテッドスポーツ実技
	留学生科目	日本語基礎 日本語応用	日本事情I 日本事情II		

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

授業 Pick up

01 日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)

歴史を振り返りながら
本学で学ぶ自覚と誇りを培う

日体大の歴史を紐解くことは、近代日本の体育・スポーツの歴史を語ることに通じます。この授業では、本学が果たしてきた社会的使命を再確認し、未来を見据え、日体大生としてのアイデンティティを醸成します。

02 児童スポーツ教育演習A・B

具体的な研究手法を学び
卒業論文作成の基礎を固める

1年次の基礎ゼミナールA・Bで学んだことをベースに、実験研究、質問紙研究、調査研究、インタビュー研究など、さまざまな研究手法の基礎・応用・実践を学修。学術論文の読み方についても学び、自らの研究スタイルの確立と卒業論文作成に必要なスキルを習得します。

03 発育発達論

発育発達に関わる体の変化を
形態面、機能面から考察する

本講義では、個体の発生から発育発達に関わる身体の変化を理解することを目的とします。授業では、身体の変化を形態面と機能面の2つに分け、具体的なデータを示しながら展開。専用の「講義ノート」に各自で講義内容等をまとめ、理解を深めていきます。

先輩に聞く!



市川 紗世
長野県 / 野沢南高等学校
所属 / 伝統芸能・和太鼓同好会

Q.面白かった講義は?

2年次後期の、児童文化の授業です。特に乳幼児向けの踊りを先生やクラスの人と一緒に踊り、学びを深められたことが楽しかったです。

子どもたちの成長と健康に寄り添う力を育む4つのポイント。

POINT 01 日体大だからこそ学べる 子どもと運動のよりよい関係

「児童スポーツ教育学」とは、「体育学(スポーツ科学)」と「教育学・保育学」の中でも乳幼児期・児童期の発達段階に焦点をあてた「児童教育学」とを緊密に融合させた学問領域です。最新のスポーツ科学に基づき、乳幼児・児童と運動の望ましい関係に加え、中学校での豊かなスポーツライフの形成やそれらの指導法について、第一線で活躍するエキスパートから学ぶことができます。

POINT 02 乳幼児・児童生徒の心身の成長をサポートする指導力を習得

運動に期待できるのは、体力・運動能力の向上だけではありません。乳幼児・児童生徒の意欲的な心やコミュニケーション能力の育成、運動制御機能の発達といった面も重要視した独自のプログラムを用意。乳幼児・児童生徒の健康と成長に寄り添い、見守ることができる指導者を養成します。

POINT 03 現場への理解を深め即戦力となれる人材育成を目指す教育・保育実習

<児童スポーツ教育コース>

小学校現場で、大学で学んだ教科・教職に関する知識・理論を生かし、教育実践を通して学びます。具体的には、各教科・領域に関する指導、児童の社会的資質や行動力を高めるための生活指導、児童相互・児童と教師のよい人間関係を築き、教育活動の基盤となる学級経営、学校行事の指導などについて体験します。また、学校組織や学校運営、学校と地域社会との関わりなどについても学びます。これらの体験や学びは、教師の役割を深く知り、教師を目指す上での自己の資質や課題について考える貴重な機会となります。 ※児童スポーツ教育コースでは、教員免許取得希望者の教育実習はすべて小学校で行います。

<幼児教育保育コース>

保育士資格と幼稚園教諭一種免許状を無理なく取得できるように、段階的に実習を設定しています。2年生前学期に、保育所や幼稚園で子どもと関わり、保育の実践を知るための「保育現場論」を設けており、その経験を2年生後学期から始まる実習に生かせるようにしています。保育士資格取得のための実習は、保育所での実習(2年生2月)から始まり、児童養護施設等での施設実習(3年生8月)、最後に保育所もしくは施設での実習(3年生11月)の計3回実施されます。そして、幼稚園教諭一種免許状を取得するための実習は、4年生5月に幼稚園等で行われます。このように、大学と保育現場を行き来することで、保育への理解をより深めることができます。

POINT 04 児童スポーツのプロフェッショナルを養成するカリキュラム

人間の身体運動について最新の情報が集まる日体大ならではの充実のカリキュラムを実現しています。

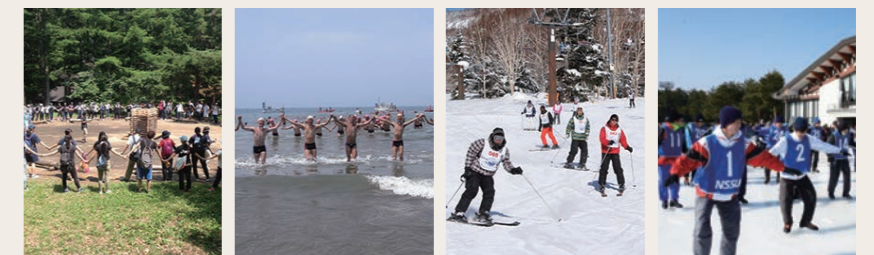
▼さまざまなスポーツ実技から選択可能

アダプテッドスポーツ実技 / 器械運動 / 新体操 / ソフトボール / トランポリン / バスケットボール(ゴール型) / バドミントン(ネット型) / 陸上競技 / レクリエーション ほか



実践力を養う多彩な実習

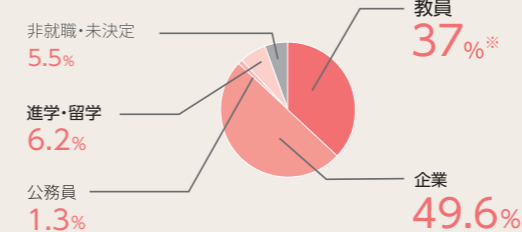
児童スポーツ教育学部では、「キャンプ実習」「海浜実習」「スキー実習」「スケート実習」のいずれかを選択して履修します。野外での魅力あるプログラムを体験することで、自然を感じ、自然を知り、自然を楽しむという、大学内での学びに留まらない豊かな経験を行うことができます。



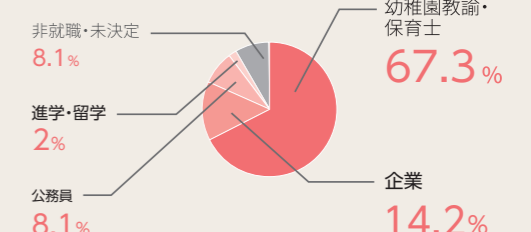
キャンプ実習 海浜実習 スキー実習 スケート実習

野外活動実習を通じて取得できる資格 SAJスキー検定(1級・2級・3級) キャンプインストラクター キャンプディレクター2級

児童スポーツ教育コース



幼児教育保育コース



一般企業などを含む就職先

※2022年度卒業生データ ※教員に幼稚園教諭を含む

児童スポーツ教育学科

Department of
Childhood Sport
Education

学部 > 学科 > コース

東京・世田谷キャンパス

児童スポーツ教育コース／幼児教育保育コース

スポーツを通して子どもの心と体をはぐくみ、健やかな成長に貢献する。

児童スポーツ教育学科では、「児童スポーツ教育」と「幼児教育保育」の2コースを開設しています。乳幼児・児童生徒の運動について、体力・運動能力の向上だけでなく、意欲的な心やコミュニケーション能力の育成、運動制御機能の発達も重視し、日体大独自のプログラムを設けています。次代を担う子どもたちの「健康で豊かな社会」を創造できる指導者を目指します。



阿部先輩に聞く!

児童スポーツ教育学科を選んだ理由は?

A. 自分の関心のあるスポーツと子どもについて学んだことを生かして将来に繋がりたいと考えていて、体を動かすことの楽しさやスポーツの魅力を伝えられるよう知識や指導方法などを学びたいと思い、児童スポーツ教育コースを志望しました。小学校教諭、ジュニアスポーツ指導員の免許取得を目指し、将来の選択肢を広く持って考えていきたいです。

児童スポーツ教育学科を選んでよかった点は?

A. 体育や音楽、家庭科など実技の授業を通して技術や指導方法を学び身につけられることや、教育実習やスポーツ現場実習、スキー実習などを通して実際の現場で経験することで多くを感じて学ぶことができたり、生涯スポーツや地域スポーツなど広い視野でスポーツについて学ぶことができた点です。また、男女混合授業で行う模擬授業や実技授業では、できないことも助け合って楽しく乗り越えられる点は良かったと感じています。

日本体育大学に進学して成長した点は?

A. 色々なスポーツに対する見方や考え方が変わった点です。今までふれたことなかった運動や競技を経験できるので、一つの競技をずっとやってきた自分の考えが固まっていたことに気づきました。また、オリンピックのメダリストでもある先生の授業を受けて、レベルの高い人達は自分の見えていないところまで見ていることに驚くとともに、スポーツに対する見方を変えることの大切さを知ることができました。

将来の目標は?

A. 教科教育法の授業やゼミ活動を通じて、物事の根拠や原因を探ること、突き詰めて研究することに面白さを感じたので、大学院への進学を考えています。大学院では子どもや運動、学習などについて深く学び、小学校の先生あるいは研究者として、小学校の教育活動に貢献できるようになりたいと思っています。

児童スポーツ教育学科
児童スポーツ教育コース
阿部 里穂
新潟県／新潟中央高等学校
所属／ダンス部

児童スポーツ教育学科
児童スポーツ教育コース
壺井 凜
東京都／駒場学園高等学校



壺井先輩に聞く!

学科のポイント

01

専門知識・技能の獲得



「児童スポーツ教育論」を入門として、児童生徒の身体の仕組み、心身の発達、健康教育、スポーツ生理およびスポーツ哲学、さらに食育などの児童スポーツ教育学を、それぞれの基幹科目で幅広く学修します。

02

表現力・行動力の向上



体育・スポーツの指導と支援に強い保育者・教育者に必要な運動実技のスキル向上を目指し、各種スポーツ実技科目を学びます。具体的には、「アダプトテッドスポーツ実技」「器械運動」「新体操」「ソフトボール」「トランポリン」「バスケットボール(ゴール型)」「バドミントン(ネット型)」「陸上競技」「レクリエーション」ほかの中から選択可能です。

03

教育実践力の育成



教職科目においてディベートや模擬授業などの機会をふんだんに設けることによって、大学での教養教育・専門教育と、3年次および4年次に行う教育・保育実習とを行き来させて、教育者・保育者・児童スポーツ指導者としての実践的力量を培います。

児童スポーツ教育学科 教員一覧

稲田 結美	岡本 美和子	奥村 高明	笠井 里津子	近藤 智晴	齊藤 多江子	白旗 和也	杉本 直美	須永 美歌子
田口 紘子	中島 龍一	橋谷 由紀	東野 裕子	古川 暁也	若尾 良徳	宇部 弘子	亀山 有希	佐藤 恵
関 芽	南陽 慶子	河田 聖良	鈴木 康介	村田 翔吾				



※各教員のプロフィール、担当科目は上記 QR コードよりホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

子どもの興味に応じた教材制作

「教育の方法及び技術」 (情報通信技術の活用を含む)

子どもの実態に即した保育方法を考え、
保育の意味を理解する。

グループワークやディスカッションを通して、子どもの実態に即した保育の方法について理解を深めます。具体的には、実践事例や映像等を通して、一人ひとりの子どもへの理解の仕方や、遊びの援助方法について、教員や仲間と一緒に多様な視点から考えます。また、子どもが、保育者や友達と共に育っていく姿を記録する技術やその意味について学びます。そして、子どもの興味に応じた教材を試行錯誤しながら作り、子どもたちの遊びや生活が豊かになる方法について身につけます。



担当教員
齊藤 多江子

さまざまな教育、
指導の方法を学修。

日本の保育の
課題を考察。

幼児教育への
興味を高める。

誰でも楽しめる指導の工夫を学ぶ

「運動方法・陸上競技」

基礎的な技術を身につけ、
子どもの能力に応じた課題設定を考える。

陸上競技(運動)に含まれる走・跳・投運動の基礎的・基本的な技術を身に付けながら、様々な能力差のある児童生徒に対してどのようにしたら合理的な技術を教えることができるか、またどうしたら児童生徒全員が楽しめるような授業になるのかといった指導上の工夫について実践的に学んでいきます。



技術指導の
工夫を理解する。

陸上競技の技術や
楽しさを学ぶ。

子どもを楽しませる
工夫を考える。

担当教員 鈴木 康介

児童スポーツ教育コース



子どもたちの心身を育てる教育力に優れた指導者を目指す。

児童の時期に体の基礎をつくり、様々な運動・スポーツを楽しみながら人とのつながりを実感する体験は、その後の人間形成に大きく影響します。児童スポーツ教育コースでは、子どもたちに体を動かす楽しさやスポーツの魅力を伝えられる、指導者に必須の専門知識と実践的な教育方法を学びます。

- ①小・中の接続を見据え、一人ひとりの心身の発達に寄り添うことのできる教育者の育成
- ②体育・スポーツの魅力を発信し、体育専科指導にも対応できる強みを持った人材の育成
- ③子どもの生涯にわたるスポーツライフを豊かにする実践力のある指導者の育成

WEB版はこちら



【児童スポーツ教育学科 児童スポーツ教育コース1年生の時間割例(前学期)】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限	基礎英語I	児童の身体の仕組み			教育原理
第2時限	情報処理 (情報機器の操作を含む)		日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	スポーツ哲学	初等理科
第3時限		教師論	運動方法・水泳	基礎ゼミナールA	野外活動論
第4時限		初等算数	初等社会		運動方法・陸上競技

授業 PICK UP

体育科教育法 01

体育の授業づくりの基礎を身に付ける

新学習指導要領に示されている内容を踏まえて、体育の目標、領域および領域の内容、内容の取扱いを理解します。あわせて、新学習指導要領の趣旨を踏まえた指導法計画の作成および指導方法・評価方法等を修得。児童・生徒に対して良い体育の授業を展開していくために必要な基礎的資質を養います。



トレーニング学 02

子どもの健やかな成長を促すトレーニングの知識を習得

年齢や発育状態に合わせた運動負荷を与えることは、子どもの健やかな心身の成長に不可欠です。本講義では、幼児期から児童期を対象とした適切なトレーニング方法を学び、発育発達に応じたトレーニングプログラムを作成できる知識と能力を修得します。



生涯スポーツ論 03

生涯にわたりスポーツを主体的に楽しむための方策を検討

社会の変化を捉えながら、生涯スポーツの意義、現状、課題について取り上げます。生涯にわたり、スポーツを主体的に楽しめる環境を実現するには、どのような取り組みが必要かを検討します。また、生涯スポーツのイベントを具体的に企画し、生涯スポーツへの理解を深めます。



カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次
児童スポーツ教育コース 専門科目	教育の基礎に関する科目	教育原理 教師論 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	教育心理学 教育課程論 教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用を含む)	教育の制度と経営 特別支援教育概論 生徒指導論(進路指導・キャリア教育を含む) 教育相談(カウンセリングを含む)	
	教科の内容と指導法に関する科目	初等国語(書写を含む) 初等算数 初等理科 初等社会 初等英語	初等体育 初等生活 初等音楽 初等図画工作 初等家庭科	初等国語科教育法 初等算数科教育法 初等理科教育法 初等社会科教育法 初等英語科教育法	初等生活科教育法 初等音楽科教育法 初等図画工作科教育法 初等家庭科教育法
	発展・展開科目	衛生学・公衆衛生学(運動衛生学を含む) 生涯スポーツ論	スポーツ史 トレーニング学 学校保健(小児保健・精神保健を含む) スポーツの安全指導(リスクマネジメント) コーチング学	スポーツ心理学 スポーツ経営管理学 スポーツ社会学 学校安全(救急処置を含む) スポーツバイオメカニクス	測定評価学 ヘルスプロモーション トレーニング実践演習
	教育実習科目				教育実習(事前事後の指導を含む) 教職実践演習(小・中)
	中学校関連科目	運動方法・武道(柔道) 運動方法・武道(剣道) 運動方法・武道(相撲)			体育科教育実践法 保健科教育実践法

■必修科目 ■選択科目 ■自由科目

幼児教育保育コース



乳幼児期の子どもたちの心身を育てる専門性を身に付けた保育者を目指す。

幼児教育保育コースでは、実習を多く取り入れたカリキュラムを通して、子どもを理解し、子どもの遊びや生活への適切な指導、援助をするために必要な広い視野と実践力を身に付けます。とりわけ、体づくり、運動遊び、健康な生活の指導、援助に強い幼稚園教諭や保育士を目指します。

- ①子どもファーストの視点で見て・考えられる保育者・教育者の育成
- ②子どもの未来に貢献できる人材の育成
- ③子育て支援の一翼を担える保育者の育成

WEB版はこちら



【児童スポーツ教育学科 幼児教育保育コース1年生の時間割例(後学期)】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限			基礎ゼミナールB		発達と教育の心理学
第2時限	児童健康教育論	子どもの保健	スポーツ生理学	保育原理	
第3時限	基礎英語II	情報処理			保育内容総論
第4時限		運動方法・水泳	社会福祉学	ことばと文化	野外活動論

授業 PICK UP

子どもの保健 01

子どもの保健について学び、心身ともに健康に育つようにサポート

本講義では①子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義、②子どもの身体的な発育発達と保健、③子どもの心身の健康状態とその把握の方法、④子どもの疾病とその予防および他職種間の連携・協働下での適切な対応について学修。子どもの心身の成長を援助するための基礎知識を身に付けます。



幼児と健康 02

子どもの健康な心と体を育むための環境と保育者の援助を学ぶ

本講義では、子どもの健康な心と体を育むための生活や遊びの環境と、子ども自ら健康で安全な生活をつくり出すための保育者の援助等について、心身の健康に関する領域「健康」の視点から捉えて考えます。子どもの心身の発達特徴や健康課題等を理解しながら、子どもの健やかな育ちについて学び合います。



社会福祉学 03

社会福祉の歴史から現代の課題まで網羅。解決のための知識、技術を学ぶ

日本の社会福祉の歴史や現代社会におけるさまざまな問題について、具体的な例を題材に学修。また、子どもや家庭の視点から、社会福祉の法制度、実施体系、相談援助に関する理解を深めます。社会福祉における相談援助の理論や方法も学び、問題解決へと導く知識、技術を習得します。



カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次
幼児教育保育コース 専門科目	教育・保育の基礎に関する科目	教育原理 保育原理 保育者論 発達と教育の心理学 ことばと文化 子どもの保健 01	子ども家庭福祉 乳児保育I 社会的養護I 保育の心理学 保育カリキュラム論 子どもの理解と援助	教育の方法と技術(メディア教育を含む) 教育の制度と経営 特別支援教育概論	
	保育の内容と指導法に関する科目	幼児の運動遊びI 音楽表現I 保育内容総論	幼児と健康 02 音楽表現II 幼児と人間関係 幼児と環境 幼児と言葉 幼児と表現 幼児の運動遊びII	保育内容の指導法I 保育内容の指導法II 子どもの表現I 子どもの表現II	
	発展・展開科目		乳児保育II 保育実習指導者*として 認定された教員が授業を行います	子ども家庭支援の心理学 子どもの食と栄養 子どもの健康と安全 障がい児保育演習 社会的養護II 保育実践論	幼児教育・保育研究法 子ども家庭支援論 子育て支援 病児・病後児保育 在宅保育論
	教育・保育実習科目		保育実習指導I(保育所) 保育実習I(保育所)	保育実習指導I(施設) 保育実習I(施設) 保育実習指導II 保育実習II	保育実習指導III 保育実習III 教育実習指導 教育実習(幼稚園) 保育・教職実践演習(幼稚園)

*保育実習指導者:全国保育士養成協議会より認定

実際の現場で体験!



幼児教育保育コースでは保育現場論(幼稚園・保育所)の授業を通して、併設の日体幼稚園ほか地域の協力園へ学生が訪問し、実習の前に子どもたちと触れ合う機会を設けています。子どもたちと関わることで事前に子どもの成長や先生方の職務について学んだり、絵本や紙芝居の読み聞かせを体験します。

保健医療学部



国民の健康と生命を守る。

柔道整復師・救急救命士として

医療の担い手となり、

体育スポーツの専門性を備えた



整復医療学科

入学定員 / 90名

横浜・健志台キャンパス

救急医療学科

入学定員 / 80名

横浜・健志台キャンパス

Faculty of
Medical and
Health Science

目指す人物像

保健医療学部を構成する整復医療学科と救急医療学科の学生が共通して目指すのは、高い倫理観、科学的根拠に基づく思考力、グローバル化に対応できる多様性と国際性を身につけた医療人です。保健医療学部共通科目での学びを通して語学、教養、科学そして体育の基礎を修得した上で各学科の専門性に応じた高度な医学的知識・技術を身につけます。

習得すべきスキル

柔道整復師、
救急救命士の

国家資格取得に必要な知識と技能



これからの
時代を担う

社会人・国際人として必要な教養及び素養



整復医療 学科

骨折や脱臼、捻挫や肉ばなれなど日常生活やスポーツで発生する怪我を治療するスペシャリストを育成。

怪我の応急手当からリハビリテーションまでを専門とする柔道整復師(医療国家資格)の取得、さらに競技復帰や再発予防をもサポートできるトレーナーとなるための知識と技術の修得を目標とします。日本体育大学の特徴を生かし最先端のトレーニング科学やスポーツ科学も学びます。こうした柔道整復学とスポーツ関連科学を学ぶことにより、「スポーツやトレーニングを熟知した柔道整復師」や「怪我の治療ができるトレーナー」の養成を目指します。

救急医療 学科

将来、プレホスピタルケアにおいて指導的立場の救急救命士になって活躍する。専門教育を生かす充実した教養科目と高名な指導者からの真の専門教育の実践。“充実した教育力”を誇る救急医療学科。

救急医療学科では、長年日本の救急医療を牽引している指導医、専門医、指導救命士から直接教育指導が受けられます。崇高な精神を学ぶ人体解剖学実習の実施、実際の救急現場活動を体感できる少人数によるシミュレーション実習、日本全国での救急車同乗実習や多施設における救急指定・臨床指定病院、救命救急センターで充実した実習を実施します。他を凌駕する“人間力を育成”する多彩なイベントを豊富に用意しています。



保健医療学部のここが楽しい!

スポーツ界を医療で支えたい、誰かの役に立ちたい。そんな学生が集っています。実際の現場さながらの授業は、そんな目標にぴったりです。

高岡 亜生
中村学園女子高等学校
所属 / 陸上競技部



横浜・健志台キャンパスには体育・スポーツを中心とした図書館と、医学を中心とした保健医療学部図書館の2つがあり学習環境が充実しています。

大きな実習室で
一斉に実践練習!
先生にも質問が
しやすいです。



本格的な設備で、
より実践的な
内容を学ぶことが
できます。



学部共通カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
保健医療学部共通科目	言語コミュニケーション科目	医療英語I 01 医療英語II	英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII	国際コミュニケーション
	教養科目	法学入門 スポーツ人類学 心理学 プレゼンテーション技法論	近代文学史	
	総合科目	日体大の歴史(日体伝統実習を含む) 医学概論 02		
	数理・情報系	数理科学 統計学	情報機器の操作	
	生物学系	生化学 基礎細胞生物学 03		
体育学系	アスレティックトレーニング トレーニング論 体育実技I(屋外)	コーチング論 体育実技II(屋内)		

■必修科目 ■選択科目

授業 Pick up

01 医療英語I

医学・医療に関連する英語力を養う



医療現場で使用される英語の意味や定義、その背景にある医学情報や医学・医療知識の基礎について、英語テキストの読解を通して学修します。一見難しそうなお医療英単語ですが、そのほとんどは複数の語が結合してできており、語源がわかれば大きなヒントになります。

02 医学概論

医学の理解に必要とされる生物学の基礎を学修



健康とは何か、医療の本質、医学・医療は誰のものか、医の倫理、生命倫理、患者の人権、死生観、医療従事者に求められるもの、日本の医療システム、ヘルスプロモーション、医療事故と医療裁判、医療と科学技術等、医療に関わる様々な現代的課題から医療の本質を学びます。

03 基礎細胞生物学

次世代医療において細胞生物学の理解は必須



細胞を基盤とした再生医療が次世代医療の中核とされている現代、細胞生物学の理解は医療従事者には必須です。本学修ではまず細胞と遺伝情報の関わりなどを概観、次に細胞分裂など多細胞系の理解を、最終的には細胞を基盤とした個体の生理学的理解の学修を目指します。

先輩に聞く!



市川 真尋
埼玉県 / 松山高等学校
所属 / トレーナー研究会

Q. 面白かった講義は?

解剖学です。覚えることの多い科目ですが、人体のプロである先生方の講義では教科書を読むだけでは知ることのできない知識や経験を聞くことができ、とても勉強になりました。

整復医療学科

臨床実習



日体大のアスリートを中心とした多くの患者さんが来院する横浜・健志台キャンパス内に設置された「日本体育大学スポーツキュアセンター横浜・健志台接骨院」で臨床実習を行います。また、スポーツ現場での臨床実習も実施します。

野外活動実習



1年生の7月に高原で野外活動実習を行います。実習では酸素の薄い高地でジョギングなどの運動を行って高所トレーニングを体験するとともに、運動中の動脈酸素飽和度などの生理的指標を測定・分析することでトレーニングの理論を学びます。

海外整復医療総合実習



柔道整復の技術を活かし、世界で活躍することを目指すためには欠かせない実習です。アメリカ現地でも、各種プロ競技やトレーニング施設で活躍するメディカルスタッフやスポーツ指導者等から最新のトレーナー事情や実技を学び、プロ競技の試合観戦とその舞台裏も見学します。

資格取得について

整復医療学科では右記の資格等が取得可能です。

- 柔道整復師(国家試験受験資格)
- 日本スポーツ協会共通科目I・II・III受講・試験免除
- 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー(受験資格*)
- 日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者(受験資格)
- 社会福祉主事(任用)

*1年次に32単位以上を修得した当該資格取得希望者のうち、成績(GPA)により受講者数の制限をおこないます。(GPAとはGrade Point Averageの略で、成績評価制度のことです)

救急医療学科

救急医療学科の3本柱

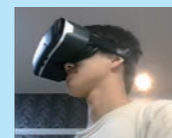
① 救急医療

実践的なシミュレーション実習



豊富な臨床経験と教育にたける救急医療の専門家から、すべて感染症対策を学んで行われる実際の救急現場を完全想定したシミュレーション実習。

世界初! 先進的ハイブリッド実習



世界で最初に現実の救急現場をVR(Virtual Reality)教材で作成。非対面講義でも実習の質を維持している。先進的な実習を展開。

② 蘇生医療

世界最高の救急医療を学べる貴重な実習



米国シアトル市で救急現場の第一線で活躍するワシントン大学 HARBORVIEW MEDICAL CENTER Medic OneのParamedicを毎年招いて、最先端の蘇生医療の知識と技術指導が受けられます。

Challenge! 救命蘇生研究会



毎年消防と医療機関、保護者、卒業生を招いて日体one familyになり救急医、救急救命士、学生からの学術・研究発表を実施。自ら体験したイベント内容を1年生から発表しています。知識の修得だけでなく、コミュニケーション能力の向上につながっています。

③ 災害医療

災害医学の専門家による講義



「災害医学」の講義では、国内外で活躍してきた著名な専門家からの講義を受けることが出来ます。

資格取得! 防災減災対策演習



日本防災士機構の定めるカリキュラムに則り、「自助」「共助」「協働」を原則とした、防災士の資格が取得できます。

それぞれ世界の情勢をふまえて指導できる救急救命士の育成



一人でも多くの「失われずにすむ命」を救い、「その家族の生活」を守りたい。人命救助によって得られた決して絶えることのない「誇らしい満足感」が待っている。

— 救急医療学科 学科長 小川理郎 教授 —

整復医療学科

Department of
Judo Therapy
and Medical
Science

横浜・健志台キャンパス

日体大だから実現できるスポーツと柔道整復の融合。

整復医療学科は、怪我の予防や治療を通して国民医療に貢献できる柔道整復師の育成を目標とした学科です。多くのアスリートが学ぶ日本体育大学でスポーツ環境を活かした授業が展開されているのも本学科の特徴です。学生会クラブに所属し競技力をいっそう高めたり、学生トレーナーとして継続的に実践的経験を積み重ねる学生も少なくありません。こうした活動ができるのも日本体育大学の整復医療学科だからです。

2022年度柔道整復師国家試験現役合格率70.8% (全国合格率49.6%、全国現役合格率65.4%)



野尻先輩に聞く!

整復医療学科を選んだ理由は?

大学内にスポーツケアセンター(付属接骨院)があることです。また、あらゆるスポーツのアスリートが来院するため、実習をとおして多くのスポーツ傷害をみることができると思い志望しました。またトレーナー活動にも非常に力を入れていて、自分の将来の夢と合致していたので日体大を選びました。

整復医療学科を選んでよかった点は?

実習が多いところです。臨床実習はもちろんのこと、スポーツ現場での実習があるのでその競技特有の傷害などを見ることもあるため非常に緊張感がある実習です。また日体大では、全国各地から学生が来ますので、色々な地方の子と仲良くなれます。

日本体育大学に進学して成長した点は?

継続力だと思います。日本体育大学は各スポーツのトップアスリートがいるため、意識が高い人が多いです。そういう人とコミュニケーションを取ることで、継続するということが大事だと感じ、私も意識するようになりました。私は現在男子ラグビー部に所属し、トレーナーとして活動しています。怪我の対応、選手のコンディショニング、怪我の説明など行うので、多くの知識が必要のため、勉強を継続することが改めて大事だと感じます。

将来の目標は?

私の将来の夢は、パーソナルトレーナーです。柔道整復師の資格にプラスしてNSCA*などのトレーニング系の資格を取り、あらゆるスポーツのトレーニングも指導できる柔道整復師になりたいです。

*NSCA(National Strength and Conditioning Association)

学科のポイント

01

専門知識・技能の獲得



医学的基礎知識の「スポーツ科学」「人間の構造と機能」「疾病と傷害」「保健医療福祉と柔道整復の理念」の4分野と柔道整復学の専門教育分野として「基礎柔道整復学」「臨床柔道整復学」を学修し、柔道整復師を目指すための基礎を学び、専門知識・技術を上積みしていきます。

02

実践的技能の獲得



「柔道整復実技」分野で実践的な技能を学び、さらに「総合」分野の「整復医療総合演習I・II」「卒業研究」で、知識・技術の総合的な活用方法を体得。疾病を持った人やアスリートの初期治療から治療、さらに社会・競技復帰まで携わる実践者としての医療人育成を目指します。

03

国際性の育成



社会の模範となる人間、国際人としてふさわしい基本的な教養を身に付けます。「英語コミュニケーションI・II」「海外整復医療総合実習」などを学修し、国際的に幅広く活躍する人材の育成を目指し、調和の取れた人間性と国際性を獲得します。

整復医療学科 教員一覧

伊藤 謙 久保山 和彦 白石 聖 中里 浩一 橋本 俊彦 平沼 憲治 石山 信男 稲川 郁子 上倉 将太 河野 徳良
清水 勇樹 服部 辰広 樋口 毅史 松田 康宏 渡邊 学 小林 喜之 鴻崎 香里奈



*各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

「目指せ! 柔道整復師」

「運動器損傷治療学実習」



日常生活やスポーツ現場で頻りに発生する怪我の治療法を学ぶ

運動器損傷治療学実習はIからIVの授業に分かれており、骨や筋肉、靭帯など運動に関わる身体の器官、すなわち運動器に関する怪我の治療法を学ぶ実習授業です。接骨院や病院等での勤務経験を有する教員が指導しますので、実践的な知識と技術を学ぶことができます。卒業後、柔道整復師として接骨院や病院で患者さんに的確な治療を提供できるように技術を身につけます。



繰り返すことで技術を身につける

運動器損傷治療学実習II(固定法)の授業では、怪我をした部位を一定期間安静にするための固定法を修得します。包帯、テーピング、アルミニウムやプラスチック、伝統的な厚紙など様々な材料から、怪我の部位や症状に応じて材料を選定、加工し患部を固定します。繰り返し練習することで治療効果の高い固定を作製・処方できるようになります。

整復医療学科



柔道整復師として医療やスポーツの現場で活躍するための知識・技術・教養を習得。

医療機関やスポーツの現場で柔道整復師に求められる高度な知識や臨床技術はもちろん、解剖学や生理学といった基礎医学をはじめとする医療全般の知識を学修します。また、近年海外で柔道整復術の普及活動が活発になっていることを踏まえ、語学力とともに国際的感覚を身に付けることも重視。豊かな教養と高い倫理観を持った医療人を目指します。



【整復医療学科 1年前期の時間割例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限		基礎細胞生物学	解剖学 I	心理学	
第2時限	運動器損傷治療学 実習I(包帯法)	スポーツ人類学	解剖学 II	スポーツ栄養学	
第3時限	生化学	柔道 I		アスレティック トレーニング	
第4時限	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)	医療英語 I			
集中講義/実習	野外活動実習【1年】				

授業 PICK UP

アスレティックリハビリテーション論 01

アスリートの競技復帰を支えるリハビリテーション

アスレティックリハビリテーションとは、アスリートが競技に復帰することを目標とするリハビリのこと。当講座では基本的な定義や概念から始まり、部位や能力ごとのエクササイズ、さらには再発予防や関連療法について学びます。柔道整復師の仕事にも役立つ知識と技術を習得できます。



軟部組織損傷I(上肢と体幹) 02

上肢、体幹の軟部組織損傷について学び、実践力を磨く

上肢および体幹の軟部組織損傷に関する特徴や診察法、治療法、予防法などについて学びます。患者様の病態を的確に判断し、適切な治療法を選択する能力と患者様の病態を正しく聞き取るために必要なコミュニケーション能力を身に付けます。



予防とコンディショニングI (アスリートの外傷予防) 03

競技者の外傷・障害の予防とパフォーマンスを最高に高める

コンディショニングの概念を理解した上で競技者の状態把握と障害発生の予防について実習を通して具体的に学びます。様々な競技種目や競技特性に応じたコンディショニングの立案と実践ができることを目標としています。



カリキュラム

■必修科目 ■選択科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
スポーツ科学	スポーツ栄養学		スポーツ心理学	スポーツマネジメント
人間の構造と機能	解剖学I 生理学I	解剖学II 生理学II(生理学実習を含む)	解剖学III(運動器解剖) 運動学	高齢者の生理学
疾病と傷害		病理学総論 外科学概論	リハビリテーション スポーツ医学概論 救急医学	病理学各論 整形外科学
柔道整復術の適応		柔道整復術の適応I(検査・測定と評価:頭部・上肢) 柔道整復術の適応II(検査・測定と評価:体幹・下肢)		一般臨床医学 臨床心理学
保健医療福祉と柔道整復術の理念	柔道I		衛生学・公衆衛生学	柔道II
社会保障制度				関係法規 職業倫理
基礎柔道整復学	整復外傷学総論I(骨損傷) 整復外傷学総論II(関節損傷)	整復外傷学総論III (軟部組織損傷)	01 運動器損傷治療学総論(外傷の保存療法) アスレティックリハビリテーション論	
臨床柔道整復学		骨損傷I(肩甲帯~上腕) 関節損傷I(上肢) 骨損傷II(前腕~手指) 関節損傷II(下肢と体幹)	02 軟部組織損傷I(上肢と体幹)	柔道整復術適応の臨床的判定 I (医用画像の理解含む) 柔道整復術適応の臨床的判定 II (医用画像の理解含む)
柔道整復実技	運動器損傷治療学実習I(包帯法) 運動器損傷治療学実習II(固定法)	運動器損傷の検査・測定法実習I(頸部・上肢) 運動器損傷の検査・測定法実習II(体幹・下肢) 運動器損傷治療学実習III(運動療法)	03 整復治療学実習I(肩甲帯~上腕) 整復治療学総合実習I(医療面接)	スポーツ現場の救急処置 予防とコンディショニングI(アスリートの外傷予防) アスレティックリハビリテーション I 整復治療学総合実習 II (CBT & OSCE)
臨床実習		臨床実習I(見学実習)	骨損傷III(下肢と体幹) 軟部組織損傷II(下肢)	運動器損傷治療学実習IV(物理療法) 整復治療学実習II(前腕~手指) 整復治療学実習III(頭・頸部、体幹) 整復治療学実習IV(下肢)
総合	野外活動実習 海外整復医療総合実習	4年次 整復医療総合演習I 整復医療総合演習II	臨床実習II(臨床評価、臨床技能)	臨床実習III(スポーツ現場等)
		整復医療総合演習III 整復医療総合演習IV 卒業研究	臨床実習IV(総合)	

救急医療学科

Department of
Emergency
Medical
Science

横浜・健志台キャンパス

切迫した危機的状況下で、人命に関わる重責を担える総合的な実践力を持った救急救命士を育成する。

救急医療、蘇生医療、災害医療を3つの柱として、それぞれ国際的な立場で実践活動・指導できる救急救命士を育成します。医療人として求められる高い倫理観と崇高な精神を徹底的に教育し、日本の各分野で活躍中の多数の著名人からの特別講義や国家試験対策・就職対策が充実し、専門家からの質の高い講義と実践的な実習を行っています。

2022年度救急救命士国家試験 **95%合格**



瀧澤先輩に聞く!

救急医療学科を選んだ理由は?

中学生の頃、祖母が倒れ救急車を要請した時に3名の男性救急隊が来て、「1人でも女性の方がいたら安心する」と感じ、救急救命士を目指すようになりました。日本体育大学救急医療学科は、救急救命士×女性活躍社会をどこよりも推進している大学だったので志望しました。オープンキャンパスに参加し、実務経験豊富な先生方やさわやかでしっかりした先輩方と話し、「ここで学びたい!」と確信しました。

救急医療学科を選んでよかった点は?

先生方の人脈が広く、国際的な活動、災害ボランティアやスポーツの救護活動、地域での活動、研究会での発表など、簡単に経験できないことに挑戦できます。また、先生との距離も近く、悩みや不安も気軽に相談でき、親身になって対応してくれます。同級生はもちろん、先輩・後輩の仲も良く、卒業しても日体ファミリーとして活躍していきたいと思わせてくれます。私にとって、救急医療学科は故郷のようです。

日本体育大学に進学して成長した点は?

先日、公共交通機関で倒れた人に遭遇し、声を掛けて応急手当をすることが出来ました。咄嗟の行動が多くの方から感謝され「救急医療学科でファースト・エイドを学んできたからこそ出来た」「自分に勇気があったから出来た」と感じました。自分一人なら難しい目標も、仲間や先生が団結してくれます。昨年は、災害ボランティアにも挑戦しました。救急医療学科に入り、「やってみたい!経験したい!」と思うようになり原動力がついたと感じています。

将来の目標は?

約3割という少ない女性救急救命士として女性ならではの長所を活かし、助けを求める方々の元にいち早く向かい、適切な処置と安心感、信望のある救急救命士になりたいです。また、ひとりでも多くの方に「救急救命士」という存在を知って頂くこと、助けを求めている方に寄り添い、初心と向上心を忘れず、今後も先生方や学科の仲間たちを大切にしながら救急救命士の学びを深めていきたいです。

日本体育大学だからこそ実現できる、各種スポーツシーンでの人命救助活動

スポーツには、様々な楽しみ方があります。救急医療学科では、スポーツを理解して支援する喜びとアスリートを助けた感動で学生が成長していきます。

地域のスポーツイベント支援



プロスポーツ事業への参画

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ「#命つなぐアクション」日産スタジアムでライフサポートチームとして、巡回活動を実施!スタジアムの安全・安心に貢献しました。



(写真提供 一般社団法人F・マリノススポーツクラブ)

マラソン大会の救護活動



日体大体育研究発表実演会



救急医療学科 教員一覧

小川 理郎 川上 康彦 木村 直人 成田 和穂 平沼 直人 横田 裕行 鈴木 健介 中澤 真弓 山田 真吏奈 成川 憲司

学事顧問 (野口英一/遠山純司/齋藤祐治) 名誉顧問 (山本保博)

救急救命専門指導教員 (原田 諭/小倉 勝弘/星 光長/三橋 正典/鹿野 信一/齋藤 達/宇田川 美南)



※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください。

授業 PICK UP

経験豊富な救急救命士のパイオニアから学ぶことができるのが日体大の救急救命士教育の特色です!

「シミュレーション(基礎~Ⅶ)」



1年次から4年次まで、学生がステップアップできる実習です。VR(バーチャルリアリティ)を使って、救急現場の模擬体験をしたり、Sim Captureというシステムで学生の実技修得度を記録、フィードバックし、学生の成長をサポートしています。



担当教員 鈴木健介
救命救急センターで勤務する救急救命士の第一人者であり、医学博士として、研究分野でも多数の実績を持つ。スポーツの救護活動でも活躍中。

「国際救急システム実習」



世界一の救命率を誇る米国シアトル市の消防・医療関係者と良好な関係を築いています。2年次の国際救急システム実習ではシアトルで救急医療を学べるほか、シアトルから日本に講師をお招きし、世界最先端の救命技術を直接学ぶことができます。



担当教員 成川憲司
大学卒業後に米国留学しパラメディックの資格を取得。サンディエゴで救急隊として勤務。帰国後は、救急医療関係の民間企業勤務経験もあり、世界的に活躍。

「救助救命医療学演習」



海上保安庁や自衛隊と包括連携協定を締結しており、救命救助のプロフェッショナルから直接指導を受けることが出来ます。日体大では救急救命士の女性活躍を推進しており、経験豊富な教員が経験を踏まえて指導します。女性も安心してください。



担当教員 中澤真弓
東京消防庁で20年間勤務し、救急隊員・機関員・隊長として豊富な現場経験を持つ。消防学校の教官としての指導経験もある。女性救急救命士の先駆者。

救急医療学科



充実した講義や演習、実習を通して理論と感性に秀でた医療人を育成。

国家試験合格に向けて、基礎医学・臨床医学全般の講義及び救急・災害医療の講義や演習だけでなく、関東での複数消防本部への救急車同乗実習や有名臨床指定病院実習などの充実した現場経験と学術的な卒業研究指導を通して、様々な分野で活躍する理論と感性に秀でた医療人を育てます。



[救急医療学科 1年の時間割例]

	MON	TUE	WED	THU	FRI
第1時限		基礎細胞生物学		心理学	医学概論
第2時限	救急医学概論	スポーツ人類学		アスレティックトレーニング	生理学
第3時限	生化学	解剖学 I	公衆衛生学		法学入門
第4時限	日体大の歴史 (日体伝統実習を含む)				医療英語 I
集中講義/実習	救助救命医療学演習【1年】/野外活動実習I(海)【1年】				

授業 PICK UP

解剖学Ⅱ、Ⅲ(人体解剖見学実習を含む) 01

救急医療の現場に不可欠な人体構造を肉眼解剖で学ぶ

解剖学は、臨床現場で医療人に求められる専門知識・技術の体得の基礎となります。当学科では人体の構造を3次元的にしっかりと理解するために、肉眼解剖学実習を複数回実施する、他校では類を見ないカリキュラムになっています。実際の臓器を手にし、ご献体に対する感謝の気持ちは、崇高な精神が宿り自己成長につながります。解剖学Ⅲでは、肉眼解剖の最高権威の先生から講義も受けられます。



野外活動実習Ⅰ～Ⅳ 02

海、雪山、河川、山岳で実践する人命救助活動で災害医療に強くなる

1年次は海で仲間との絆を深め、2年次の雪山では、特殊環境での救急活動を経験します。3年次の河川と4年次の山岳は、地域の消防機関との連携により、現役消防官から人命救助技術を習得します。野外活動実習では大自然の雄大さと恐ろしさも学び、学生はどのような環境にも対応できる、災害医療に強い救急救命士に成長します。



外科学総論 03

世界的に高名な「救急救命士の父」から直接指導を受けることができる

小川理郎学科長は、長年にわたり第一線で活躍してきた現役の救急外科医であり、これまで1万人以上の救急救命士を育ててきました。世界一の救命率を誇る米国シアトル市の救急関係者もDr.Ogawaを日本の救急救命士の父として認めています。小川教授の講義は、医療倫理や医療人として必要な素養から、国家試験出題のポイントまで、わかりやすく教えてくれると評判です。



カリキュラム

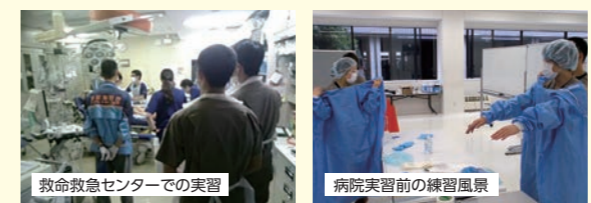
		1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	基礎医学系	公衆衛生学 生理学 病理学 微生物学 救助救命医療学演習 解剖学I 解剖学II(人体解剖見学実習を含む)	薬理学 解剖学Ⅲ(人体解剖見学実習を含む) 01 臨床心理学		
	救急医学系	スポーツ救急学 救急医学概論 救急処置総論 シミュレーション基礎	内科学I(総合内科学・老年病学) 内科学II(循環器病学) 内科学III(呼吸器病学・腎臓病学・泌尿生殖器病学) 内科学IV(消化器病学・感染症学) 内科学V(神経病学) 内科学VI(生体防御管理学・血液病学) 救急病態・症候学 救急処置各論 外傷・侵襲学 環境障害・急性中毒学 病院実習I シミュレーションI シミュレーションII 救急車同乗実習I 災害ロジスティクス演習	災害医学 外科学総論 03 外科学各論 救急搬送論 整形外科 脳神経外科学 医療コミュニケーション学 シミュレーションV シミュレーションVI シミュレーションIII シミュレーションIV 病院実習II 救急車同乗実習II	小児科学 産科・女性診療学 神経・精神医学 放射線概論 シミュレーションV シミュレーションVI 救急医事・医療安全学演習
	衛生学系		産業保健学 環境衛生工学		労働衛生法規I 労働衛生法規II
	総合	野外活動実習I(海) 02	野外活動実習II(雪山) 02 国際救急システム実習 防災減災対策演習	救急医療総合演習I 卒業研究I 野外活動実習III(河川) 02	救急医療総合演習II 卒業研究II 野外活動実習IV(山岳) 02

病院実習Ⅰ・Ⅱ

救急救命士養成課程の大学で初めて、病院実習の教育効果を高めるだけでなく、学生の精神面も配慮した独自の病院実習体制を構築しています。
2年次に初期・二次救急医療機関での実習の実施、3年次に三次救急医療機関(救命救急センター)で実習を実施しています。

【病院実習Ⅰ】 軽症～入院治療が必要な傷病者が搬送される医療機関	【提携医療機関数】 20施設	【実習時間】 合計40時間(5日間)
【病院実習Ⅱ】 重症(高度な医療が必要)な傷病者が搬送される医療機関	【提携医療機関数】 26施設	【実習時間】 合計300時間

救急救命士法の改正にも対応し、医療機関就職希望者に必要な講義や実習も行っています。



救命救急センターでの実習

病院実習前の練習風景

救急車同乗実習Ⅰ・Ⅱ / 救助救命医療学演習

東京都内、神奈川県内だけでなく、学生の故郷を含む全国各地の消防機関へ出向き、救急出動を現場目線で学習します。
また、学内では自走可能な救急車を用いた臨地実習の実施や、1年次からは海上保安庁や自衛隊施設での実習も行い、救急救命士の活動をより近くで学習します。



【海上保安庁・自衛隊との包括連携協定の締結】
2020年に海上保安庁第三管区海上保安本部、2021年に自衛隊神奈川地方協力本部と包括連携協定を締結しました。今後、学生が消防機関での救急活動だけでなく、国難災害や海難救助における救急活動についても、見識を深めることができる貴重な機会となりました。



※提携医療機関数、実習受入先は2022年度実績となります。

大学院

Graduate School

高度な学術研究により、スポーツ文化の進展と人々の友好・親善に貢献する。

体育学研究科 体育学専攻	入学定員/前期37名 後期9名 博士(前・後期)課程
教育学研究科 実践教科教育学専攻	入学定員/前期20名 後期5名 博士(前・後期)課程
保健医療学研究科 保健医療学専攻	入学定員/8名 修士課程
保健医療学研究科 運動器柔道整復学専攻	入学定員/2名 博士課程
保健医療学研究科 救急災害医療学専攻	入学定員/2名 博士課程

大学院概要

学術文化の 更なる発展のために

日本体育大学大学院は、体育及びスポーツ、教科教育並びに保健医療に関する高度の学術研究により、その深奥をきわめ、学術の応用に貢献して競技力向上、教科教育の実践並びに保健医療に関する研究を推進するとともに、高度な学識と研究能力を持った専門家の養成と、社会の多様な分野で活躍し得る人間の育成を目標とし、スポーツ文化の進展、新たな教科教育学の構築並びに保健医療の推進と人類の友好・親善に貢献することを目的としています。

研究科の構成

	体育学研究科	教育学研究科		保健医療学研究科		
		体育学専攻	実践教科教育学専攻	保健医療学専攻	運動器柔道整復学専攻	救急災害医療学専攻
修業年限	博士前期課程 2年 博士後期課程 3年	2年	2年	2年	3年	3年
学位について	修士(体育科学) 修士(体育実践学) 修士(コーチング科学) 修士(コーチング実践学)	修士(教育学)	修士(柔道整復学)	修士(柔道整復学)	博士(柔道整復学)	博士(救急災害医療学)

※各教員のプロフィール、担当科目はホームページをご覧ください <https://www.nittai.ac.jp/gakubu/kyoin/>

体育学研究科 体育学専攻

専攻の目的

体育及びスポーツに関する高度の学術研究により、その深奥をきわめ、学術の応用に貢献して競技力向上に関する研究を推進するとともに、高度な学識と研究能力を持った専門家の養成と、社会の多様な分野で活躍し得る人間の育成を目標とし、スポーツ文化の進展と人類の友好・親善に貢献することを目的としています。

教育研究組織

	学位プログラム	コース	学位
博士前期課程	体育科学	体育スポーツ文化社会学	「研究学位」修士(体育科学)
		トレーニング科学 健康スポーツ医科学 身体教育・健康教育	
	体育実践学	スポーツマネジメント	「専門学位」修士(体育実践学)
		身体教育・健康教育	
博士後期課程	体育科学	体育スポーツ文化社会学	博士(体育科学)
		トレーニング科学 健康スポーツ医科学 身体教育・健康教育	
	コーチング科学		博士(コーチング科学)

学位について(研究学位および専門学位)

研究学位および専門学位の二つの学位系統を設定し、学生の修学・研究の目的に応じた学位プログラムを設け、それぞれの学位プログラムで異なる学位が授与されます。なお、研究学位と専門学位では、養成する人材や修了するための要件が異なります。



学位系統	説明	研究成果
研究学位	体育スポーツに関する幅広い学識ならびに専門知識を習得し、体育スポーツに関する高度な学識と研究能力をもった指導者・高度職業人・研究者を養成する学位プログラムの課程を修了した者に対して授与される学位	修士論文 博士論文
専門学位	修士に相応しい研究力と学識を備え、体育スポーツ現場への幅広い視野を有し、体育スポーツの実践の場における諸課題の解決、効果的なスポーツマネジメントの実践等に貢献できる指導者・高度職業人・学術的実践者を養成する学位プログラムの課程を修了した者に対して授与される学位	実践課題学期小論文 ※修士論文の代わりに、1年次後学期、2年次前学期及び後学期末の計3回「実践課題学期小論文」を作成し、審査を受ける。

※専門学位が授与される学位プログラムを希望する場合は、実践課題学期小論文を作成するため、研究をすすめる上での研究フィールド(実践の場)があることが望ましい。

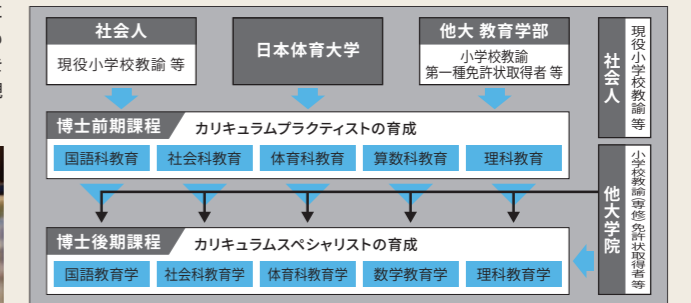
教育学研究科 実践教科教育学専攻

専攻の目的

教科教育に関する高度の学術研究により、その深奥をきわめ、学術の応用に貢献して実践的な教育力及び学び続ける教師に関する研究を推進するとともに、絶えることなく授業改善を行う教師の養成を目標とし、教科の共通性を基に各教科の固有性を保持する新しい教科教育学の構築と人類の友好・親善に貢献することを目的としています。



教育学研究科 実践教科教育学専攻 関係図

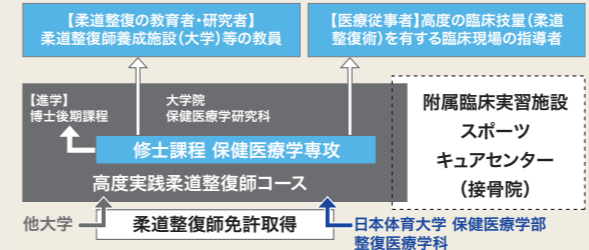


保健医療学研究科 保健医療学専攻(修士)

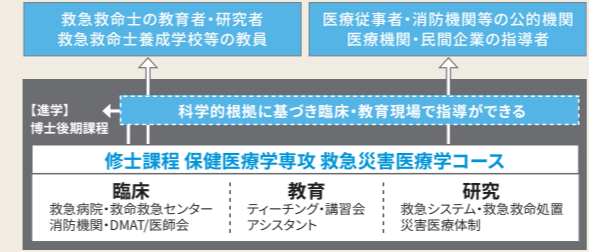
専攻の目的

現代医学に精通し、施術所での問題解決能力や安全管理能力、コミュニケーション能力に優れ、科学的根拠に基づく高度の臨床技量を有する臨床現場の指導者や柔道整復の教育者・研究者と、高度な医学知識に基づく臨床能力を有し、病院前救急救命処置と災害医療分野の研究・教育を実践できる人材を育成します。

高度実践柔道整復師コース



救急災害医療学コース



保健医療学研究科 運動器柔道整復学専攻(博士)

専攻の目的

運動器柔道整復学専攻は、柔道整復に関する高度の学術研究により、その深奥をきわめ、学術の応用に貢献して柔道整復領域の臨床研究を推進するとともに、柔道整復師の社会的役割を創造し、運動器疾患に対する柔道整復術や予防、運動器の抗老化(アンチエイジング)に取り組み、健康寿命の延長を図る人材の養成を目標とし、柔道整復領域の学術的基盤の構築と人類の友好・親善に貢献することを目的とします。

保健医療学研究科 救急災害医療学専攻(博士)

専攻の目的

救急災害医療分野における学術研究により、スポーツ救急や災害医療システム構築などの臨床・教育現場における研究を推進するとともに、アクティブラーニングの実践を通して、地域社会に還元できる人材育成を目標とし、救急災害医療学の発展と人類の友好・親善に貢献することを目的とします。



そして、 栄光は続く。

14が日体大!

オリンピックにおける
日本メダル獲得数の

メダル獲得数と選手

1952年のヘルシンキ(第15回オリンピック夏季競技大会)以来、日体大関係者は1980年のモスクワを除いてすべての夏季競技大会でメダルを獲得してきました。冬季競技大会を含めると総数は144個を数えます。これは、日本人がこれまでに獲得した総メダル数(573個)の約25%を占めます。

ギリシャ・アテネで第1回の近代オリンピック大会が開催される2年前、1894(明治27)年に結成された国際オリンピック委員会(IOC)。その3年前、1891(明治24)年に設立された、本学の源流である「体育会」(翌年「日本体育会」に改称)。ほぼ同じ時代を歩んできた日本体育大学と近代オリンピックはこれまでも、これからも、時に協力しながらスポーツの振興に貢献していきます。

- 1896年/第1回アテネ大会(ギリシャ)。日本体育会(現・日本体育大学)は、体育の奨励・推進の観点からいち早くオリンピックに注目。日本体育会機関紙「文武叢誌」(第29、30号)で紹介。
- 1900年/日本体育会監事・山根正次が第2回国際体育会議に日本を代表する体育団体のメンバーとして出席。1905年には、日本のオリンピック初参加に向けて委員会を設けるよう、ギリシャ皇太子が書簡で山根正次に要請。
- 1909年/日本体育会会員(後に顧問、大日本体育協会初代会長)の嘉納治五郎がIOC委員に就任。
- 1920年/第5回ストックホルム大会(スウェーデン)への日本選手の参加をIOCから要請され、日本体育会会長・加納久宜に出場選手を選出・派遣するための組織づくりを依頼。
- 1912年/第5回ストックホルム大会(スウェーデン)。日本がオリンピックに初参加。
- 1928年/第9回アムステルダム大会(オランダ)。

- 1964年/第18回東京大会(日本)。日本体育大学は全学的な協力体制を実現。ボランティアとして大会運営をサポートするほか、オリンピック前に開催されたオリンピック東京大会横浜フェスティバルの模範演技に出演。オリンピック・ムーブメントの盛り上げに大きな役割を果たす。以降、日本体育大学はトップアスリート育成を強化。優れた選手、指導者を多数輩出(P.94-95参照)。
- 2014年/日体大アスリートサポートシステム(Nittaidai Athlete Support System:NASS)開始。日体大が蓄積してきた技術力向上の知見を集結した「日体大アスリートサポートシステム」により、世界で活躍できる選手を多く輩出・育成するための学生アスリート支援を行う。スポーツ関係者の交流を促進する国際的

- な中核拠点として、文部科学省「スポーツ・アカデミー形成支援事業」の委託先大学に決定。
- 2015年/日体大付属の研究所としてオリンピックスポーツ文化研究所設置。幅広い視点からのオリンピック研究を展開。
- 2016年/国際オリンピック委員会のトーマス・バッハ会長に日本体育大学名誉博士称号(第11号)授与。授与式には竹田恒和(日本オリンピック委員会会長)、森喜朗(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長)が出席。東京・世田谷キャンパスに記念のオリーブを植樹。日体大に関係のあるオリンピアンが集い、日本体育大学オリンピアンズクラブ設置。
- 2021年/2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、教授、学生が医療スタッフ、ボランティアとして協力。
- 2022年/2022年北京オリンピック・パラリンピック競技大会。日体大から学生、卒業生8名が選手として出場。

- 2022年(北京)
 - 高木 美帆(スケート・1000m)
- 2020年(東京)
 - 入江 聖奈(ボクシング・フェザー級)
 - 阿部 詩(柔道・52kg級)
 - 阿部 一二三(柔道・66kg級)
- 2020年(東京パラリンピック)
 - 梶原 大暉(バドミントン・シングルスWH2)
- 2018年(平昌)
 - 高木 美帆(スケート・チームパシュート)
- 2016年(リオデジャネイロ)
 - 白井 健三(体操・団体)
 - 内村 航平(体操・団体)(体操・個人総合)
 - 山室 光史(体操・団体)
- 2012年(ロンドン)
 - 内村 航平(体操・個人総合)
- 2008年(北京)
 - 北島 康介(競泳・100m平泳ぎ)(競泳・200m平泳ぎ)
 - 藤本 泰子(ソフトボール(内野手))
- 2004年(アテネ)
 - 北島 康介(競泳・100m平泳ぎ)(競泳・200m平泳ぎ)
 - 谷 亮子(柔道・48kg級)
 - 水鳥 寿思(体操・団体)
- 2000年(シドニー)
 - 田村 亮子(柔道・48kg級)
- 1992年(バルセロナ)
 - 古賀 稔彦(柔道・71kg級)
- 1988年(ソウル)
 - 佐藤 満(レスリング・フリー52kg級)
- 1984年(ロサンゼルス)
 - 具志堅 幸司(体操・個人総合)(体操・吊輪)
 - 森末 慎二(体操・鉄棒)
- 1976年(モントリオール)
 - 監物 永三(体操・団体)
 - 高田 裕司(レスリング・フリー52kg級)
 - 塚原 光男(体操・鉄棒)(体操・団体)

- 藤本 俊(体操・団体)
- 1972年(ミュンヘン)
 - 岡村 輝一(体操・団体)
 - 監物 永三(体操・団体)
 - 塚原 光男(体操・団体)(体操・鉄棒)
 - 森田 淳悟(バレーボール)
- 1968年(メキシコシティ)
 - 監物 永三(体操・団体)
 - 塚原 光男(体操・団体)
- 1964年(東京)
 - 鶴見 修治(体操・団体)
 - 花原 勉(レスリング・グレコローマンフライ級)
 - 山下 治廣(体操・団体)(体操・跳馬)
- 1960年(ローマ)
 - 相原 信行(体操・徒手)(体操・団体)
 - 竹本 正男(体操・団体)
 - 鶴見 修治(体操・団体)

- 2022年(北京)
 - 高木 美帆(スケート・500m)(スケート・1500m)(スケート・チームパシュート)
- 2020年(東京)
 - 阿部 詩(柔道・混合団体)
 - 阿部 一二三(柔道・混合団体)
 - 文田 健一郎(レスリング・グレコローマンスタイル60kg級)
- 2020年(東京パラリンピック)
 - 赤石 竜我(車いすバスケットボール)
 - 高松 義伸(車いすバスケットボール)
 - 富田 宇宙(競泳・400m自由形S11)(競泳・100mバタフライS11)
- 2018年(平昌)
 - 高木 美帆(スケート・1500m)
- 2016年(リオデジャネイロ)
 - 樋口 黎(レスリング・フリー57kg級)
 - 丸山 忍(レスリング・グレコローマン59kg級)
- 2016年(リオデジャネイロパラリンピック)
 - 田中 まい(自転車競技(バイロット)・タンデム個人ロードタイムトライアル(視覚障害))
- 2012年(ロンドン)
 - 内村 航平(体操・団体)(体操・ゆか)
 - 山室 光史(体操・団体)
 - 北島 康介(競泳・4×100mメドレーリレー)
 - 近賀 ゆかり(サッカー)
 - 丸山 桂里奈(サッカー)
 - 川澄 奈穂美(サッカー)
- 2008年(北京)
 - 内村 航平(体操・個人総合)(体操・団体)
 - 沖口 誠(体操・団体)
 - 中瀬 卓也(体操・団体)
 - 松永 共広(レスリング・フリー55kg級)
 - 湯元 健一(レスリング・フリー60kg級)

- 2004年(アテネ)
 - 藤丸 真世(水泳・シンクロ(チーム))
 - 山本 博(アーチェリー・個人)
- 2000年(シドニー)
 - 高山 樹里(ソフトボール(投手))
 - 田島 寧子(競泳・400m個人メドレー)
 - 永田 克彦(レスリング・グレコローマン69kg級)
- 1996年(アトランタ)
 - 古賀 稔彦(柔道・78kg級)
 - 中村 大伸(野球(外野手))
- 1992年(バルセロナ)
 - 有森 裕子(陸上・マラソン)
 - 池谷 幸雄(体操・ゆか)
- 1984年(ロサンゼルス)
 - 梶谷 信之(体操・平行棒)
 - 具志堅 幸司(体操・跳馬)
 - 長島 偉之(レスリング・フリー82kg級)
 - 森末 慎二(体操・跳馬)
- 1976年(モントリオール)
 - 監物 永三(体操・あん馬)(体操・鉄棒)
 - 塚原 光男(体操・跳馬)
- 1972年(ミュンヘン)
 - 監物 永三(体操・個人総合)
- 1968年(メキシコシティ)
 - 藤本 英男(レスリング・グレコローマンフェザー級)
 - 森田 淳悟(バレーボール)
- 1964年(東京)
 - 鶴見 修治(体操・個人総合)(体操・あん馬)(体操・平行棒)
- 1960年(ローマ)
 - 竹本 正男(体操・鉄棒)
- 1956年(メルボルン)
 - 相原 信行(体操・徒手)(体操・団体)
 - 河野 昭(体操・団体)
 - 竹本 正男(体操・団体)
- 1952年(ヘルシンキ)
 - 上迫 忠夫(体操・徒手)
 - 竹本 正男(体操・跳馬)

- 2020年(東京)
 - 村上 菜愛(体操・ゆか)
 - 屋比久 翔平(レスリング・グレコローマンスタイル77kg級)
 - 河田 悠希(アーチェリー・団体)
- 2020年(東京パラリンピック)
 - 梶原 大暉(バドミントン・ダブルス(車いす))
 - 富田 宇宙(競泳・200m個人メドレーSM11)
- 2018年(平昌)
 - 高木 美帆(スケート・1000m)
 - 高梨 沙羅(スキー・スキージャンプノーマルヒル)
 - 本橋 麻里(カーリング)
- 2016年(リオデジャネイロ)
 - 白井 健三(体操・跳馬)
 - 箱山 愛香(水泳・シンクロ(チーム))
 - 高田 裕司(レスリング・フリー52kg級)
- 2016年(リオデジャネイロパラリンピック)
 - 辻 沙絵(陸上400m(T47))
- 2012年(ロンドン)
 - 早川 連(アーチェリー・団体)
 - 松本 隆太郎(レスリング・グレコローマン60kg級)
- 2008年(北京)
 - 北島 康介(競泳・4×100mメドレーリレー)
 - 谷 亮子(柔道・48kg級)
 - 中村 礼子(競泳・200m背泳ぎ)
- 2004年(アテネ)
 - 北島 康介(競泳・4×100mメドレーリレー)
 - 小林 雅英(野球(投手))
 - 高山 樹里(ソフトボール(投手))
 - 田南部 力(レスリング・フリー55kg級)
 - 中村 礼子(競泳・200m背泳ぎ)
- 1996年(アトランタ)
 - 有森 裕子(陸上・マラソン)
 - 太田 拓弥(レスリング・フリー74kg級)
- 1992年(バルセロナ)
 - 相原 豊(体操・団体)
 - 池谷 幸雄(体操・団体)
 - 畠田 好章(体操・団体)

- 1988年(ソウル)
 - 小西 裕之(体操・団体)
 - 山田 隆弘(体操・団体)
 - 山本 洋祐(柔道・65kg級)
- 1984年(ロサンゼルス)
 - 山本 博(アーチェリー・個人)
 - 小高 正宏(ウエイトリフティング・56kg級)
 - 砂岡 良治(ウエイトリフティング・82.5kg級)
 - 梶谷 信之(体操・団体)
 - 森末 慎二(体操・団体)
 - 外村 康二(体操・団体)
 - 具志堅 幸司(体操・団体)(体操・鉄棒)
 - 外村 康二(体操・ゆか)
 - 高田 裕司(レスリング・フリー52kg級)
- 1976年(モントリオール)
 - 塚原 光男(体操・個人総合)(体操・平行棒)
- 1972年(ミュンヘン)
 - 監物 永三(体操・平行棒)(体操・あん馬)
 - 塚原 光男(体操・吊輪)
- 1968年(メキシコシティ)
 - 監物 永三(体操・鉄棒)
 - 相原 俊子(体操・団体)
 - 池田 敬子(体操・団体)
 - 千葉 吟子(体操・団体)
- 1960年(ローマ)
 - 鶴見 修治(体操・あん馬)
- 1956年(メルボルン)
 - 竹本 正男(体操・鉄棒)(体操・平行棒)(体操・吊輪)
- 1952年(ヘルシンキ)
 - 上迫 忠夫(体操・跳馬)

友だちと一緒に、授業に 楽しく取り組むことが できました

Abe Uta
阿部 詩

阿部 詩(あべ うた)
2022年 世界選手権 52kg級 優勝
2022年 グランドスラム 東京 52kg級 優勝
スポーツ文化学部 2023年3月卒
柔道
兵庫県/夙川学院高等学校出身
兄(一二三選手)の影響で柔道を始める。東京オリンピックでは女子52kg級に出場し、兄妹で一緒に金メダルを獲得するという幼い頃からの夢を実現した。

逆境が「強くなれるチャンス」に
変わります(阿部)



トップアスリートという雲の上の存在に思いがちですが、目標への向き合い方、
逆境やプレッシャーの乗り越え方は、誰でも共感できることです。
両選手のイキイキとしたトークから、大学4年間を輝かせるヒントを見つけましょう。

入学して1年、技術、人間性ともに 良い経験になっています

Fujinami Akari
藤波 朱理

藤波 朱理(ふじなみ あかり)
2022年 全日本選抜選手権 53kg級 優勝
2023年 ザグレブ・オープン 53kg級 優勝
体育学部
レスリング
三重県/三重県立いなべ総合学園高等学校出身
父・兄(勇飛選手)の影響でレスリングを始める。2017年9月(中2)から続く公式戦
連勝122を継続中。(2023.6.17時点)パリオリンピック日本代表の最有力候補。

パリ五輪で詩先輩と
一緒に金メダルを獲りたいです(藤波)

OLYMPIC
PARALYMPIC
×
NSSU

トップアスリートが語る 「競技・夢・プライベート」

ダイナミックかつ繊細な競技 柔道・レスリング

—柔道とレスリングの共通点や魅力を教えてください。

阿部:まず柔道という競技は、相手がいないと成立しません。ですから、しっかりと相手に感謝の気持ちを持って取り組むということが人間的にとっても成長させてくれる競技だと思います。それは大きな魅力でもあります。

藤波:どちらも相手との距離が非常に近いところが似ていますよね。柔道も相手の背中を畳につかさにいきますが、レスリングも同じく背中をマットにつかさにいくので、そういった部分も似ていると思います。

阿部:レスリングで背中をついたらフォール勝ちになるように、柔道も背中をきれいにつかせたら一本で勝ち。そして試合が始まったら相手ではなくむしろ自分に集中していることのほうが多いというところも似ている点かな?

藤波:そうですね。レスリングには大きくアクロバティックな技もあれば、細かい駆け

引きもあつたりします。まためっちゃめっちゃ筋肉ムキムキな人でも細い人に負けたりするので、「筋力=強い」ではなくメンタルや技術の部分が複雑に影響して勝敗が分かります。そういうところも面白さや魅力だと思っています。

阿部:これもレスリングと似ていると思いますが、相手をきれいに投げている場面や、接戦の時のお互いの表情や駆け引きにも注目してほしいですね。

—普段のトレーニングや試合の際に気をつけていることは?

藤波:普段はトレーニング中でも常に「これはレスリングのこの場面で使う動きだな」と考えながら取り組むようにしています。マットの練習ではいかに試合に近づけるかを意識し、逆に試合ではいかに練習に近づけるかを意識します。

阿部:まわりの方々に感謝する気持ちを忘れないように日々過ごすことと、朱理ちゃんも言ったように、試合のような練習をして本番をイメージしながら稽古に取り組むことを大切にしています。

—プレッシャーをどのように克服していますか?

阿部:プレッシャーは感じます。でも今はプレッシャーに負けることはありません。感じるのがあたりまえだと思って取り組んで

いるので、日々の稽古であえて自分にすごいプレッシャーを与えるんです。稽古で苦しんでおけば試合のときにどれだけプレッシャーがあってもあまり気にならなくなりますね。だから、日々の稽古のほうが結構つらいということは多いです。

藤波:私は連勝記録とか、あまり考えないようにしています。あとは、たとえばオリンピックのメダリストのように、周りにはもっとずっと大きなプレッシャーを抱えている選手がいますから、自分は全然比べものにならないと思いながらやっています。試合の前はとにかくその試合のことだけに集中する、マットに上がったら無心にやるだけ!という心境になるまで準備して毎回挑んでいます。



小さな目標、挫折の積み重ねを 経て、五輪の舞台へ

—これまでで一番悔しかった試合や転機となった経験は?

阿部:高校一年生のときのインターハイで一回戦負けしたことです。そのときが本当に一番悔しく、自分の力をまったく出せなかったで、不完全燃焼という思いが今までで一番残っています。実はそのときに初めてプレッシャーを感じました。それに負けてしまったと思います。その頃は妙な自信があって、「絶対勝てる」と思っていたので、それに見合う実力が伴わず、過信していたのでしょう。この経験が今の自分を作っていると思っています。

藤波:昨年ケガしたときは本当に悔しかったです。自分は出場できず、他の日本代表選手たちが活躍する姿を見ている経験は初めてだったので、もうこういう思いは二度としたくない!と強く思いました。不甲斐ない自分がすごく悔しかったです。そのほか、転機といえば、中学生のときにずっと勝てなかった一学年上の選手に初めて勝ち、自分の中で何かが変わり自信になったのを覚えています。

—逆境ともいえる時期を乗り越えるために意識していることはありますか?

藤波:自分が意識するだけでなく、まわり

の人たちの存在によって乗り越えさせてもらっていると感じます。今は、私の夢であるオリンピックで優勝することをしっかりともう一度心に刻み直し、気持ちを高めています。阿部:「この経験によってすごく強くなれる」と思うようにしています。苦しい日々が続いても、これを乗り越えると人間的にも競技のパフォーマンスとしてもまた一段階上がれるだろうと思うと、逆境が「強くなれるチャンス」に変わります。

—目標が見つからなかったり、夢を諦めそうになっている人たちにアドバイスをお願いします。

阿部:小さな目標から見つけていくといいんじゃないでしょうか。一日ごとでもいいので目標を設定しながら生活していくと、だんだんとその先のやりたいことややるべきことが見えてくると思います。「今日は一日一回落ちてはゴミを拾おう」とか、そういうことのほうが大きくて遠すぎる目標よりもいいんじゃないかと思います。

藤波:私も一緒に、小さい目標を立ててそれを達成して、そうしたらまた次の小さい目標を立ててそれを達成してという、その繰り返しのように思います。

—将来、現役後にどのようになっていたいですか?

藤波:引退しても教える立場になるなど、ずっと

とレスリングには関わっていきたいです。阿部:私も柔道の楽しさを教えたり広めたりしていきたいので、自分の道場を持つことが夢です。楽しみに将来を考えたいと思います。

※この対談は2023年2月16日に行いました。



日体大スポーツの価値を高め、その魅力を広めることで大学スポーツ全体の発展を目指す「日本体育大学アスレティックデパートメント」には「競技力強化支援部門」があります。ここでは、その中核を担うサポートシステム「NASS」について紹介します。

「NASS(Nittaidai Athlete Support System)」とは？

全学生を対象に行っている日体大独自の学生アスリート支援システム。長年にわたって本学が蓄積してきたノウハウを集結し、さまざまな分野の専門家と連携しながら一人ひとりの競技力向上を目指します。また、アスリートを支える側の学生を育成する仕組みも備えています。



医・科学サポート

01 パフォーマンス分析サポート

アスリートの体力や技術、実際の競技における戦術等に関して評価・把握するために、定量化できる側面からの分析サポートを行います。



フィットネスチェック
アスリートの体力に関する身体組成、持久力、筋力、瞬発力などをスポーツ医学的見地から専門的に測定・分析し、評価・把握をすることにより、競技力の向上へ繋げるサポートを行います。



映像・情報技術サポート
ビデオ映像による動作分析、ゲームパフォーマンス分析(試合分析)を行えるソフトウェアを活用したサポートを行います。

02 トレーニングサポート

スポーツ・トレーニングセンターを中心にトレーニングに精通する研究室が連携し、競技種目やクラブの強化目標に合わせたトレーニングプログラムを提案・提供します。



フィットネス
スピード、バランス、持久力など、ストレングス以外の体力要素を高めるためのトレーニングプログラムの作成、実施指導・補助を行います。



ストレングス
ストレングストレーニングを中心に筋力、パワー、筋持久力など筋機能を総合的に高めることを目的に行います。ピリオダイゼーションを基にトレーニングプログラムの作成、トレーニングの実施指導・補助、測定・評価を一連の流れとしてサポートを実施します。

03 メディカルサポート

スポーツ医学・アスレティックトレーニングに関する教員、アスレティックデパートメントのスポーツ医・科学サポートスタッフ(トレーナー)、日体大クリニックの連携・協力によりアスレティックトレーニングサポートを行います。



アスレティックトレーニング
メディカルチェック、コンディショニングなどにより、スポーツでの外傷・傷害を予防。外傷・傷害を負った場合は、治療とリハビリテーションを行います。



学生トレーナーの派遣
学友会トレーナー研究会の協力の下、学生トレーナーを現場へ派遣し、テーピングやアイシングなど簡単なアスレティックトレーニングを実施します。また、遠征(合宿や競技会など)に帯同することも可能です。



血液検査
メディカル部門では、日本体育大学クリニックと連携し、血液検査によるコンディショニングチェックを実施しています。検査結果については、スポーツ医学の専門医がフィードバックを行い、必要に応じてすぐに診察や治療を受けることができ、また栄養面でのサポートが必要な場合は、スポーツ栄養士の担当者からアドバイスを受けることもできます。

04 心理サポート

スポーツ心理学、臨床心理学の専門家が、選手の特性や状況に合わせて心理サポートを提供。自分で考え、自己調整ができる、自己管理能力の高い選手の育成を目指します。



心理セミナー
選手や監督から心理的課題をヒアリングし、必要なメンタルトレーニングの知識や技術を提供。

05 栄養サポート

栄養状態を整えることは、選手がよりよいコンディションで練習やトレーニングを行うための準備のひとつです。競技目標達成を目指して、学生アスリートが自ら適切な栄養管理を行えるようになるために、栄養セミナー、個別サポートなどを実施して支援します。



個別サポート
選手の栄養状態を確認し、改善計画を作成。実践・継続できるように多方面から支援を行います。

06 女性アスリートサポート

女性特有の課題に対応したプログラム構築のための支援を実施。女性の生理的・心理的特性を考慮したコンディショニング、トレーニングプログラムを取り入れ、競技力向上を目指します。

女性アスリートの三主徴に関するアセスメント
食事摂取状況や月経に関する調査、骨密度および体組成測定(DXA法)を行い、女性アスリートの三主徴(利用可能エネルギー不足、無月経、骨粗しょう症)の予防・改善に役立ちます。



女性アスリートセミナー
女性アスリートが発症しやすい障害や疾患の予防、月経周期に応じたコンディショニングに関するセミナーを実施。女性アスリートの情報交換の場としても役立ちます。

コーチングサポート

各クラブの学生首脳陣や学生コーチ、または将来コーチを目指す学生を対象とし、特に競技力向上に焦点を当てたコーチングスキルの開発を支援します。



ワークショップの開催
リーダーシップスキルやチームマネジメントなど学生首脳陣や学生コーチのニーズに沿ったワークショップやレクチャーの開催。



実践コミュニティ形成・運営支援
同じ立場にある学生首脳陣がそれぞれの経験や課題解決策などを共有し、共に学び合う実践コミュニティの形成と運営支援。



コンサルティングおよびティラーメイドの支援
各クラブの課題解決にむけたコンサルティングや、ニーズに合わせたクラブ単位での支援。

パラアスリートサポート

パラアスリート一人ひとりの身体的特徴にあったトレーニングプログラムの提供など、障害の特性を踏まえた適切なサポートを目指します。また、東京工業大学との連携協定を活用し、より質の高い器具・装具類の開発・改良を推進していきます。



学生スタッフの養成

セミナーを開催し、フィットネスチェック、映像・情報技術サポートを補助する学生スタッフを育成しています。ストレングスコーチを目指す学生には、ストレングスの学生指導スタッフ育成セミナーを実施。スキル修得後は、各運動部のトレーニングサポートに参加できます。

次の栄光を掴む アスリートは、 ここから生まれる。

日体大の学生生活の基軸ともいえるのが、クラブ活動です。
時に仲間として、時にライバルとして戦い、高め合える友人、先輩、後輩との出会いは、
敵はもちろん、自分自身に打ち克つための力をきっと磨いてくれるはず。
彼らとのたくさんの思い出や経験は、必ず「一生の宝物」になります。

学友会組織図《2023年度》学友会 [全79団体]

日本体育大学の学友会には、総務部を中心に運動部、応援部、厚生文化部、運動部2部、研究・調査部、公認団体があります。日体大生のスポーツマインドとチャレンジ精神は、クラブ活動によって培われます。さまざまなスポーツ、または文化活動を通して、仲間との協調性、責任感、リーダーシップを養い、自分自身の糧としていってください。

総務部

クラブ [65団体]

運動部 (42団体)

- アーチェリー部
- 合気道部
- アメリカンフットボール部
- ウェイトリフティング部
- カヌー部
- 空手道部
- 剣道部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- サッカー部
- 山岳部
- 自転車競技部
- 柔道部
- 少林寺拳法部
- 新体操部
- 水泳部
- スキー部
- スケート部
- 相撲部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部
- 体操競技部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部

- チアリーダー部
- テニス部
- トライアスロン部
- トランポリン競技部
- 軟式野球部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ハンドボール部
- フェンシング部
- ボート部
- ボクシング部
- ライフセービング部
- ラグビー部
- ラクロス部
- 陸上競技部
- レスリング部

応援部 (2団体)

- 応援団部
- ブラスバンド部

厚生文化部 (2団体)

- 家政部
- 研修部

運動部2部 (13団体)

- アルティメット部
- インラインホッケークラブ
- エアロビック同好会
- 基礎スキー研究会
- 弓道部
- 近代五種競技部
- 準硬式野球部
- スカッシュ部
- セパタクロー部
- ダブルダッチ部
- なぎなた部
- フィンスイミング部
- ホッケー部

研究・調査部 (6団体)

- アクアスポーツ部
- キャンプ・インストラクター・アカデミー (CIA)
- 社会体育研究会
- スポーツマネジメントサークル
- トレーナー研究会
- 保育研究サークル

公認団体 [13団体]

- 救急医療サークル
- キンボールクラブ
- 混合バレーボール同好会
- 心理サポート研究会
- スポーツライミング部
- スポーツパフォーマンスアナリシスクラブ
- ソングリーディングクラブ
- タッチラグビーサークル
- 伝統芸能・和太鼓同好会
- ボディビル部
- ヒップホップ同好会
- フットサル同好会
- 野外教育活動研究会

クラブの詳細な紹介は別冊クラブパンフレット2023をご覧ください。



日体大生に聞きました

現在、大学のクラブに所属している？

YES 58.5% NO 41.5%

※「2024大学案内学生アンケート」より有効回答106名

クラブにおける自分の目標は？

- 少しでも悔いなく終える事
- 全国大会優勝
- 自己ベスト更新

クラブに入ってからよかったことは？

- 仲間と切磋琢磨できる
- 他学部、他学年とのかかわりがある

次代をリードする 日体大アスリート

日本ハムファイターズドラフト1位を獲得した矢澤 宏太選手にインタビュー！

投手（エース）と外野手を兼ねる「二刀流選手」として活躍する矢澤宏太選手。
北海道日本ハムファイターズからドラフト1位指名を受け、念願のプロへの切符を手にした。卓越した実力とオンリーワンの個性で期待が集まる矢澤宏太選手のこれまでの道のり、日体大での活躍、野球にける夢、思いを聞いた。



一日体大を選んだ理由

高校3年生の時に教育実習で来ていた先生が日体大の野球部の方で、いろいろな話を聞いて、すごくいいチームだと思って決めました。当時は松本航さん（現・埼玉西武ライオンズ）や東妻勇輔さん（現・千葉ロッテマリーンズ）というすごいピッチャーがいて、大学日本一にもなっていたんです。さらに素晴らしい指導者がいて、環境も整っているという話をしてもらいました。

NITTAI Athlete

— 入学した感想

聞いていた通りでした。二刀流については、大学に入る時に監督から「どっちがやりたい？」と聞かれ、「チームの方針に従います」と答えたところ、「どっちもやろうか」と言われて続けることに。高校までの野球をそのまま続けるということで、特に気負いはありませんでした。

— 大学で印象に残った試合

1年生の秋のリーグ戦、最終戦がもつれてタイブレークになったんです。僕は野手で出ていたんですが、そこでマウンドに上がることになり、結果サヨナラ負けを喫することになりました。それが自分の中では一番思い出に残っています。試合そのものは勝っても負けても順位には影響しないものでした。

しかし自分としては調子が良く、球が走っていたんです。そんな中で、満塁で2アウト、2ストライク3ボール。まさに最後の1球、そこでスライダーを投げれば三振を取れていたと思います。でも4年生のキャッチャーの方は僕のためと思って、まっすぐのサインを出してくれました。それで僕も思いっきり投げ込んだのですが、弾き返されてしまうことに。もっとストレートに磨きをかけないとダメだ、と痛感させられた試合です。

— 大学での野球を振り返って

最初はそれほど自信もなくて、最上級生の22歳と18歳ではレベルも全然違いました。大丈夫かなという不安も少しありました。やっていけそうと思ったのは、1年生で試合に出られるようになって、秋のリーグ戦で先頭打者ホームランを打ってからです。その冬には日本代表の合宿にも呼んでもらい、その辺りからある程度はできそうだと思うようになりました。

— 野球以外で、日体大で印象に残ったこと

やはり様々な競技のトップアスリートがいることでしょうか。ゴルフ場で中島啓太選手が練習していたり。同じクラスにはハンドボールの安平光佑選手がいて、ドイツなどいろいろな国でプレーしているのですが、そういう友達が身近にいるのは日体大の特徴だと思います。もちろん競技の話もしますし、普通に雑談もします。僕は本当に野球しかやったことがないので、これってどういう感じなの？とか、簡単な内容ですが野球以外のことも聞いて視野が広がりました。

プロでも目指す二刀流
「矢澤を見に行きたい」
と評価される選手になる

2022年度卒業

矢澤 宏太 選手

■ 主な戦績

高校時代、投手としては最速149km/h、打者としては高校通算32本塁打を記録し、二刀流選手として注目を浴びる。日体大に進学後は、2020年、2022年の秋季リーグの優勝に貢献する。さらには日本代表にも選出される。4年時の秋季には最高殊勲選手に選ばれる。

（取材日：2022年11月24日）



— 尊敬する選手や目標とする選手

今年で言えばヤクルトの村上宗隆選手であったり、またメジャーリーグの大谷翔平選手なども目標にしたい選手です。例えばヤクルトのファンじゃなくても、村上選手のホームランを望んでいる人は多いと思います。またエンゼルスファンじゃなくても、大谷選手を見に行きたいという人はいるでしょう。同じように、僕は北海道日本ハムファイターズに入団しますが、ファイターズのファンの方はもちろん、それ以外の方にも「矢澤を見に行ってみよう」と言われる選手になりたいんです。ただ目標にしたい選手はいても、同じようなスタイルの選手になりたいわけではありません。僕は僕なりの、唯一無二のものを求めています。

開幕戦から二刀流で

— 今後の抱負や夢

僕の場合、二刀流として、投打のどちらもやっていくことが目標です。そのため、どのような起用法になるのか、分からない部分があります。年が明けてファイターズの練習に合流し、そこである程度見えてきたら、具体的な目標を立てていきたいです。ただ、ドラフトでは投手兼外野手として指名を受けていますし、プロでも最初から二刀流で行ける準備はしていきます。それこそ開幕戦から。開幕投手は決まっても野手ならチャンスがありますし、年間を通して、新人王というのも僕の中では狙っていききたいタイトルです。もともとプロ野球選手になりたいので、野球でお金を稼ぐために大学に来たのですから、大きな家を買えるくらいの活躍はしたいと思っています。



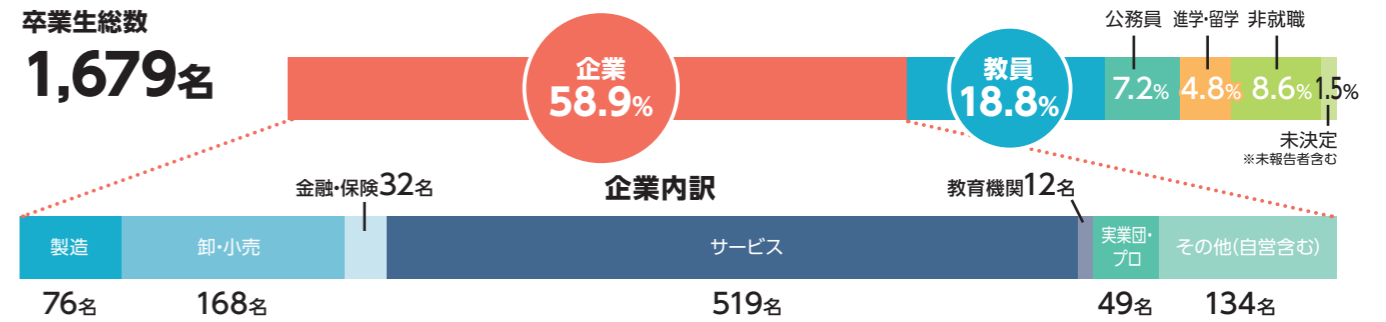
次に狙うは「新人王」

未来をつくる力を養う

キャリア支援

日体大生は授業やクラブ活動を通して豊かな人間力を養い、社会の多様なニーズに応える力を習得していきます。この力をフルに活かして、希望する進路へと進めるように、日体大では一人ひとりに合ったキャリア支援を実施しています。先輩たちも果敢に就職戦線乗り切り、満足度の高い就職を実現しています。

日体大生のキャリア分布



教員、公務員、一般企業、いずれも多数の学生が合格。

学生たちが日体大での学びを着実に自分のものとし、社会が求める人材へと成長したからこその実績です。

公務員試験合格者

122名

人気の公務員にも多くの学生が合格。

公務員志望の学生のために、公務員試験対策講座や公務員公開模試、個別の模擬面接などを実施。多くの学生が警察官、消防官、自衛官、公務官のほか、一般行政職や保育職などに進んでいます。

全国大学就職採用人数ランキング

消防士 全国第5位
警察官 全国第14位

教員採用試験合格者

406名

在学生合格者数:90名
卒業生合格者数:316名

多くの卒業生たちが教育現場で活躍中。

多くの教員を輩出してきた日体大。2022年度(令和4年度)も卒業生・在学生合わせて406名が合格しました。教育現場で活躍している先輩たちのネットワークも、学生の大きな強みになっています。

全国大学就職採用人数ランキング

特別支援学校教員 全国第2位
高校教員 全国第3位
中学校教員 全国第7位

企業希望者の就職決定率

日体大で培った力で高い就職決定率を実現

授業や実習、クラブ活動を通じて身に付けた忍耐力や協調性、リーダーシップなどが高い就職率につながっています。日体大で培った力が、社会で高く評価されていることのひとつの証しです。

98.3%

令和4年度
柔道整復師
国家試験
合格率

70.8%

現役全国平均 65.4%

実践的な学びでより高い合格率を目指す。

国家資格合格者数ランキング

柔道整復師 全国第4位

令和4年度
救急救命士
国家試験
合格率

95.1%

救急救命士になれるよう特別プログラムでサポート。

国家資格合格者数ランキング

救急救命士 全国第3位

※出典:「就職力で選ぶ大学2024」AERA MOOK,朝日新聞出版,2023年

日体大が考える「キャリア支援」

卒業までに「自分の人生を自分で進める」ことができるように導きます



学生が自走できるよう、一人ひとりに合った支援をしていきます。

学生一人ひとりに応じたサポートで、
激動する社会を生き抜く力を養う。

高度情報化やグローバル化の進展、少子高齢化の加速、SDGsの推進など、現代は変化の激しい時代です。働き方改革、終身雇用の崩壊など労働環境も大きく変わる中、社会はこれまで以上に自分で自分の人生を設計し、ステップアップしていける人材を求めています。日体大は、こうした社会を生き抜く学生の応援団でありたいと考えています。一人ひとりと向き合い、背中を押したり、共感したり、新たな視野を提示したり。それぞれに合った形でサポートしています。

支援するのは「就職」ではなく
学生が「どう生きるか」。

日体大が行っている「キャリア支援」は、「就職支援」とは違います。なぜなら、私たちがサポートしているのは、学生一人ひとりのキャリアデザインだからです。「自分はどう生きるか」を考え、未来への設計図を描き、自ら目標に向かって歩みを進めていく。そんな力を学生に身に付けてもらうことがミッションです。「就職」は、彼らが目標に到達するための手段のひとつでしかありません。

確かなサポート体制で
高い就職率を実現

キャリアカウンセラーが常駐する
学生支援センターが親身に対応。

日体大でキャリア支援を行っているのが、学生生活全般をサポートする「学生支援センター」です。学生支援センターには、キャリアカウンセラーが常駐しています。「自分は〇〇になりたい」と決めている学生から、「将来、何をしたらいいかわからない」という学生まで、マンツーマンで対応し、一人ひとりの希望や適性に合ったキャリアデザインをサポートします。早く「なりたい自分」が見つければ、学ぶべきことも明確になり、より有意義な大学生活を送れます。



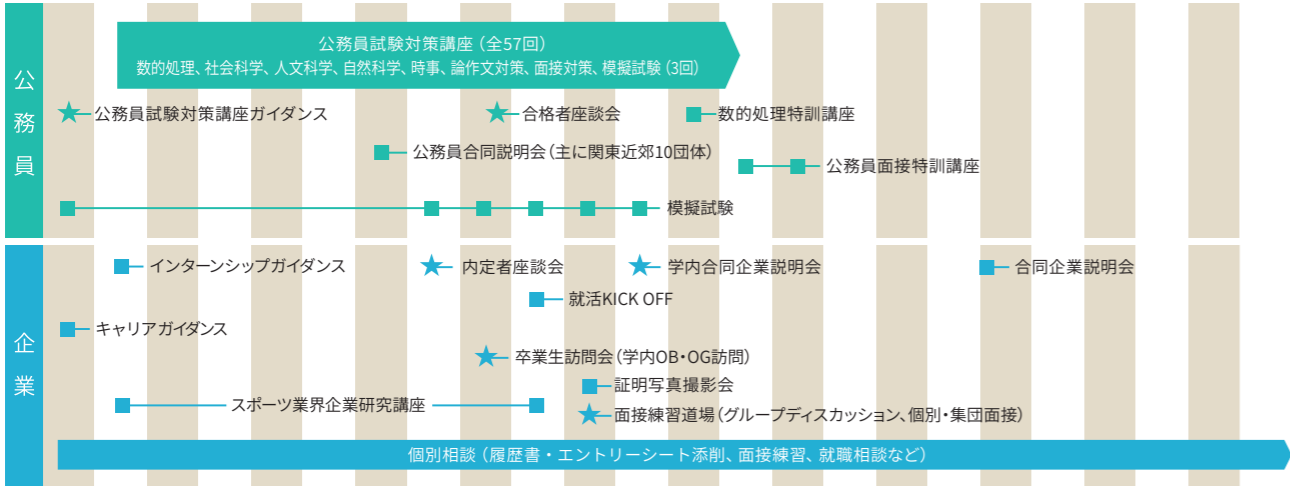
学生支援センターのサポート

- 進路に関する相談
- 履歴書・ESなどの書類添削
- 模擬面接(オンライン可)
- 就職支援講座の実施
- 求人票の閲覧
- 就職関連書籍の借用
- 先輩が残してくれた選考情報集の閲覧
- 資格取得支援



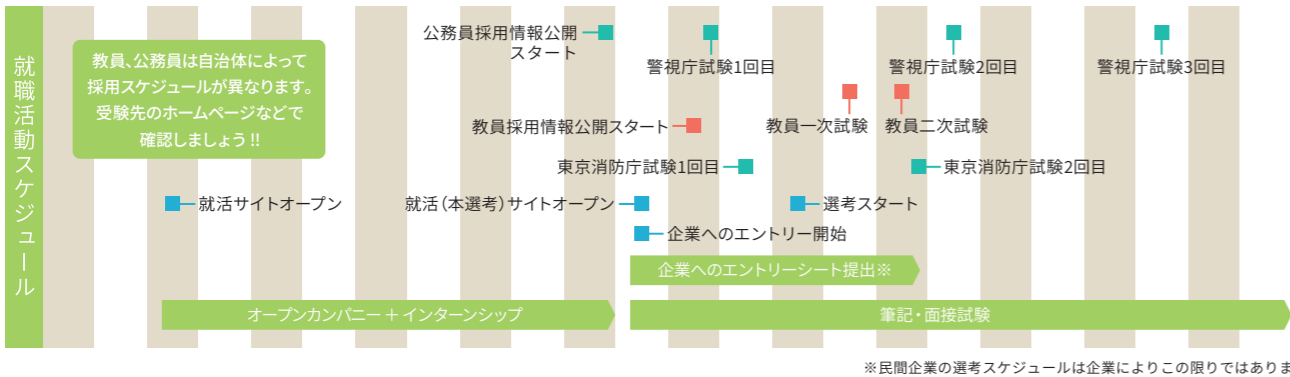
キャリア支援講座・ガイダンス (2023年度実施予定)

公務員、企業など、希望する進路に合わせて、きめ細かくサポートしていきます。



卒業

※★印は本学ならではのイベントになります。 ※各イベントのほとんどが学年不問で参加できます。



2022年度 主な就職先一覧 (順不同)

- | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|---|---|---|--|---|--|--|--|--|
| 【教員・職員】
(公立学校)
小中学校教諭
小学校保健体育教諭
中学校保健体育教諭
看護教諭
特別支援学校教諭 ほか

(私立学校)
日本体育大学
学校法人KTC学園久島あそび高等学校
学校法人麹町学園女子中学校・高等学校
実践学園中学・高等学校
日本体育大学在学高等学校
学校法人聖野学園
学校法人和光高等学校
学校法人早稲田大学
文部科学省指定教育課程特許校聖隷高等学院
学校法人東洋大学
学校法人聖徳学園
学校法人東亜医科大学 ほか | 広島県警察本部
香川県警察本部

秋田県秋田市消防本部
茨城県ひたちなか市消防組合消防本部
川崎市消防局
神奈川県横浜市消防本部
神奈川県横浜市消防局
千葉県千葉市消防局
新潟県新潟市消防局
福島県いわき市消防局
静岡県静岡市消防局
兵庫県川西市消防本部
水戸市消防本部
神奈川県横浜市消防本部
市川市消防局
福岡県福岡市消防局
福岡県福岡市消防局
長野県千曲市消防本部
埼玉西部消防組合
黒川市地役所事務組合消防本部
徳島県三好市消防局
遠軽町広域圏域消防連合消防署上湧別出張所
四日市市消防本部
那覇市消防局 | 三重県志摩市役所
愛媛県伊予市役所
岐阜県大垣市役所
宮崎県日向市役所 ほか

【プロ・実業団】
日本たばこ産業株式会社
京セラ株式会社
オムロン株式会社
富士通株式会社
トヨタ車体株式会社
トヨタ紡織株式会社
日本精工株式会社
トルクワックシステムズ株式会社
株式会社東洋理化学工業株式会社
株式会社タマディック
大阪ガス株式会社
東京地下鉄株式会社
三菱電機株式会社
一宮運輸株式会社
株式会社日立物流
コモディティ株式会社
新日本建設株式会社
新日本建設株式会社
広島日野自動車株式会社
株式会社コロネット(100%筆華)
株式会社群馬銀行
株式会社セブチ銀行
SGホールディングス株式会社
一般社団法人 富士山ドリームズ
公益財団法人JKA
株式会社コロパ
株式会社サンワ
セントラル警備保障株式会社
株式会社シネマーズインテリナショナル
株式会社北洋建設
日Lasteiform株式会社(日立グループ)
株式会社ヴァンフォー(山崎ホールディングス)
おこしやす京都
大分三好グループ
株式会社北洋建設
三連工業株式会社
株式会社ジャパンエクスプレス
テーマパーク 株式会社
株式会社アルカン
株式会社ヴィクトリア | 株式会社武蔵野コナテッドFC
阿武松屋
EDO ALL UNITED
VONDS市原FC
日L東京ヴェルディレナゼー

【スポーツクラブ・幼児教育】
株式会社カープスジャパン
コナミスポーツ株式会社
JR東日本スポーツ株式会社
株式会社THINKフィットネス
スポーツコミュニティ株式会社
サントリーホールディングス株式会社
日本食研株式会社
株式会社ファーストリテイリング
メーカーズショップ株式会社
菅小学生会株式会社
株式会社LAVA International
株式会社FEEL CONNECTION
株式会社LIFE CREATE
株式会社ZEN PLACE
株式会社nobitel
株式会社リディンギング
アシックススポーツファシリティーズ株式会社
マット産業株式会社
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING | 株式会社ゴルフパートナー
ナイキストア
株式会社オールージュ
株式会社ダイセル ほか

【水道・ガス・電気】
日本テック株式会社
東京ガスライフハブ株式会社 ほか

【運輸・通信】
株式会社クリニコ
株式会社ナトリ
有楽製菓株式会社
株式会社STIホールディングス
有限会社みんや
アサヒ飲料株式会社
サントリーホールディングス株式会社
日本食研株式会社
株式会社ファーストリテイリング
メーカーズショップ株式会社
株式会社LIFE CREATE
株式会社ZEN PLACE
株式会社nobitel
株式会社リディンギング
アシックススポーツファシリティーズ株式会社
マット産業株式会社
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING | 株式会社イトーキ
株式会社オールージュ
株式会社ダイセル ほか

【水道・ガス・電気】
日本テック株式会社
東京ガスライフハブ株式会社 ほか

【運輸・通信】
株式会社クリニコ
株式会社ナトリ
有楽製菓株式会社
株式会社STIホールディングス
有限会社みんや
アサヒ飲料株式会社
サントリーホールディングス株式会社
日本食研株式会社
株式会社ファーストリテイリング
メーカーズショップ株式会社
株式会社LIFE CREATE
株式会社ZEN PLACE
株式会社nobitel
株式会社リディンギング
アシックススポーツファシリティーズ株式会社
マット産業株式会社
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING
株式会社ASKA BUILDING | リコージャパン株式会社
西川株式会社
株式会社小泉
株式会社トーションコーポレーション
株式会社いんふる
オーク株式会社
株式会社ツルハドッグ
株式会社Origin
CSJリージョン株式会社
株式会社ソノネ
株式会社ピクカメラ
ソニー株式会社
株式会社トリエイグループ
神奈川トヨ自動車株式会社
埼玉トヨタ自動車株式会社
株式会社アパレル
トヨタモーター株式会社
日産自動車株式会社
日産自動車株式会社
日産自動車株式会社
日産自動車株式会社
日産自動車株式会社 | 株式会社かんぽ生命保険
株式会社東京個別指導学院
株式会社上野建設株式会社
ブロードマインド株式会社
Flat Holdings株式会社
株式会社HITOMIOテクノロジーズ
株式会社日本開発グループ ほか

【建築・土木・不動産】
株式会社エイブル
株式会社イー・ハブ・アーキテクト
住友不動産株式会社
ハウス・オブ・グループ
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル
株式会社エム・エル・エル | 株式会社マイナビ
HITOWAキッズライフ株式会社
株式会社日本通信サービス
株式会社LITALICO
株式会社アスク
株式会社グレートフルインノベーション
株式会社久保田久保田 みのりついでこども
学校法人上平幼稚園
学校法人湘南やまゆり学童福祉園
学校法人滝井学園 新南めぐみ幼稚園
学校法人徳島幼稚園
学校法人成瀬幼稚園
学校法人麻生学園 麻生学園深沢幼稚園
福田幼稚園
株式会社やなぎ幼稚園
ライン幼稚園
幼稚園中央連盟 北野野中央二幼稚園
学校法人あゆみ学園 あゆみ幼稚園
学校法人平和学園 平和学園幼稚園
学校法人旭井学園 豊洲めぐみこども園
学校法人ついでこども園
株式会社マハラシアリゾートサポート
HMV株式会社(北国立整備局)
日本赤十字社東京支部
民間救済サービス 民間救済フール
社会福祉法人横浜社会福祉協議会
株式会社エルフレッチェ
社会福祉法人レックス
株式会社あほり
社会福祉法人アスカ
社会福祉法人ソニー・エンタテインメント
社会福祉法人アスカ
社会福祉法人アスカ | 高専整形外科
整形外科リハビリテーション科かもめClinic
株式会社 興成グループ
リコー株式会社
サンキョウ整備院グループ
医療法人アレッグス
株式会社ミツリ
株式会社ASA
ほむこ製薬株式会社
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ | 【病院・医療施設(クリニック)、介護施設、福祉事務所】
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園
医療法人 聖野学園 聖野学園深沢幼稚園 | 【保育園・幼稚園】
社会福祉法人 興成グループ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ
株式会社アスカ |
|--|--|---|---|---|---|--|---|--|--|--|--|

教員志望の学生を応援する教職センター

教職センターとは？

教職への理解を促し、教員を目指す者として最低限必要な心構えから教員採用試験対策まで、4年間にわたり学生をサポートするのが「教職センター」です。教職センターは、「将来を担う子供たちの教育に対する強い使命感のもと、社会が期待する教育の推進・充実に資する資質・能力を有し、実践できる教員」の養成を目指しています。そのために、本学が掲げる「養成すべき4つの力」を身に付けるためのさまざまな講座を開講しています。



教員養成のプロ集団による幅広いバックアップ体制

本気で教員を目指す学生のために、1年次からさまざまな取り組みを行っています。

日体大独自の特別プログラムで採用試験合格まで全力サポート！



教職センターではさまざまな講座を開講しています。講座に参加することで学生は教職に就く意欲が高まり、専門的知識を習得できるとともに恒常的に学習する習慣を身につけられます。

教員希望者相談ブース

教員養成プログラムの中核として各講座と連携。教員希望の在学生や卒業生にあらゆる支援を行うことを目的とし、講師が一人ひとりに合わせた試験対策、学習相談などのサポートを行います。さらに、ミニ講座等のイベントを開催し、教員希望者の学習意欲の向上を図ります。

参加可能時期 1年次から 実施時期 通年

教員養成合宿

教員採用試験で実施される面接や集団討論などの人物検査対策を行う2泊3日の合宿です。人物試験はテクニックだけでは合格できず、知識と自分の中の「教師像」の確立が重要です。本講座では教育課題等についての理解を深め、その解決の在り方を学習。また、互いに高め合い、応援し合える仲間をつくります。

参加可能時期 3年次 実施時期 9月中旬

日体教学舎

日体教学舎とは、小学校教諭、中・高等学校保健体育科教諭、養護教諭、特別支援学校教諭を目指す在学生や卒業生が集い、互いに切磋琢磨し、学び合うための場です。現場で即戦力として活躍するための「教師力」を養成します。

参加可能時期 2・3年次 ※教採合格者のみ4年次可 実施時期 5月～12月

教員採用試験二次対策集中講座

全国の自治体で実施される教員採用試験の二次試験の内容について対策を行います。多くの教員採用試験受験者の指導に携わってきた、本学卒業生を中心に講師を招聘し、本番前に集中的に行うことで合格につなげます。

参加可能時期 4年次(当該年度受験者) 卒業生も参加可能 実施時期 7月下旬～8月中旬

教員採用試験論文対策講座(基礎・直前)

論文対策講座は〈基礎〉と〈直前〉を用意しており、2・3年次に〈基礎〉において基礎的な力を養います。添削を教員希望者相談ブースの講師が行うため、ブースと併用することで、直接細かな指導を受けることも可能です。4年次には〈直前〉において、自由に作成した論論文を教員採用試験対策専門の学外業者と提携して添削を行い、新たな発見や直前の対策に繋がります。

参加可能時期 〈基礎〉2年次から 〈直前〉4年次 実施時期 〈基礎〉後学期 〈直前〉前学期

〈その他〉分野別セミナー、模擬試験 など

見事合格した先輩たちから一言！

私は、2年次から試験対策を始めました。主に、教員希望者相談ブースでは、様々な校種の先生方にご指導をしていただき、自分の考えを深め、広げることができました。また、日体教学舎では、同じ目標を持った仲間と学び合い、「目標を明確にし、コツコツと積み上げていくことの大切さ」を実感することができました。



小学校教諭志望の私は2年次から積極的に教員希望者相談ブースに通い、日体教学舎など志望自治体に関わるあらゆる講座を受講しました。そこで学年や学部を超え同じ志を持った仲間と切磋琢磨し合えたことや、現場の先生方と関わり実践的に学べたことは、大きな糧となり、かけがえのない財産です。教職センターは信頼できる心強い場所でした。



「教員になる」という中学生からの夢を叶えるべく日体大に入学しました。本格的に勉強を始めたのは2年次で、教職センターの教員希望者相談ブースや二次試験対策集中講座などに参加しました。論文の添削や面接など実践的な対策をしていただき、自信を持って採用試験に臨むことができました。教職員さん温かく、最高の環境でした。



免許・資格

学生支援センター、教職センターを中心に、他部署・教職員と連携してさまざまな免許・資格取得をサポート。
将来の目標に合わせて、授業やクラブ活動と両立させながら、多彩な免許・資格にチャレンジすることが可能です。

日体大のカリキュラムで 取得を目指す免許・資格一覧

資格内容	体育学部		スポーツ文化学部		スポーツマネジメント学部		児童スポーツ教育学部		保健医療学部		取得の流れ	活躍のフィールド
	体育学科	健康学科	武道教育学科	スポーツ国際学科	スポーツマネジメント	スポーツライフマネジメント	児童スポーツ教育コース	幼児教育保育コース	整復医療学科	救急医療学科		
中学校教諭一種免許状(保健体育)							※1				卒業要件単位修得 + 教職課程科目修得	中学校、中等教育学校
高等学校教諭一種免許状(保健体育)											卒業要件単位修得 + 教職課程科目修得	高等学校、中等教育学校
特別支援学校教諭一種免許状(知的障がい・肢体不自由者・病弱者)	中または高(保健体育)免許取得必須										卒業要件 + 教職課程 + 特別支援学校教諭単位修得 + 科目修得 + 教職課程科目修得	特別支援学校
養護教諭一種免許状		ヘルスプロモーション領域									卒業要件単位修得 + 教職課程科目修得	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校
小学校教諭一種免許状											卒業要件単位修得 + 教職課程科目修得	小学校
幼稚園教諭一種免許状											卒業要件単位修得 + 教職課程科目修得	幼稚園
保育士											卒業要件単位修得 + 保育士資格科目修得	保育所および乳児院・児童養護施設などの児童福祉施設
社会福祉士(受験資格)		ソーシャルサポート領域									必要な単位修得 + 実務経験 + 筆記試験	保護施設、身体障がい者更生援助施設、各種福祉施設、精神障がい者社会復帰施設 など
第一種衛生管理者										※2	学位取得 ※2 必要な単位修得	一般企業 など
社会福祉主事(任用)											必要な単位修得	各種地方公共団体 など
柔道整復師(受験資格)											必要な単位修得 + 筆記試験	医療機関、介護・福祉関連施設、スポーツクラブや各種競技団体、プロスポーツチーム など
救急救命士(受験資格)											必要な単位修得 + 筆記試験	消防署や警察署をはじめとする地方公共団体、医療機関 など
共通科目 I + II + III 免除											必要な単位修得 + オンライン試験	
水泳コーチ3(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	地域のスポーツクラブや学校、競技団体など
ハンドボールコーチ1(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	地域のスポーツクラブや学校、競技団体など
アスレティックトレーナー(受験資格)									※人数制限有		必要な単位修得 + BLS資格 + 検定試験	スポーツクラブや各種競技団体、プロスポーツチーム、アマチュアスポーツチーム など
ジュニアスポーツ指導員(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	地域のスポーツクラブやスポーツ教室、公共施設 など
アシスタントマネジャー(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	地域のスポーツクラブやスポーツ教室など
(公財)日本レクリエーション協会公認 スポーツ・レクリエーション指導者											必要な単位修得	社会福祉関係、教育関係業
(公財)日本パラスポーツ協会公認 初級パラスポーツ指導員											必要な単位修得	障がい者に対するスポーツ指導やパラスポーツの大会、イベントなどの障がい者スポーツ事業の普及や振興業
(公社)全国保育サービス協会認定 認定ベビーシッター											必要な単位修得	個人で子どもを預かるベビーシッター など
准学校心理士											必要な単位修得	幼小中等学校、特別支援学校、教育委員会、教育相談所 など
(公財)日本スポーツ施設協会 スポーツ施設管理士(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	体育施設、スポーツ施設 など
(公財)日本スポーツ施設協会 スポーツ施設運営士(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	体育施設、スポーツ施設 など
(一社)全国体育スポーツ系大学協議会 JPSUスポーツトレーナー(受験資格)											必要な単位修得 + BLS資格 + 講習 + 検定試験	地域のスポーツクラブ、スポーツ教室、学校、競技団体 など
特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会 JATI認定トレーニング指導者資格(JATI-ATI)(受験資格)											必要な単位修得 + 認定試験	地域のスポーツクラブ、スポーツ教室、学校、競技団体など
認定特定非営利活動法人 日本防災士機構 防災士(受験資格)											必要な単位修得 + 検定試験	官公庁・自治体・民間企業の防災危機管理部門、災害ボランティア等
独自資格 日本体育大学社会貢献推進機構 地域スポーツコーディネーター 運動部活動指導サポーター											必要な単位修得	小学校、中学校、高等学校など

※1 当該カリキュラムは小学校教員の養成を主たる目的としているため、小学校教諭一種免許状に加えて

中学校教諭一種免許状(保健体育)の取得が可能となります。なお、教育実習は小学校で実施します。

ほかにも

こんな資格を取得している先輩が！

- ・ NAUIスクーパダイバーCカード
- ・ SAJ級別テスト(バジテスト)
- ・ (公財)日本体操協会公認 一般体操指導員

- ・ (公財)日本サッカー協会公認 サッカー公認審判員
- ・ ライン・ダンススポーツインストラクター
- ・ 日本ライフセービング協会公認 ベーシックサーフライフセーバー

- ・ 日本赤十字社公認 救急法救急員
- ・ 柔道段位
- ・ 剣道段位級位 など、多種多様な取得実績があります。

社会で躍動する
日体大生の

輝く未来

日体大で培った経験を活かし、活躍する先輩たち。
幅広い分野で躍動する彼・彼女らも大学で学び、成長したからこそ今の活躍があるのです。先輩たちがどのような機知を得て、何に迷い、どんな成長・経験をしたのかうかがってみました。



株式会社LAVA International
須賀 優香さん

2017年度 大学 体育学部
体育学科 卒業

スポーツ・健康教授業関連

ヨガインストラクター

Hot Yoga Studio
LAVA

さまざまな知識、経験が

今に繋がっています



日体大への進学理由は？

ダンスも指導者も両方追いかけて

幼少期からダンスをしていて、将来はプロを目指したいと思っていました。それと同時に、体を動かすことの楽しさや大切さをたくさんの人に伝えたい、そのために指導者として必要なさまざまな知識を身に付けたい、そう考えて大学進学を視野に。日体大なら、充実した設備や環境の中で、ダンスの夢を追い続けながら、文武両道でより専門的に深く学べると思い入学を決めました。

文武両道の大学生活を支えたものは？

クラスメイトとの絆が人生の財産に

片道2時間の通学時間を利用して授業の課題に取り組むなど、空き時間を少しも無駄にせず、勉学と部活の両立を目指しました。体力的にも精神的にもハードな日々でしたが、乗り越えられたのは、それぞれの競技に励むクラスメイトたちがいたから。中には世界を舞台に活躍するアスリートもいて、刺激や勇気をもらいました。苦労や悩み、喜びを共感してきた仲間たちとの絆は、決して他では得られない私の宝物です。

仕事の志望理由や高校生へのひとこと

大学での経験が社会で一気に開花

ヨガが体のメンテナンス法として注目されていたことから興味を持ち、インターンシップに参加したのがきっかけでLAVAに就職しました。在学中に学んだ知識や経験は、今しっかりと花開き、約3000人の所属インストラクターの中で数十人しかいないトップインストラクターとしてヨガの指導にあたっています。日体大には、オリンピック出場経験のある先生方の指導や、現役一流アスリートたちとのつながりなど、他では見られない景色や体験があります。多くの高校生が私と同じように、この特別な環境の中で、大きく成長した自分に出会えますように。

オープンキャンパスで

感じた空気は

間違いありませんでした

麒麟ビール株式会社
糸魚川 彩さん

2017年度 大学 体育学部
健康学科 卒業

酒造関連

企業

時間の有効活用、

陰でサポートする大切さを学びました

明法中学高等学校
橋浦 雅裕さん

2010年度 大学 体育学部
体育学科 卒業

教育関連

中高教諭

日体大への進学理由は？

他校にはないエネルギッシュな空気

体育関係の学部進学を目指して、いくつかの大学のオープンキャンパスに参加しました。その中で日体大は、先生も学生もみんながイキイキ。エネルギッシュな雰囲気がキャンパス中にみなぎっていて、他の大学とは明らかに違う魅力を感じました。ここならきっと内容の濃い充実した4年間が過ごせそうだと直感的に思い、大学受験にのぞみました。

自分の成長につながった大学時代の思い出

伝統の集団行動で味わった達成感

知り合いの先輩から誘われ、歩く芸術とも称される日体大伝統の「集団行動」に1~3年生まで参加。特に1年生の時はずいぶん必死で毎日怒られてばかりでしたが、前向きに頑張ろうと思える先生の指導や仲間の支えが力になり乗り越えることができました。学年関係なく全員が同じ目標に向けて1つになりパフォーマンスを極めていく過程や、演技後の達成感など何物にも代えがたい経験をさせてもらいました。

仕事の志望理由や社会に出て活きていること

培った人間力・行動力

人と関わることが好きなので、民間企業の営業や接客を中心に就活を進めました。どの企業にも一番にアピールしたのは、3年間逃がずに集団行動に向き合った継続力、やりきる強さです。それらが評価され、ありがたいことに、複数の企業から内定をいただくことができました。社会人になってからも、日体大で身に付けた人間力や行動力が活きていると感じるシーンは多々。日体大への進学、過ごした日々には間違いはなかったと、胸を張って言えます。

日体大への進学理由は？

日本一の体育大学で、より質の高い経験をしたい

地元(宮城県)での進学も考えていましたが、当時の野球部監督(県立利府高等学校)からの勧めもあり、競技レベルや授業においても日本一の体育大学である日体大で、もう一度勝負したいと考えました。もともと教員志望ということもあり、それも決め手の一つでした。早い時期に合格することができ、大学生活に向けて万全の準備をしたつもりでしたが、不安でいっぱいだったのを思い出します。

大学時代に成長した点

時間の有効活用やサポートの大切さを学びました

大学生活では授業や部活動(硬式野球部)を真剣に取り組むことで充実した毎日を送ることができました。当初からの目標であった教員採用試験合格に向けて、いかに効率よく勉強に取り組めるのかを考えていました。時間を有効活用したかったので、授業の空き時間や休日でも仲間と連絡を取り合い図書館などに集まり切磋琢磨したこともよい思い出です。部活動では、大学日本一を目指しながら、選手、学生コーチ、グラウンドマネージャーを経験することにより、チームマネジメントやサポートする立場、裏方の重要性を理解することができ、人間として成長する事ができました。この素晴らしい環境(日体大)で出会った仲間は私の宝物です。

仕事の展望や、高校生に対してひとこと

今の自分に満足せず、学び続ける事が重要

大学生活4年間、自分なりにできる限りのことをしてきた自信があり、教員生活に期待と楽しみを持っていました。しかし実際には先輩教員の質の高さ、生徒と向き合う姿勢に自分はまだまだ実力不足だと気付かされました。これからも教員として、生徒、先生方から日々刺激をもらいながら、学び姿勢を持ち続け成長したいと考えています。高校生の皆さんには、失敗を恐れることなく、様々なことに挑戦してもらいたいです。これから進学を考える上で、自分で考え、決断し、行動することにより自分の選択の幅が広がると思います。

輝く未来

株式会社WOWOW
スポーツ局スポーツ部
石原 杏菜さん

2018年度 大学 体育学部
健康学科 卒業

映像関連
企業



目の前の経験を

ひとつひとつ大切に

経験は財産

日体大への進学理由は?

目指す環境が整っていたこと

小学校から続けていたハンドボールを大学でも続けたいと思っていました。そのなかで、競技者というだけでなく、指導者や審判という方向からも学べる環境だったこと。また、入学当初は将来の進路として教員、企業就職の両方を視野に入れており、就職率、カリキュラムも含めて整っていること、高校も文武両道という校風だったこと、さらに学生主体で仲間と一緒に成し遂げる環境があること、それらが進学先に選んだ軸です。

大学時代に成長した点

「後悔しない」をモットーに

自身もハンドボールをプレーしながら、母校の高校で指導もしていました。まだ身体が発達途上の高校生のトレーニングや、ケアの方法、教育という意味での生徒への接し方などを学びました。また、あとで振り返ったときにやり残したことがないよう、授業数もアルバイトも詰めていました。単位も落とさず、4年生で1限から4限まで授業があるくらい、目まぐるしく過ぎたという印象です。

仕事の志望理由や、高校生に対してひとこと

大学で学んだ「チーム」という存在

指導者・教員の道もあったのですが、自身がテレビ・スポーツ好きということ、形のないものを自ら企画し、世の中に発信していきたいという想いがあったこと、常に物事の本質を追い求め、大切に作る社風やエンターテインメントに対する熱量に共感し、今の会社に決めました。会社ではチームで動きますが、何が自分の役割なのか、それは日体大という大きなチームの中で学べたと思っています。また、高校生には物事の大きさに囚われず、ひとつひとつ自信を持って、かけがえのない目の前の時間を楽しみながら取り組んでもらいたいです。

輝く未来

横浜冷凍株式会社
服部 郁真さん

2003年度 大学 体育学部
体育学科 卒業

冷蔵倉庫・食品販売関連
企業



横浜冷凍株式会社
Yokohama Reito Co.,Ltd.

財産となる人脈を作れる環境で

色んな事にチャレンジ



日体大への進学理由は?

周囲の勧めで進学を決意

進学するつもりはなかったのですが、担任から体育大学を紹介され、日体大を目指すことを決意しました。箱根駅伝で名前を知っており、体育分野では名門のイメージがあった事、都会へのあこがれの気持ちが高まり、受験勉強を始めました。器械体操経験者の先生に放課後毎日指導をしていただくなど周囲の助けもあり、日体大へ進学することができました。

大学時代に成長した点

仲間と育んだ精神は財産です

一番の財産は大学で出会った仲間です。苦楽をともにし、多くの時間を過ごした仲間とは今でも思い出話に花が咲きます。応援団で学んだ「人の為に自分を磨き鍛える」こと、礼儀作法など多くの事を学び成長させて頂きました。今でもその精神は自分の大切なポリシーとなっています。集団行動やエッサッサは厳しい訓練の先にある達成感を感じた貴重な経験でした。

仕事の志望理由や、日体大の経験が活きたときは?

良好な人間関係を続けられること

就職した会社の企業理念が、応援団で学んだ精神と似ており、それがそのまま志望動機でした。厳しい事から逃げずに立ち向かう事で得られる成長と達成感。私の場合、勉強より部活動や寮、集団行動やエッサッサから学んだ事が多いと思います。お世話になったお客様や、会社の先輩後輩とは時間が経過しても良好な関係でいられるのは、日体大で人として成長できたからだだと思います。



東京消防庁
TOKYO FIRE DEPT.

自身の経験が
目指すものになりました

東京消防庁
秋月 亨太さん

2021年度 大学院 保健医療学研究科
保健医療学専攻 修了

消防官
公務員

日体大への進学理由は?

昔から目指す目標がありました

幼稚園のころから消防士になりたいと思っており、さらに東日本大震災を経験し、商業施設の崩落現場で救助隊の方が活躍されているのを見て、中学生のときには救急救命士の資格が取れる大学を探していました。オープンキャンパスに行った際に、先輩方からいろいろ教えていただいたり、施設見学などもしたことで、さらに祖父の勧めもあり、日体大へ進学しました。

大学時代に成長した点

意識が変わる経験がありました

国際救急システム実習でシアトルに行ったことが一番インパクトが大きかったです。ある現場で父親が倒れ、お子さんが泣いているところを、女性の救命士がメンタルケアをしていたことがありました。そういったスピリッツが一番印象に残っています。また、救急救命士への指導を学ぶ目的で進んだ大学院では、保健所のボランティアや救命センターを経験しました。大学で基礎を作り、大学院で引き出しを増やしていく。そのような経験が実際の現場で生きています。

高校生に対してひとこと

興味あることに挑戦してもらいたい

僕は昔から救急救命士を目指していましたが、まだ自分がなにをやりたいか、これからどうしていきたいか、わからない人もいます。でも、興味があることは必ず1つはあると思いますので、その興味のあることに対して挑戦をしてもらいたい。挑戦をして違ったのであれば、そこから切り替えて別のことに挑戦すればいいので、目標を探すためにいろいろ練り歩くのもいいかと思っています。



リアルな体験が
目標を実現させてくれました

日体幼稚園
上野 美帆さん

2020年度 大学 児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科
幼児教育保育コース 卒業

教育関連
幼稚園教諭

日体大への進学理由は?

運動遊びで子どもの成長を支えたい

小さい頃から抱いていた保育士の夢。私は子どももスポーツも好きだったので、運動遊びを通して子どもの成長を応援したいと考えていました。保育士を目指す大学はたくさんありますが、高校時代の恩師がOBで大学を案内してくれたことをきっかけに日体大への進学を考えるように。オープンキャンパスにも参加し、模擬授業や先輩方との交流の中で、自分の夢を実現するには、ここが一番だと思いました。

大学時代に成長した点

実習でリアルな現場や責任を体感

幼児教育保育コースの実習は非常に内容が濃く、座学では学べない現場の空気感や責任を体感。子どもたちを導くプレッシャーは想像以上で、押しつぶされそうな時もありましたが、仲間と励まし合い切磋琢磨しながら、現場でしか得られない多くのことを習得しました。また、祖父からもらった、人の意見に流されないという意味の「和而不同」という言葉と、自分の置かれている環境や周囲の人への「感謝」、2つの言葉の意味を日体大で実感し、それは今も常に心に抱えています。

仕事の志望理由や高校生へのひとこと

教員と学生の距離の近さは魅力

入学前は将来の夢は保育士一択でしたが、4年間のさまざまな学びや経験の中で、選択肢が増えていきました。周りの仲間が次々に就職先が決まる中、なかなか進む道が定まらず焦っていた時、先生方が親身になってくださったことが心強く、その後の就活を乗り越える原動力になりました。高校生の皆さんにも、ぜひ日体大のオープンキャンパスで、この魅力を肌で感じてほしいですね。そして、自分は何をしたいのか、今考えられるだけ考えてみてください!

東京・世田谷キャンパス

アスリートと研究者の学びを支える“世界水準”の環境

体育学部

児童
スポーツ教育
学部

スポーツ
文化学部



都心に近い、桜並木と小川に沿った閑静な住宅街にある東京・世田谷キャンパス。「身体にまつわる文化と科学の総合大学」にふさわしい最先端の施設を備え、アスリートにとっても研究者にとっても“世界水準”で学べる環境が整っています。また、文化としての体育スポーツを国内外に発信し、広く社会に貢献するための情報センターという役割も担っています。

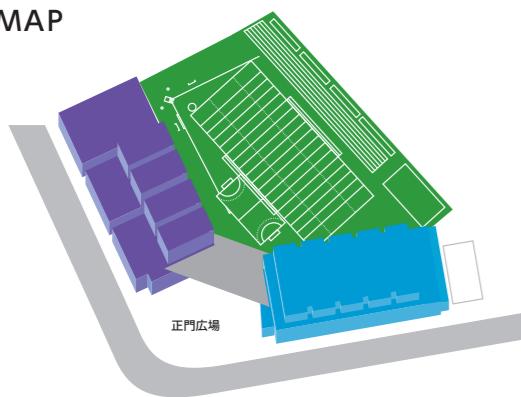
ドローン撮影による
キャンパス紹介
ムービーです。
ぜひご覧ください。



スポーツ科学研究の場

スポーツ棟、教育研究棟、多目的グラウンドの3つのエリアから成り、実技と研究のための充実した設備が整っている東京・世田谷キャンパス。教育研究棟のエントランスには、日体大の象徴であるブロンズ像「EOS」が鎮座しています。

施設MAP



- 教育研究棟
図書館/コンピューター室/保育演習室/福祉演習室/介護実習室など
 - スポーツ棟
メインアリーナ/中体育館/小体育館/多目的プール/スポーツトレーニングセンターなど
 - 多目的グラウンド
- 施設概要 付帯施設
- 住居表示 東京都世田谷区深沢七丁目1-1
- 敷地面積 39,894.68m²
- 建築面積 15,221.20m²
- 延床面積 56,582.07m²
- 階数 地下2階・地上6階・塔屋2階
- 構造種別 鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
- みずほ銀行ATM
 - 学生サポートデスク
 - 店舗(ローソン、三省堂、ササキスポーツ)

スマホやPCで バーチャル見学もできます。

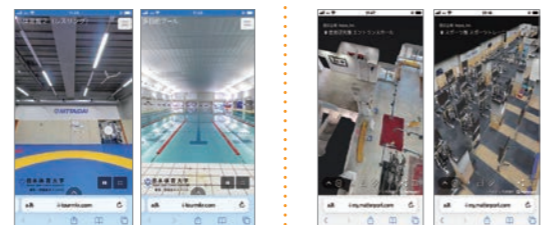
360度画像で キャンパスツアー体験

★マークが付いている施設は下のQRコードから楽しめる「360°View」でも紹介しています。



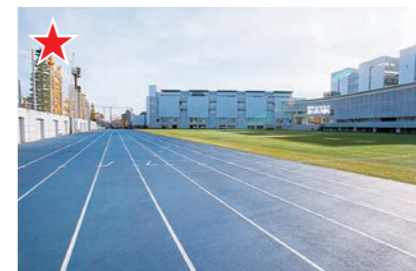
気になる施設を 3D画像で見学

QRコードが付いている施設は3D画像でもご紹介しています。現実には見られない真上からの眺めなど、さまざまな角度からのぞいてみてください。



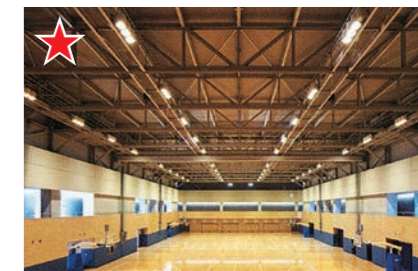
多目的グラウンド

東京ドームと同じ人工芝の上に各種競技用のラインが引かれ、さまざまな競技が実施可能なグラウンド。100m走路も併設されています。



100m走路

目に優しく、心理的に落ち着きをもたらすといわれているブルータータンを採用。



メインアリーナ

部活動や式典など、多機能スペースとして活用。通常は電動間仕切りで2つの空間に区切られ、バスケットボール部やバレーボール部などが使用。



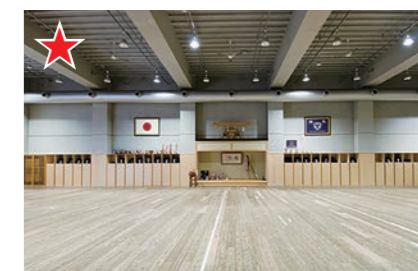
中体育館(体操場)

写真の体操場をはじめ、小体育館と中体育館、合わせて14の体育館を完備。それぞれの部が快適に活動できるよう、こだわりが随所に盛り込まれています。



多目的プール

中体育館3つとともに、スポーツ棟の地下に併設。短水路25mが7レーン設けられています。



中体育館(剣道場)

「桧」を使用しており、素足での練習も安心して行うことができます。



中体育館(柔道場)

290畳の広さを誇り、公式の練習場が3面とれる大きさとなっています。



小体育館(レスリング場)

授業などでも使用する、本格的な専用のレスリング場です。壁にはシンボルのライオンが描かれています。



小体育館(トランポリン場)

天井の高さ10mのトランポリン専用体育館。安全に練習するためのバンジーも設置されています。



小体育館(ダンス場)

二重窓で遮音性も考慮した設計のため、音楽もダンスも存分に楽しむことができます。



ランニング走路

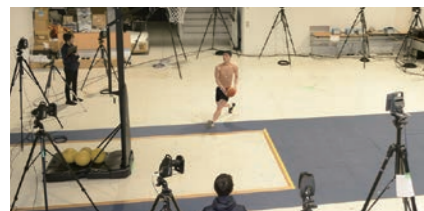
スポーツ棟の3階に設置。メインアリーナを囲む、1周約240mのブルータータントラックです。



スポーツトレーニングセンター

年間で延べ10万人以上が利用。トップアスリートの競技力向上や、学生の基礎体力づくりの理論・実践の研究に活用されています。





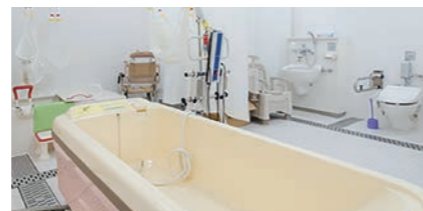
中央測定室

主に大学院の研究で使われる施設です。さまざまな測定機材が置いてあり、最先端の研究がここでは行われています。



図書館

体育スポーツ関連の専門書は日本一の蔵書数を誇り、学外の利用者も多いのが特徴です。



福祉演習室・介護実習室

病院や介護施設と同等の設備が備わった実習室で、質の高い介護実習を行うことができます。



保育演習室

幼児教育保育コースの専用演習室として使用。日々、実際の現場を想定した実践的な授業が行われています。



コンピューター室

充実したIT環境で学生の活動を支援。学業や研究のほか、さまざまな用途に利用することができます。



大教室

200人が入れる大教室のほか、大小用途に合わせた教室があります。



教職センター、学生支援センター

就活・教職サポートの拠点で、専任スタッフ、キャリアカウンセラーが常駐し、職種別にキャリア支援行事を開催しています。



学生食堂

500人以上が同時に利用可能。リーズナブルながらも栄養学に基づいたメニューを取り揃えています。



ブロンズ像「EOS」

文化勲章受章者・中村晋也の代表作。躍動感あふれる名馬が、古代ギリシャのオリンピック種目・戦車競走の戦車を全力疾走で引きまわります。



記念講堂

記念講堂には600人以上を収容可能。席は可動式で、収納時には体育館、展開時には講演や式典などの行事用の講堂として利用できます。



日本学食

日体大生に聞きました 人気メニュー1位は？

唐揚げ みんな大好きぶっぎり第1位!ボリューム満点の大人気メニューです。



▲唐揚げ丼

アスリートの身体づくりに欠かせないのが、バランスのいい食事です。東京・世田谷キャンパスでは、500人以上収容可能な学生食堂で、がっつりメニューからヘルシーメニューまで幅広く提供しています。学食スタッフが考案した、野菜が苦手な学生でも無理なく野菜を摂れるメニューを用意。栄養に関する情報も定期的に発信しています。

学食を利用する頻度は？ ※週1回以上学食を利用すると答えた人の平均値です

平均 **週2.8回** ほぼ毎日利用する人も10人に一人はいる、人気のスポットです!

学食で1回の食事代は？ ※週1回以上学食を利用すると答えた人の平均値です

平均 **508円** たくさん食べる人でも、学生にうれしい価格で利用できます!

ここに注目! 学食スタッフが考案した、野菜が苦手な学生でも無理なく野菜を摂れるメニューを用意。栄養に関する情報も定期的に発信しています。



※「2024大学案内学生アンケート」より有効回答106名

日体大オリジナル

油そば 655kcal
430円

タレや麺にこだわった日体大でしか味わえない一品。一度食べたらやみつきになります。

クセになるおいしさ

ヘルシーセット 483kcal
470円
(白身魚のチーズ焼き+トマトソース)

日によってメニューが変わる減量したい学生にはとても嬉しいセットメニュー。小鉢のメニューも豊富です。

他にもこんなメニューがあります

- ポークジンジャー¥520 (Aランチ/日替わり) **547kcal**
- 鯖の四川焼き¥480 (Bランチ/日替わり) **335kcal**
- 明太クリームスパゲティ¥430 (週替わり) **638kcal**
- 魚介とんこつラーメン¥430 (週替わり) **544kcal**
- 野菜たっぷり皿うどん¥420 (日替わりバラエティ) **786kcal**

KARAKUSA CAFE

東京・世田谷キャンパス スポーツ棟にあるカフェスペースです。1、2階の席はゆったりとした空間になっており、コーヒーやソフトクリーム、手作りのスイーツ、軽食などが利用できます。また、24時間利用できるキャッシュレスの「コーヒーマシーン」や「冷凍弁当自販機」も利用できます。

1階:22席、2階:48席(6人掛けボックス席×8)
営業時間:10:30~17:00(平日のみ)

※各諸行事、授業日程等の関係で変更有り



絆を深める! 学生寮公開

日体大生の約1/4は寮生活を送っています。
食事、門限など、彼らは一体どんな生活を送っているのか、その気になる暮らしぶりについてまとめてみました。

男子寮 深沢寮

〒158-0081 東京都世田谷区深沢5-12-17
☎ 03-5706-0904 (学生支援センター)

和泉寮

〒158-0091 東京都世田谷区中町5-10-17
☎ 03-5706-0904 (学生支援センター)

女子寮



2015年に改装された深沢寮。集団生活での規律、礼儀作法、コミュニケーション力を身に付けることのできる環境です。

2014年に新設された、明るく開放的な和泉寮。キャンパスからも近く、安全で快適な生活を提供します。

最大定員 **256名** 部屋数 **69室**

管理者が常駐	キャンパスまで徒歩5分
エッサツの太鼓が起床の合図	栄養士が食事をサポート

最大定員 **250名** 部屋数 **125室**

管理者が常駐	キャンパスまで徒歩8分
先輩とも交流が深まる2人部屋	栄養士が食事をサポート

寮納費内訳 (2023年度予定)

納入区分	入寮費	寮費	食費	合計金額	納入期限		
一括 全納	4月~3月分	¥20,000	¥384,000	¥411,630	¥815,630	4月27日	
分割	初回分	4月~5月分	¥20,000	¥64,000	¥84,440	¥176,440	4月27日
	2回分	6月~7月分	—	¥64,000	¥87,610	¥151,610	5月26日
	3回分	8月~9月分	—	¥64,000	¥15,940	¥79,940	7月27日
	4回分	10月~11月分	—	¥64,000	¥93,330	¥157,330	9月27日
	5回分	12月~1月分	—	¥64,000	¥59,180	¥123,180	11月27日
	6回分	2月~3月分	—	¥64,000	¥66,190	¥130,190	12月27日
合計		¥20,000	¥384,000	¥414,690	¥818,690	—	

寮納費内訳 (2023年度予定)

納入区分	入寮費	寮費	食費	合計金額	納入期限		
一括 全納	4月~3月分	¥20,000	¥384,000	¥411,630	¥815,630	4月27日	
分割	初回分	4月~5月分	¥20,000	¥64,000	¥84,440	¥176,440	4月27日
	2回分	6月~7月分	—	¥64,000	¥87,610	¥151,610	5月26日
	3回分	8月~9月分	—	¥64,000	¥15,940	¥79,940	7月27日
	4回分	10月~11月分	—	¥64,000	¥93,330	¥157,330	9月27日
	5回分	12月~1月分	—	¥64,000	¥59,180	¥123,180	11月27日
	6回分	2月~3月分	—	¥64,000	¥66,190	¥130,190	12月27日
合計		¥20,000	¥384,000	¥414,690	¥818,690	—	

【食費】1日3食 1,530円 (朝食400円・昼食490円・夕食640円)
給食期間は4月1日朝食~翌年3月16日朝食までです。
ただし、夏休みと年末、年始は休食となります。

	生活時間	
	平日	土・日・祝日
点呼	6:30	7:30
朝食	掃除終了後~9:30	
昼食	11:45~14:00	
夕食	17:30~24:00	
入浴	16:00~24:00	
門限点呼	22:00	
消灯	23:00	

* 料金については、一部変更されることがあります。
* 入寮費は初年度のみ、2年目以降は入寮更新費として10,000円を徴収します。
* 光熱水費は寮費に含まれます。(寮費:月額32,000円)
* 寮納費の支払い方法は、所定用紙による振込となります。

【食費】1日3食 1,530円 (朝食400円・昼食490円・夕食640円)
給食期間は4月1日朝食~翌年3月16日朝食までです。
ただし、夏休みと年末、年始は休食となります。

	生活時間	
	平日	土・日・祝日
起床	6:30	7:30
点呼	6:35	7:35
朝食	点呼終了後~9:30	
昼食	11:30~14:00	
夕食	17:45~23:00	
洗濯	朝点呼後~23:15	
清掃	夜点呼後~22:15	
浴室	朝点呼後~9:30	
入浴	16:00~23:15	
シャワー	朝点呼後~22:00	
門限	22:00	
点呼	22:00	
消灯	23:15	

* 料金については、一部変更されることがあります。
* 入寮費は初年度のみ、2年目以降は入寮更新費として10,000円を徴収します。
* 光熱水費は寮費に含まれます。(寮費:月額32,000円)
* 寮納費の支払い方法は、所定用紙による振込となります。

深沢寮の1日の食事例

* 食事メニューは、栄養士によって考えられています。
* ごはん、味噌汁、キャベツはおかわり自由



- ・ベーコンエッグ
- ・ポテトサラダ
- ・パンorご飯
- ・オニオンスープ
- ・フルーツ・ヤクルト
- ・チキンソテー
- ・わかめスープ
- ・マカロニサラダ
- ・きのこの炊き込みごはん
- ・しゃけのうま味醤油焼き
- ・ハムカツ
- ・焼きなす
- ・デザート・豚汁

和泉寮の1日の食事例

* 食事メニューは、栄養士によって考えられています。
* ごはん、味噌汁、キャベツはおかわり自由



- ・目玉焼き・納豆、ふりかけ
- ・ウィンナー・パン、ご飯
- ・ひじきれんこんサラダ
- ・味噌汁・お新香
- ・牛乳orジュアorオレンジジュース
- ・カルボナーラ
- ・サラダ
- ・パン
- ・スープ
- ・デザート
- ・チキンカツ・コーン煮
- ・アスパラとえびの和え物
- ・さつまいもレモン煮
- ・ミートボール・味噌汁
- ・ご飯・お新香・デザート

■その他 クラブ等で運営している寮・合宿所 (東京・世田谷キャンパス周辺)

柔道部克己寮	剣道部亢龍館	相撲部洗心寮
スキー部男子合宿所	スキー部女子合宿所	男子バスケボール部LIONS HOUSE

* 費用等については、各クラブにお問い合わせください。

特別メニューも!? SNSをチェック!



キャンパス周辺MAP

桜新町

和やかな雰囲気の魅力の街 /

最寄り駅の「桜新町」はサザエさんの街としても有名。都心でありながらどこか懐かしい雰囲気だよう閑静な住宅街が続きます。

東急田園都市線 桜新町駅

- 天然アジア料理 エバーグリーン
- 春巻き、タンドリーチキンなどのおつまみ系から、カレーやナシゴレンなどの食事系まで楽しめるエスニック料理店。ランチメニューも充実しています。
- パティスリー ビガロー
- コンクールで多数の受賞歴を持つ石井亮氏がオーナーシェフの店。深い味わいの生ケーキのほか、種類豊富な焼菓子、素朴なフランスの地方菓子も人気です。
- 和泉寮
- 日体大 幼稚園
- 深沢 中学校
- 深沢 高等学校
- 日体大 東京・世田谷キャンパス
- サザエさん通り (桜新町商店街)
- 通りの入口から長谷川町子美術館まで、いたるところにサザエさん一家がいるので、探すのも楽しい。この通り沿いに桜新町商店街が広がっています。
- 深沢 不動
- 駒沢 通り
- 駒沢 オリンピック公園

沿線には人気の街がズラリ!



横浜・健志台キャンパス

公式大会で使用できる施設が揃ったスポーツの聖地

体育学部

スポーツ
マネジメント
学部

保健医療
学部



豊かな緑に囲まれた、約17万㎡もの広さを誇る横浜・健志台キャンパス。東京・世田谷キャンパスの4倍以上の敷地のなかには、教室や研究室をはじめ、4棟の体育館、陸上競技場、プール、専用競技場など、各種体育スポーツ施設が揃っています。トレーニングセンターなども備えた、スポーツに打ち込むのに最適な環境です。

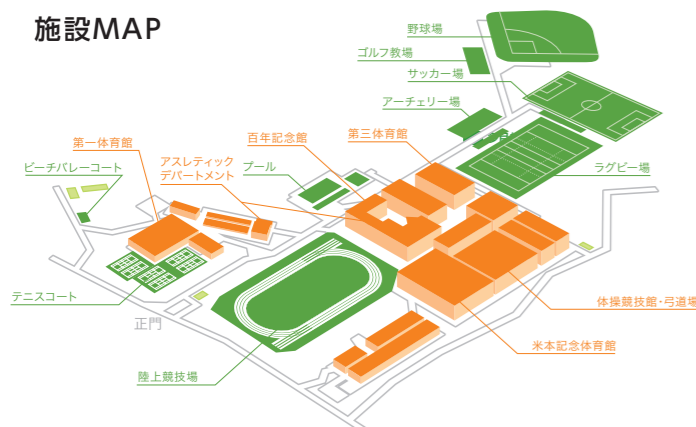
ドローン撮影による
キャンパス紹介
ムービーです。
ぜひご覧ください。



スポーツ文化創造の場

教室や健康管理センター、スポーツトレーニングセンターなどが併設された百年記念館を中心に、各種スポーツ施設を完備。図書館なども用意され、学生は安心して学修、クラブ活動に打ち込みます。

施設MAP



施設概要	付帯施設
住居表示 神奈川県横浜市青葉区 鴨志田町1221-1	■みずほ銀行ATM
敷地面積 172,341.89㎡	■学生サポートデスク
建築面積 21,793.18㎡	■店舗(デイリーストア、三省堂、 ササキスポーツ)
延床面積 56,582.07㎡	
構造種別 陸上競技場、 プール棟(50m、飛込)、野球場、 サッカー場、ラグビー場、 テニスコート、ゴルフ練習場、 アーチェリー場	

スマホやPCで バーチャル見学もできます。

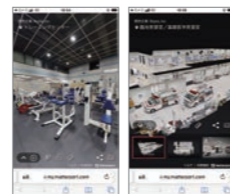
360度画像で キャンパスツアー体験

★マークが付いている施設は下のQRコードから楽しめる「360°View」でも紹介しています。



気になる施設を 3D画像で見学

QRコードが付いている施設は3D映像でもご紹介しています。現実には見られない真上からの眺めなど、さまざまな角度からのぞいてみてください。



米本記念体育館(第Ⅰアリーナ)

2階部分は可動式の観覧席で、1,500人を収容可能。普段は収納され、走路として使用されています。米本記念体育館には第Ⅰから第Ⅲまでの3つのアリーナを併設。



米本記念体育館(第Ⅱアリーナ)

第Ⅱアリーナの床面は、使用目的によって硬さを調整できる特殊な構造になっています。体操の授業などで使用され、体操部が活動しています。



体操競技館

体操競技専用の体育館。大学としては全国レベルの充実した施設で、公式試合に使用されるものと同様の器具が揃っています。



陸上競技場

国内大会が開催できる公認施設。全面にブルトラックを採用し、全天候型の400mトラックやナイター設備も完備しています。



米本記念体育館(第Ⅲアリーナ)

半面はレスリング場として専用のマットが敷いてあり、もう半面は多目的スペースとして使用されています。レスリングや剣道の授業などで利用されています。



保健医療学部校舎

2014年(平成26年)春に新設された保健医療学部の校舎。整復医療と救急医療に特化した設備で、学生はスポーツの専門性を備えた医療の担い手を目指します。



サッカー場

全面に人工芝を使用したサッカー専用ピッチ。500人を収容できる観客席も設けられた、本格的な競技用施設です。



野球場

キャンパスの奥に併設された野球グラウンド。観戦用スタンドやナイター設備も完備され、首都大学野球リーグの開催球場としても使用されています。



第一体育館

最も多くの先輩たちが汗を流してきた伝統ある体育館です。柔道場も併設されています。



プール

屋外温水プールで、競泳・水球用の50mと、水深5mの飛込専用プールがあります。ダイビングの事前実習時にも使用されます。



ゴルフ教場

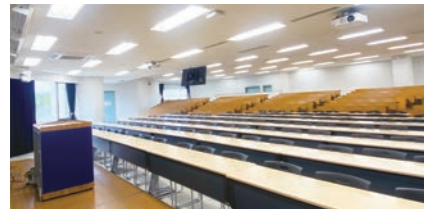
2017年4月にリニューアルしたゴルフ練習場。14打席が設置され、パター練習場も併設しています。



スポーツトレーニングセンター

多くの人が待たずに一度で利用できるよう、豊富な種類のマシンを数多く設置しています。





1402教室

扇形に広がる階段型の教室。授業のほか、講演会や各種イベントなど、さまざまな用途で使用されています。



ラグビー場

観客席や更衣室・シャワー室が設置されたクラブハウスもあります。



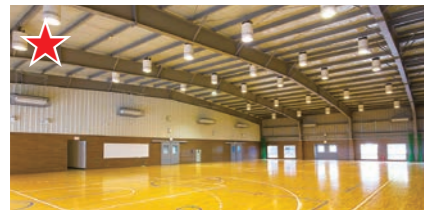
アーチェリー場

公式戦にも対応した90mの射場です。防音・防風・防雨対策が施され、天候にかかわらず、いつでも練習が可能です。



アスレティックデパートメント

国内有数のコンディショニングルームを併設。トップアスリートの養成、スポーツ医学・科学的支援の充実を図っています。



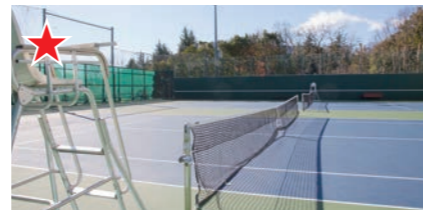
第三体育館

2面に区切られた設計で、片面の壁は1面に鏡が張られ、ダンスやエアロビクスの授業で使用しています。



学生食堂

ボリューム満点の本格的な味を低価格で楽しめます。



テニスコート

広い敷地内には、全天候型の硬式用コートが2面、ソフトテニス用が4面設置されています。



ビーチバレーコート

2017年に設置された大学としては全国的にもめずらしい施設です。ビーチバレーは五輪種目です。

日本学食

身体づくりには大切な食事。横浜・健志台キャンパスには「グレートライオン食堂」「選手村」「カラクサフードメンテナンス」と3つの学食が、それぞれ特色のあるメニューを提供しています。

日体大生に聞きました 人気メニュー1位は？

唐揚げ みんな大好きぶつぎりの第1位!ボリューム満点の大人気メニューです。

学食を利用する頻度は? ※週1回以上学食を利用すると答えた人の平均値です

平均 **週2.8回** ほぼ毎日利用する人も10人に一人はいる、人気のスポットです!

学食で1回の食事代は? ※週1回以上学食を利用すると答えた人の平均値です

平均 **508円** たくさん食べる人でも、学生にうれしい価格で利用できます!

※「2024大学案内学生アンケート」より有効回答106名

ボリュームなメニューが揃ったグレートライオン食堂



唐揚げ定食 470円

ボリューム満点の料理です。学食の1番人気の定食です。

グレートライオン食堂のセットメニューは具だくさんの豚汁付。1日に必要な野菜量の約1/3を補えます。野菜を手軽に摂れる50円の小鉢も人気です。

他にもこんなメニューがあります

- フライ定食 654kcal ¥450
- 牛丼 900kcal ¥400
- カツカレー 880kcal ¥450
- かき揚げうどん 474kcal ¥360
- 週替わりメニュー
- Aランチ ¥490
- Bランチ ¥400



醤油ラーメン 350円

昔懐かしい、醤油ラーメンです。

お洒落な雰囲気人気のカラクサフードメンテナンス



週替わりカレー 1005kcal 600円

いつも早々に売り切れる大人気メニュー!特製レシピで作った管理栄養士イチオシの一品です。

週替わりでA・B・Cの3パターンのメニューがあり、テイクアウトメニューも。カフェにはこだわりのコーヒーやソフトクリームもあります。



絆を深める! 学生寮公開

日体大生の約1/4は寮生活を送っています。食事、門限など、彼らは一体どんな生活を送っているのか、その気になる暮らしぶりについてまとめてみました。

男子寮 健志台寮

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区 鶴志田町字上谷戸946-2
☎ 045-963-7905 (学生支援センター)



“健志台合宿寮”は2023年4月より建物を移転し、“健志台寮”に名称を改め、再スタートしました。

最大定員 **492名** 部屋数 **132室**

管理人が常駐	健志台キャンパス 徒歩3分	アスリートにおすすめの 3食ご飯食べ放題、トレーニング室付き
--------	---------------	--------------------------------

寮納費内訳 (2023年度予定)

入寮費	20,000円 (初年度)
更新費	10,000円 (2年目以降 ※令和5年度新入寮生より徴収)
寮費	33,000円/月 (4名1室) 光熱水費通信費込み
食費	46,000円/月 (1日3食1日1,530円×30日:朝食400円、昼食490円、夕食640円)
合計	79,000円/月 ※毎月末に指定口座より引落し

生活時間		* 入寮費は、初年度のみ徴収します。 * 光熱水費は寮費に含まれます。 * 寮納費の支払い方法は、所定用紙による振込となります。
平日・土曜日	日・祝祭日	
朝食 7:00~9:00	7:45~9:00	
昼食 11:45~13:00		
夕食 17:45~21:00	17:30~20:00	
洗濯 6:00~24:00		
入浴 17:00~22:00		
門限 23:00		
点呼(朝) 23:00		
点呼(夜) 23:00		
消灯・就寝 24:00		

健志台寮の1日の食事例

* 食事メニューは、栄養士によって考えられています。
* 写真は2022年までの寮の食事になります。
* 2023年新寮に伴い、食事内容が変更となる可能性があります。

<p>朝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目玉焼き・納豆、ふりかけ ・ウィンナー・パン、ご飯 ・ひじきれんこんサラダ ・味噌汁・おしんこ ・牛乳orジョアor オレンジジュース 	<p>昼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カルポナーラ ・スープ ・サラダ ・デザート ・パン 	<p>晩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チキンカツ ・ミートボール ・さつまいもレモン煮 ・コーン煮 ・アスパラとえびの和え物 ・デザート
--	---	---

健志台桜寮

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区 鶴志田町550-1
☎ 045-963-7905 (学生支援センター)



2007年にオープンしたセキュリティ体制万全の寮です。学生の心身をサポートし、快適な生活を提供します。

最大定員 **132名** 部屋数 **80室**

管理人が常駐	備え付けの家具が充実した部屋	朝・夕手づくりの食事
--------	----------------	------------

寮納費内訳 (2022年度参考)

納入区分	入寮費	1人部屋 寮費	2人部屋 寮費	食料費(税込) 1人部屋	合計 2人部屋
初回分 4月分	¥20,000	¥52,000	¥36,000	¥25,450	¥97,450
2回分 5月分	—	¥52,000	¥36,000	¥25,450	¥77,450
3回分 6月分	—	¥52,000	¥36,000	¥25,450	¥77,450
...
11回分 2月分	—	¥52,000	¥36,000	¥25,450	¥77,450
12回分 3月分	—	¥52,000	¥36,000	¥25,450	¥77,450
合計	¥20,000	¥624,000	¥432,000	¥305,400	¥949,400

【食費】1日2食 1,018円(税込) (朝食305円・夕食713円(税込))
期間:1年間(4月1日朝食~翌年3月31日迄)
日曜日と夏期・冬期に食事のない日があります。ミニキッチンがあります。

生活時間		* 料金については、一部変更されることがあります。 * 入寮費は、初年度のみ徴収します。 * 2023年度新入寮生から、更新時に10,000円徴収します。 * 光熱水費は寮費に含まれます。 * 寮納費の支払い方法は、口座自動引落としとなります。
平日・土・日・祝日	備考	
起床 7:00		
朝食 7:00~9:00	日曜は食事なし	
昼食 *****		
夕食 19:00~22:00	日曜は食事なし	
洗濯 6:00~23:00	日曜は7:00~22:00	
入浴 17:00~22:00	シャワー室24H利用可	
門限 22:30	部屋によって多少前後します	

健志台桜寮の1日の食事例

* 食事メニューは、栄養士によって考えられています。

<p>朝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごはん、パン・焼魚・味噌汁orスープ ・肉じゃが・ふりかけ・牛乳、ジュース 	<p>晩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごはん・からあげ・汁物・中華うま煮 ・サラダ・デザート・もずく
---	---

■その他 クラブ等で運営している寮・合宿所(横浜・健志台キャンパス周辺) ※費用等については、各クラブにお問い合わせください。

ラグビー部合宿所	陸上競技部短距離合宿所	陸上競技部中距離合宿所	陸上競技部伝合宿所(男子)	陸上競技部伝合宿所(女子)	陸上競技部女子合宿所
水泳部競泳男子第一合宿所	水泳部競泳男子第二合宿所	水泳部競泳女子合宿所	水泳部水球男子合宿所	水泳部合宿所(体健寮(税込))	体操競技部男子合宿所
ソフトテニス部女子合宿所	体操競技部シムナストハウス(女子)	ソフトテニス部球心荘	日体レスリング会館	バレーボール部男子合宿所	

特別メニューも! ? SNSをチェック!



キャンパス周辺MAP

青葉台

緑豊かで落ち着いた街

最寄り駅の「青葉台」は、駅前には充実した商業施設でにぎわっています。キャンパス周辺には、一変して緑豊かな自然が広がっています。

日体大 横浜・健志台 キャンパス

こどもの国

横浜美術大学

三菱ケミカル(株) Science & Innovation Center

Bakerycafe COPPET

青葉区のおいしいお店「青葉ブランド認定店舗」に選ばれたベーカリー。イートインもでき、オリジナルスイーツのチャイや特製黒酢ドリンクも楽しめます。

メゾンガラス アンジュ

神奈川県名菓展「菓子コンクール」で優秀賞を獲得したオリジナルの焼き菓子「カーニバル」は、ほろ苦いキャラメルソースが絶妙。青葉台駅北口から徒歩7分。

横濱 青葉餃子

種類豊富なもちもちの皮の餃子と牛スジメニューが人気の中華料理店。コスパの良さは定評があり、テイクアウトできるのも魅力です。

東急スクエア

7棟の建物からなる商業施設。ファッション、飲食店、スーパーのほか、書店や家電量販店なども揃った地域のランドマーク。

青葉台駅

東急田園都市線

沿線には人気の街がズラリ!

溝の口 駅周辺に大型ショッピングモール、スーパーが複数あり、JRも通る便利な街。

たまプラーザ 駅周辺の商業施設を中心にファッション&グルメを楽しめるおしゃれタウン。

青葉台 長津田でJRに乗り換えまたはあざみ野で地下鉄に乗り換え

横浜 駅周辺で買物や食事を楽しめるほか、中華街やみなとみらいへのアクセスも良。

東急田園都市線で 渋谷から **28分**

Nittai Column

名誉博士

一流の実績を正しく評価

日本体育大学名誉博士称号授与規程に基づき、学術文化や国際交流を通じ本学または外国の教育研究に寄与した功績が顕著な人物、また、国際交流や国際平和への功績が顕著な人物に名誉博士の称号を授与しています。



日本体育大学 歴代名誉博士称号授与者 一覧

名誉博士 第1号 平成14年2月21日 授与
サンジベグジン・トゥムルオチル氏 [モンゴル国国家会議 議長]

トゥムルオチル氏は、モンゴル国と我が国のスポーツをはじめとする国際交流を促進することに貢献したことによる。

名誉博士 第2号 平成15年2月22日 授与
趙永植氏 [慶熙大学 学団長]

趙氏は、本学の前身である日本体育専門学校で学び、その後、韓国に総合大学である慶熙大学を創設するとともに、平和研究を通して国連と連携した活動を行ったことによる。

名誉博士 第3号 平成17年11月22日 授与
坂口 美代子氏 [財団法人坂口国際育英奨学財団 理事長]

坂口氏は、本学の前身である日本体育専門学校で学び、その後、教育・研究界において多数の役員を歴任するとともに、財団法人坂口国際育英奨学財団を設立し、アジア諸国やその他の国から我が国の大学へ留学する者を支援したことによる。

名誉博士 第4号 平成20年10月23日 授与
シェイク・アハマド・アル・ファハド・アル・アハマド・アル・サバーハ氏 [クウェート国皇太子]

アジアのみならず、国際的な立場から学術・文化・教育・スポーツの発展に寄与され、かつ我が国と、クウェート国、アジア・オリンピック評議会との間の交流を促進した顕著な功績による。

名誉博士 第5号 平成23年6月23日 授与
猪谷 千春氏 [国際オリンピック委員会 元副会長]

長年にわたる国際オリンピック委員会の委員・理事及び副会長として、内外のオリンピック・ムーブメント推進に尽力し、スポーツを通じた国際社会の平和の実現に向けた顕著な功績による。

名誉博士 第6号 平成23年12月5日 授与
森 喜朗氏 [第85-86代 内閣総理大臣]

森氏は、1998年5月の「スポーツ振興投票の実施等に関する法律」、2005年6月の「食育基本法」、2011年6月の「スポーツ基本法」等の制定を実現させるとともに、日本体育協会・日本プロスポーツ協会・日本ラグビーフットボール協会等の会長として日本のスポーツの普及・発展に尽力し、さらに2011年7月に日本体育協会及びJOC創立100周年記念事業を執行委員長として成功に導き、「スポーツ宣言日本」を内外に発信してスポーツによる平和な国際社会の実現をアピールされた功績による。

名誉博士 第7号 平成24年7月9日 授与 [アフガニスタン・イスラム共和国 大統領]
ハミド・カルザイ氏

カルザイ氏は、五輪など国際大会に選手を派遣し、戦乱によって混乱し、不安定な国内情勢にあって疲弊した国民に希望を与え、スポーツの推進を通じて国際社会の友好と親善を図り、平和な国際社会の樹立を目指した功績による。

名誉博士 第8号 平成25年4月8日 授与
ブルーノ・グランディ氏 [国際体操連盟 会長]

グランディ氏は、国際体操連盟 (FIG) 会長として、長きにわたり体操の普及に尽力し、オリンピック・ムーブメントを推進し平和な国際社会の実現を図った功績による。

名誉博士 第9号 平成26年3月7日 授与
岡本 昭氏 [横綱審議委員会 委員]

岡本氏は、相撲をはじめとする日本の伝統武道の奨励・促進や、日朝スポーツ交流を通じたオリンピック・ムーブメントの推進により平和な国際社会の実現を図った功績による。

名誉博士 第10号 平成26年3月7日 授与
金正幸氏 [韓国オリンピック委員会 会長]

柔道をはじめとするスポーツを通じて韓日スポーツ交流の発展に尽力するとともにオリンピック・ムーブメントを推進して平和な国際社会の実現を図った功績による。

名誉博士 第11号 平成28年10月21日 授与
トーマス・パツハ氏 [第9代国際オリンピック委員会 (IOC) 会長]

国際オリンピック委員会の会長としてオリンピック・ムーブメントの推進に尽力し、スポーツを通じた国際社会の平和の実現に向けた顕著な功績による。

名誉博士 第12号 平成29年3月10日 授与
池田 敬子氏 [日本体育大学 名誉教授]

体操選手として国内外の競技大会で顕著な成績をおさめ、女性アスリートの先駆けとして活躍するとともに、長年にわたりジュニア世代の育成に携わり我が国の体操の発展に顕著な功績による。

名誉博士 第13号 平成29年3月10日 授与
松浪 健四郎氏 [学校法人日本体育大学 理事長]

日本を代表するトップアスリートとして優れた成績をおさめ指導者として多数のオリンピックを育成するとともに、体育スポーツに関する教育と研究を通して我が国のスポーツ振興に尽力し、スポーツを基軸とした国際交流に顕著な功績による。

名誉博士 第14号 平成30年4月3日 授与
二階 俊博氏 [元国務大臣 衆議院議員]

観光庁及びスポーツ庁創設に主導的な役割を果たし、また、本学と全国50を超える自治体とのスポーツ交流への支援を通して、地域活性化を図るとともに、二十数年の発展途上国の友好議員連盟の会長の重責を担うなど平和社会の実現に向けて顕著な功績があったことによる。

名誉博士 第15号 令和元年12月19日 授与
川淵 三郎氏 [日本サッカー協会相談役]

サッカー選手として優れた成績をおさめ、Jリーグ及びBリーグの創設・発展に主導的な役割を果たされた。さらに、スポーツ界のリーダーとして競技力向上のみならず、広く社会に貢献され我が国のスポーツの発展に顕著な功績があったことによる。

名誉博士 第16号 令和3年12月15日 授与
水野 正人氏 [ミスノ株式会社相談役会長]

スポーツメーカーの立場から長年にわたりオリンピックに携わり、2001年より日本オリンピック委員会 (JOC) の役員を歴任。東京2020オリンピック・パラリンピック招致でも多大な貢献を果たす。スポーツと環境の問題に取り組むなど、多方面から国内外のスポーツの振興、発展に寄与された功績による。

施設・設備

一流を育む 学びの場

現代において、スポーツ競技の技術向上やスポーツ科学の発展の鍵は、そこで練習を積み、研究を重ねる「人」を支える「場」にあります。日体大には、学生の確かな学びと成長を実現する充実した施設・設備がそろっています。



527,000冊

図書館蔵書数・データベース

◀ 図書館の蔵書数は、体育スポーツ関連分野を中心に約50万冊。データベースは、スポーツ・医学・健康・教育系の学術論文や書誌情報のほか、新聞記事など、国内外の34種が利用可能です。

研究施設・実験室

▶ スポーツ科学の推進を担うにふさわしく、温度・湿度を自由に変わることができる人工気候室、さまざまなバイオメカニクスの測定が可能な中央測定室、主に筋肉の形状や体組成などを非侵襲的に測定し、研究するためのMRI室などを併設しています。



818m²



45施設

競技施設・体育館数

◀ 東京・世田谷キャンパスにはメインアリーナ、小・中体育館、プール、多目的グラウンド、ブルータータン走路、そして横浜・健志台キャンパスには体育館4棟、プールのほか、陸上競技場をはじめとした屋外練習場・グラウンドを競技別に設置。



81,224m²

グラウンド総面積

◀ 学生スポーツの総本山として、屋外グラウンドは面積、種類ともに圧巻の数量。特に横浜・健志台キャンパスには、全面がブルートラックで、全天候型の400mトラックやナイター設備も完備された陸上競技場のほか、野球場、サッカー場、ラグビー場、テニスコート、アーチェリー場、ゴルフ教場などが緑豊かな敷地に広がっています。



17施設

各種実習施設

▲ 福祉演習室・介護実習室、調理実習室、作法室、保育実習室、AT (Athletic Training) 実習室、音楽室、ピアノ室、コンピュータ教室、基礎医学実習室など、技能や実践的な能力を養うための演習・実習室が目的別に多彩に用意されています。

Campus Life × Event

キャンパスカレンダー

スポーツの試合や発表会、実習など、日体大には年間を通じてさまざまな行事が盛りだくさん。充実した毎日で、退屈している暇なんてありません。

■行事・イベント ■実習

4月

- 入学式
- 新入生オリエンテーション (履修申告、学生証手続、健康診断ほか)
- 在学生オリエンテーション (健康診断ほか)
- 前学期授業開始
- 養護実習
 - ・健康学科ヘルスプロモーション領域
- 地域ボランティア実習 (3月末まで/事前・事後指導を含む)
 - ・スポーツ文化学部
- 障害者スポーツ現場実習 (3月末まで)
 - ・スポーツライフマネジメント学科
- スポーツ現場実習 (12月まで)
 - ・児童スポーツ教育学部
- 臨床実習Ⅳ
 - ・整復医療学科



4月に大学生活について、日体大の伝統であるエッサッサ(男子の応援スタイル)、荏原体育(女子の応援スタイル)、集団行動についてレクチャーを受けます。

4月 新入生オリエンテーション/日体大の歴史



6月

- 相談援助実習
 - ・健康学科ソーシャルサポート領域
- 教育実習(幼稚園)
 - ・幼児教育保育コース
- 教育実習Ⅱ
 - ・児童スポーツ教育コース
- ウォーターセーフティー理論・実習
 - ・スポーツライフマネジメント学科
- 臨床実習Ⅱ・Ⅲ
 - ・整復医療学科

8月

- ゴルフ実習
 - ・体育学部
- 海外語学研修
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- スポーツ国際実習
 - ・スポーツ国際学科
- 救助救命医療学演習
 - ・救急医療学科
- 看護臨床実習
 - ・健康学科ヘルスプロモーション領域
- 保育実習
 - ・幼児教育保育コース
- 病院実習Ⅰ・Ⅱ
 - ・救急医療学科

2月 スキー実習



1953年から始まった伝統ある実習。4泊5日で、全日本スキー検定1級～3級の資格取得を目指します。

2月 スケート実習



公式大会にも使用される山梨県内のリンクで行われる実習です。3泊4日でスピードスケート、アイスホッケー、フィギュアスケートを習得します。

2月

- ホームルーム期間
- スケート実習
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- スキー実習
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- 海外語学研修
 - ・スポーツ文化学部
- 伝統文化交流実習A
 - ・武道教育学科
- スポーツ国際実習
 - ・スポーツ国際学科
- スポーツ国際支援実習
 - ・スポーツ国際学科
- スケート理論・実習
 - ・スポーツライフマネジメント学科
- 野外活動実習A(雪山)
 - ・児童スポーツ教育学部
- 野外活動実習Ⅱ(雪山)
 - ・救急医療学科
- 国際救急システム実習
 - ・救急医療学科
- 臨床実習Ⅲ(雪山)
 - ・整復医療学科



紅白の垂れ幕と校旗に囲まれた厳かな雰囲気の入学式。130年を超える歴史の重みを感じながら大学生活が始まります。

4月 入学式

4

5

6

7

8

9

5月

- 教育実習
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- 保育現場体験(幼稚園)
 - ・幼児教育保育コース

7月

- 前学期授業終了
- 夏季休業
- 野外活動実習B(山野)
 - ・児童スポーツ教育学部
- 海浜実習
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- キャンプ実習
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
- ゴルフ理論・実習
 - ・スポーツマネジメント学部
- 介護等体験(2月まで)
 - ・体育学部
 - ・スポーツ文化学部
 - ・スポーツマネジメント学部
 - ・児童スポーツ教育学部
- 野外活動実習
 - ・整復医療学科
- 野外活動実習Ⅰ(海)
 - ・救急医療学科

9月

- 開学記念日(20日)
- 後学期授業開始
- ホームルーム期間
- 野外活動実習Ⅲ(河川)
 - ・救急医療学科
- 野外活動実習Ⅳ(山岳)
 - ・救急医療学科
- スポーツ国際実習
 - ・スポーツ国際学科
- キャンプ理論・実習
 - ・スポーツライフマネジメント学部
- マリンスポーツ理論・実習
 - ・スポーツライフマネジメント学部
- 教育実習Ⅰ
 - ・児童スポーツ教育コース
- 救急車同乗実習Ⅰ・Ⅱ
 - ・救急医療学科
- 特別支援教育実習
 - ・体育学部体育学科

10

11月

- 日体フェスティバル期間
- 体育研究発表実演会



キャンパスライフのハイライトともいえる学園祭です。スポーツ体験教室やバスケットボール大会、模擬店、ライブなど、盛りだくさんの内容で、学外からも多数の来場者がいらっしやいます。

11月 日体フェスティバル

12

1月

- 後学期授業終了



11月 体育研究発表実演会

1

3月

- 卒業式
- 春季休業
- 海外整復医療総合実習
 - ・整復医療学科



3月 卒業式

学業や部活でお世話になった先輩たちを送るセレモニー。先輩たちとの別れはさみしいですが、4月からは自分が「先輩」として後輩たちを導く立場になるのです。

2024年度入学者選抜に関する情報については、2023年4月現在の情報であり、一部変更が生じることがあります。詳細内容および募集人員は、本学ホームページでご確認ください。なお、本紙において公開している選抜区分は全て実施を予定しております。

あなたに合った選抜方法でチャレンジできます！

日体大では個性をアピールできるさまざまな選抜制度を用意しています。志望する学部・学科(コース)と選抜タイプから、あなたに合った選抜を探してみてください。

対象学部 体 体育学部 文 スポーツ文化学部 マ スポーツマネジメント学部 児 児童スポーツ教育学部 保 保健医療学部

志望する学部	選抜タイプ
体育学部	将来の展望や学びの目的をアピール！ A D
	学力でチャレンジ！ H
	運動能力でチャレンジ！ C
	スポーツの実績でチャレンジ！ B E
スポーツ文化学部	将来の展望や学びの目的をアピール！ A D
	学力でチャレンジ！ H
	スポーツの実績でチャレンジ！ B E
	高校時代の成果でチャレンジ！ F G
スポーツマネジメント学部	将来の展望や学びの目的をアピール！ A D
	学力でチャレンジ！ H
	スポーツの実績でチャレンジ！ B E
	高校時代の成果でチャレンジ！ F
児童スポーツ教育学部	将来の展望や学びの目的をアピール！ A D
	学力でチャレンジ！ H
	スポーツの実績でチャレンジ！ E
	高校時代の成果でチャレンジ！ F G
保健医療学部	将来の展望や学びの目的をアピール！ A D
	学力と熱意をアピール！ H
	スポーツの実績でチャレンジ！ E
	高校時代の成果でチャレンジ！ F G

選抜タイプ	選抜方法	概要
総合型選抜	課題探究型 体 文 マ 児 保	志望する学部・学科(コース)の特色を理解し、学びたいこと・学んだことを活かしたいことが明確である受験生を対象にした選抜方法です。意欲・適性を評価する面接試験や、知識や能力を評価する総合審査といわれる論述試験等で評価される選抜試験です。志望する学部・学科(コース)の特色を理解して、対策を進めていく必要があります。
	トップアスリート(競技実績)型 10月 体 文 マ 2月 体 (体育学科のみ) 文 (武道教育学科のみ)	優秀な競技実績(国際大会出場や日本選手権・インターハイ等の全国大会上位成績等)を有し、本学入学後も国際大会や国内トップレベルで活躍するために、更なる競技力の向上を目指す受験生を対象にした選抜方法です。意欲・適性を評価する面接試験や小論文試験で評価される選抜試験です。 ※競技成績の基準は、出願学部・学科毎に異なりますので、必ず学生募集要項を確認してください。
	運動適性型 体 (体育学科のみ)	競技実績ではなく、潜在的な身体能力を有し、入学後に自身の能力を活かしてスポーツ活動に取り組むことを目指す受験生を対象にした選抜方法です。身体能力を評価する実技試験(5種目)や、意欲・適性を評価される面接試験等で評価される選抜試験です。
学校推薦型選抜	プレゼンテーション型 体 文 マ 児 保 ↑(スポーツ国際学科のみ)	志望する学部・学科(コース)の特色を理解し、学びたいこと・学んだことを活かしたいことが明確である受験生を対象にした選抜方法です。資料作成やプレゼンテーションを通して、意欲・適性・知識を評価される選抜試験です。志望する学部・学科(コース)の特色を理解して、対策を進めていく必要があります。
	スポーツ推薦 体 文 マ 児 保	優れた競技実績(日本選手権やインターハイ、国民体育大会など全国規模の競技大会出場以上)を有し、大学入学後も競技力の向上を目指すとともに、高校時代の成果を高等学校長が評価し推薦された受験生を対象にした選抜方法です。意欲・適性を評価する面接試験や小論文試験で評価される選抜試験です。
	指定校推薦 体 文 マ 児 保	本学が指定する高等学校より、志望する学部・学科(コース)の特色を理解し、学びたいこと・学んだことを活かしたいことが明確かつ、高校時代の成果を高等学校長が評価し推薦された受験生を対象にした選抜方法です。意欲・適性を評価する面接試験や小論文試験で評価される選抜試験です。 ※詳細は指定する高等学校長宛に連絡いたします。
一般選抜	一般推薦 文 児 保 ↑(スポーツ国際学科のみ)	志望する学部・学科(コース)の特色を理解し、学びたいこと・学んだことを活かしたいことが明確かつ、高校時代の成果を高等学校長が評価し推薦された受験生を対象にした選抜方法です。意欲・適性を評価する面接試験や小論文試験で評価される選抜試験です。
	[A日程] 体 文 マ 児 保 [B日程] 体 文 マ 児 保 [C日程] 体 文 マ 児 保 ※A・C日程は武道教育学科、 幼児教育保育コースの実施はありません。 [大学入学共通テスト利用型] 体 文 マ 児 保	高等学校において修得した学力を、専門性のある分野に展開し、大学入学後により高め、学修に積極的に取り組む意欲のある受験生を対象にした選抜方法です。学力試験を通して知識・能力を評価する筆記試験(国語・外国語(英語))または、大学入学共通テストの成績で評価される選抜試験です。一部の学部・学科では面接試験や実技試験が行われます。

選抜方法	概要
帰国生及び国際バカロレア資格選抜	外国において学校教育を受けた日本国籍を有する受験生や日本国内の高等学校等で、国際バカロレア(IB)資格を取得した受験生を対象とした選抜方法です。海外での経験や修得した知識を含めて、プレゼンテーションや小論文試験等で評価される選抜試験です。
外国人留学生選抜	外国籍を有しており、外国の学校を卒業した受験生を対象とした選抜方法です。海外での経験を含めて、プレゼンテーションや小論文試験等で評価される選抜試験です。また本学において修学に必要な日本語能力も必要になります。
リカレント選抜	社会人経験がある受験生を対象とした選抜方法です。社会人としての経験を含めて、プレゼンテーションや小論文試験等で評価される選抜試験です。
飛び入学選抜	秀でた競技実績(オリンピック・パラリンピック・世界選手権上位入賞等)を有し、高等学校3年課程を修了せずとも大学でより一層競技力の向上を目指す受験生を対象とした選抜方法です。競技生活での経験・実績を含めて、プレゼンテーションや小論文試験等で評価される選抜試験です。
英語外部資格選抜	英検やTOEIC等の英語外部資格において、優秀なスコアを有している受験生を対象にした選抜方法です。優秀な英語能力を含めて、プレゼンテーションや小論文試験等で評価される選抜試験です。

選抜スケジュールについての詳細は、本学ホームページでご確認ください。

	～8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オープンキャンパス								
進学相談会		出願	選考試験	合格発表				
オープンキャンパス		[10月] 出願	[10月] 一次合格発表 選考試験	[10月] 二次合格発表		[2月] 出願 一次合格発表	[2月] 選考試験 二次合格発表	
進学相談会								
オープンキャンパス		出願	選考試験	合格発表				
進学相談会								
オープンキャンパス				出願 一次合格発表	選考試験 二次合格発表			
進学相談会								
オープンキャンパス				出願 一次合格発表	選考試験 二次合格発表			
進学相談会								
オープンキャンパス					出願 選考試験 合格発表			
進学相談会								
オープンキャンパス						出願	選考試験 合格発表	
進学相談会								

2024年度 入学者選抜スケジュール

総合型選抜 課題探究型 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

出願期間	2023年9月1日(金)～2023年9月21日(木)
試験日	2023年10月14日(土)児童スポーツ教育学部、保健医療学部 2023年10月15日(日)体育学部、スポーツ文化学部、スポーツマネジメント学部
選考方法	書類審査、総合考査(60分)、個人面接(10分)、実技試験(武道教育学科のみ)
試験会場	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年11月1日(水)
入学手続締切日	2023年11月15日(水)

総合型選抜 トップアスリート(競技実績)型 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

	10月	2月
出願期間	2023年9月1日(金)～2023年9月14日(木)	2024年1月9日(火)～2024年1月16日(火)
一次合否発表日	2023年10月2日(月)	2024年1月25日(木)
二次選考日	2023年10月14日(土)	2024年2月2日(金)
選考方法	一次選考:書類審査 二次選考:小論文(60分)、集団面接(10分)	一次選考:書類審査 二次選考:小論文(60分)、集団面接(10分)
試験会場	東京・世田谷キャンパス	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年11月1日(水)	2024年2月9日(金)
入学手続締切日	2023年11月15日(水)	2024年2月15日(木)

総合型選抜 運動適性型 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

出願期間	2023年9月1日(金)～2023年9月21日(木)
試験日	2023年10月22日(日)
選考方法	書類審査、実技試験(加速走、立ち5段跳び、メディシンボール投げ、20mシャトルラン、3コーンドリル)、集団面接(10分)
試験会場	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年11月1日(水)
入学手続締切日	2023年11月15日(水)

総合型選抜 プレゼンテーション型 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

出願期間	2023年11月1日(水)～2023年11月9日(木)
一次合否発表日	2023年11月24日(金)
二次選考日	2023年12月2日(土)
選考方法	一次選考:書類審査 二次選考:プレゼンテーション
試験会場	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年12月7日(木)
入学手続締切日	2023年12月14日(木)

学校推薦型選抜 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

	スポーツ推薦	指定校推薦	一般推薦
出願期間	2023年11月1日(水)～2023年11月9日(木)	2023年11月1日(水)～2023年11月9日(木)	2023年12月1日(金)～2023年12月8日(金)
一次合否発表日	2023年11月24日(金)	—	—
選考日	二次選考:2023年12月3日(日)	2023年12月3日(日)	2023年12月17日(日)
選考方法	一次書類審査 二次小論文(60分)、集団面接(10分)	書類審査、小論文(60分)、集団面接(10分)	書類審査、小論文(60分)、個人面接(10分)
試験会場	東京・世田谷キャンパス	東京・世田谷キャンパス	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年12月7日(木)	2023年12月7日(木)	2023年12月21日(木)
入学手続締切日	2023年12月14日(木)	2023年12月14日(木)	2024年1月8日(月)

一般選抜 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

体育学部	スポーツ文化学部	スポーツマネジメント学部	児童スポーツ教育学部	保健医療学部
------	----------	--------------	------------	--------

出願期間	2023年12月18日(月)～2024年1月10日(水)			
試験日	【A日程】2024年2月1日(木) 【B日程】2024年2月2日(金) 【C日程】2024年2月3日(土) ※【A日程】のみ体育学部・スポーツ文化学部・スポーツマネジメント学部の同一日併願ができる(学部内併願は不可)			
A・B・C日程	筆記試験(60分)/合計200点 国語:国語総合(古典を除く)/100点 外国語:英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ/100点			
	実技試験(動画提出) ※武道教育学科のみ 武道実技試験は、柔道・剣道・相撲・空手道・少林寺拳法・合気道・弓道・なぎなた・伝統芸能のうち各自が選択した種目で行う。			集団面接(10分) 本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。
試験場	本学(東京・世田谷キャンパス)、札幌、高崎、名古屋、大阪			
大学入学共通テスト利用型	大学入学共通テスト(合計300点) 【必須】国語100点、外国語:英語100点 【選択】地理歴史・公民、数学、理科100点			大学入学共通テスト(合計300点) 【必須】国語100点、外国語:英語100点 【選択】数学、理科100点
	実技試験(動画提出) ※武道教育学科のみ 実施内容は、A・B・C日程と同じ。			面接試験(10分) 本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。
合格発表日	2024年2月9日(金)			
入学手続締切日	2024年2月15日(木)			

保健医療学部 面接試験について(詳細については、学生募集要項をご確認ください。)

<A・B・C日程、大学入学共通テスト利用型を併願(他学部含む)する場合>

<大学入学共通テスト利用型のみ出願する場合>

・試験日は受験票で通知し、筆記試験終了後に面接を実施する。

・個人面接(オンライン)を実施する。試験日は2月1日、2日、3日から受験者が選択する。

本学会場:集団面接(対面) サテライト会場:集団面接(オンライン)

・保健医療学部の同一学科を併願する場合の面接は1回のみ実施する。

特別選抜 ※各選抜の実施学部・学科は、P132を参照

出願期間	2023年11月1日(水)～2023年11月9日(木)
試験日	2023年12月3日(日)
選考方法	小論文(60分)、プレゼンテーション、実技試験(武道教育学科のみ)
試験会場	東京・世田谷キャンパス
合格発表	2023年12月7日(木)
入学手続締切日	2023年12月14日(木)

2023年度入試データ

※令和5年4月1日現在

学科アイコン

- 体育 体育学科
- 健康 健康学科
- 武道 武道教育学科
- 国際 スポーツ国際学科
- マネ スポーツマネジメント学科
- ライフ スポーツライフマネジメント学科
- 児童 児童スポーツ教育コース
- 幼児 幼児教育保育コース
- 整復 整復医療学科
- 救急 救急医療学科

※単位:人(競争率は倍) ※競争率は受験者数÷合格者数で算出しています。 ※一般選抜の合格者数は、補欠線上合格者を含みます。

総合型選抜

学部	選抜区分	学科	志願者数		受験者数		一次合格者数		二次受験者数		合格者数		入学者数		競争率
			合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	
体育学部	トップアスリート(競技実績)型10月	体育	153	65	153	65	152	64	150	63	150	63	148	63	1.02
		健康	5	2	5	2	5	2	5	2	5	2	5	2	1.00
		計	158	67	158	67	157	66	155	65	155	65	153	65	1.02
	トップアスリート(競技実績)型2月	体育	17	7	17	7	17	7	16	6	16	6	16	6	1.06
		健康													
		計													
	課題探究型	体育	327	104	319	98					127	47	116	45	2.51
		健康	93	68	91	66					88	66	88	66	1.03
		計	420	172	410	164					215	113	204	111	1.91
	プレゼンテーション型	体育	114	32	114	32	34	9	34	9	20	8	20	8	5.70
		健康	19	7	19	7	18	6	18	6	17	6	17	6	1.12
		計	133	39	133	39	52	15	52	15	37	14	37	14	3.59
	運動適性型	体育	119	22	113	20					22	4	22	4	5.14
	トップアスリート(競技実績)型10月	武道	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	1.00
		国際	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1.00
		計	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	1.00
	トップアスリート(競技実績)型2月	武道	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1.00
		国際													
計															
課題探究型	武道	35	9	35	9					28	8	28	8	1.25	
	国際	38	12	37	11					28	11	27	11	1.32	
	計	73	21	72	20					56	19	55	19	1.29	
プレゼンテーション型	国際	14	1	14	1	9	1	9	1	8	1	8	1	1.75	
トップアスリート(競技実績)型10月	マネ	13	6	13	6	13	6	12	5	7	4	7	4	1.86	
	ライフ	6	6	6	6	6	6	5	5	4	4	4	4	1.50	
	計	19	12	19	12	19	12	17	10	11	8	11	8	1.73	
課題探究型	マネ	81	29	79	29					32	17	32	17	2.47	
	ライフ	64	29	62	29					46	26	46	26	1.35	
	計	145	58	141	58					78	43	78	43	1.81	
プレゼンテーション型	マネ	32	10	32	10	21	7	21	7	11	4	11	4	2.91	
	ライフ	9	4	9	4	9	4	8	4	8	4	8	4	1.13	
	計	41	14	41	14	30	11	29	11	19	8	19	8	2.16	
課題探究型	児童	62	30	55	27					48	23	47	23	1.15	
	幼児	33	32	33	32					15	15	15	15	2.20	
	計	95	62	88	59					63	38	62	38	1.40	
プレゼンテーション型	児童	12	4	12	4	12	4	12	4	12	4	12	4	1.00	
	幼児	7	6	7	6	7	6	7	6	3	2	3	2	2.33	
	計	19	10	19	10	19	10	19	10	15	6	15	6	1.27	
課題探究型	整復	81	34	81	34					65	33	65	33	1.25	
	救急	69	18	69	18					64	17	63	16	1.08	
	計	150	52	150	52					129	50	128	49	1.16	
	計	15	3	15	3	15	3	15	3	10	3	10	3	1.50	
プレゼンテーション型	整復	8	2	8	2	8	2	8	2	4	2	4	2	2.00	
	救急	7	1	7	1	7	1	7	1	6	1	6	1	1.17	
	計	15	3	15	3	15	3	15	3	10	3	10	3	1.50	

学校推薦型選抜

学部	選抜区分	学科	志願者数		受験者数		一次合格者数		二次受験者数		合格者数		入学者数		競争率
			合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	
体育学部	指定校推薦	体育	144	31	144	31					144	31	144	31	1.00
		健康	35	19	35	19					35	19	35	19	1.00
		計	179	50	179	50					179	50	179	50	1.00
スポーツ推薦	体育	334	119	334	119	316	113	316	113	306	107	305	107	1.09	
	健康	24	10	24	10	24	10	24	10	24	10	23	10	1.00	
	計	358	129	358	129	340	123	340	123	330	117	328	117	1.08	
指定校推薦	武道	16	1	16	1					16	1	16	1	1.00	
	国際	25	10	25	10					25	10	25	10	1.00	
	計	41	11	41	11					41	11	41	11	1.00	
スポーツ推薦	武道	52	12	52	12	52	12	52	12	52	12	50	11	1.00	
	国際	12	5	12	5	11	4	11	4	11	4	11	4	1.09	
	計	64	17	64	17	63	16	63	16	63	16	61	15	1.02	
一般推薦	国際	26	6	26	6					24	6	24	6	1.08	
指定校推薦	マネ	59	18	59	18					59	18	58	17	1.00	
	ライフ	23	10	23	10					23	10	23	10	1.00	
	計	82	28	82	28					82	28	81	27	1.00	
スポーツ推薦	マネ	34	16	34	16	32	16	32	16	30	15	30	15	1.13	
	ライフ	11	2	11	2	11	2	11	2	11	2	11	2	1.00	
	計	45	18	45	18	43	18	43	18	41	17	41	17	1.10	
指定校推薦	児童	38	18	38	18					38	18	38	18	1.00	
	幼児	27	24	27	24					27	24	27	24	1.00	
	計	65	42	65	42					65	42	65	42	1.00	
スポーツ推薦	児童	19	17	19	17	19	17	19	17	19	17	19	17	1.00	
	幼児	5	5	5	5	5	5	5	5	1	1	1	1	5.00	
	計	24	22	24	22	24	22	24	22	20	18	20	18	1.20	
一般推薦	児童	19	9	19	9					16	9	16	9	1.19	
	幼児	9	9	9	9					3	3	3	3	3.00	
	計	28	18	28	18					19	12	19	12	1.47	
指定校推薦	整復	24	7	24	7					24	7	24	7	1.00	
	救急	19	4	19	4					19	4	19	4	1.00	
	計	43	11	43	11					43	11	43	11	1.00	
スポーツ推薦	整復	5	2	5	2	5	2	5	2	3	1	3	1	1.67	
	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	計	5	2	5	2	5	2	5	2	3	1	3	1	1.67	
一般推薦	整復	12	7	12	7					4	2	4	2	3.00	
	救急	12	1	12	1					6	1	6	1	2.00	
	計	24	8	24	8					10	3	10	3	2.40	

一般選抜

学部	選抜区分	学科	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		競争率
			合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	
体育学部	A日程	体育	337	72	327	69	69	21	24	5	4.74
		健康	82	36	79	34	51	24	16	6	1.55
		計	419	108	406	103	120	45	40	11	3.38
		計	419	108	406	103	120	45	40	11	3.38
	B日程	体育	184	47	182	46	62	15	24	5	2.94
		健康	24	15	24	15	23	15	9	6	1.04
		計	208	62	206	61	85	30	33	11	2.42
	C日程	体育	145	42	142	41	43	12	12	4	3.30
		健康	19	12	18	11	15	10	8	4	1.20
		計	164	54	160	52	58	22	20	8	2.76
	大学入学共通テスト利用型	体育	216	67	216	67	11	4	0	0	19.64
		健康	31	22	31	22	5	4	0	0	6.20
		計	247	89	247	89	16	8	0	0	15.44
	A日程	国際	133	31	132	31	50	17	7	3	2.64
		武道	6	3	5	2	4	2	2	1	1.25
計		139	34	137	33	54	19	9	4	2.92	
B日程	国際	34	7	33	6	9	3	2	1	3.67	
	計	40	10	38	8	13	5	4	2	2.92	
	計	40	10	38	8	13	5	4	2	2.92	
C日程	国際	27	2	27	2	7	1	2	1	3.86	
	武道	5	4	5	4	2	2	1	1	2.50	
	計	32	6	32	6	9	3	3	2	3.00	
大学入学共通テスト利用型	国際	38	6	38	6	2	1	0	0	19.00	
	計	43	10	43	10	4	3	1	1	10.75	
	計	43	10	43	10	4	3	1	1	10.75	
A日程	マネ	168	47	167	46	35	11	5	0	4.77	
	ライフ	85	24	85	24	39	12	9	3	2.18	
	計	253	71	252	70	74	23	14	3	3.41	
B日程	マネ	40	11	39	11	14	5	3	3	2.79	
	ライフ	32	10	32	10	24	8	9	3	1.33	
	計	72	21	71	21	38	13	12	6	1.87	
C日程	マネ	43	9	41	9	14	4	6	2	2.93	
	ライフ	37	9	36	9	23	8	5	2	1.57	
	計	80	18	77	18	37	12	11	4	2.08	
大学入学共通テスト利用型	マネ	75	29	75	29	2	0	0	0	37.50	
	ライフ	32	13	32	13	2	0	0	0	16.00	
	計	107	42	107	42	4	0	0	0	26.75	

学部	選抜区分	学科	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数		競争率
			合計	女性	合計	女性	合計	女性	合計	女性	
児童スポーツ教育学部	A日程	児童	61	25	58	25	8	4	3	1	7.25
		幼児	17	14	17	14	1	1	1	1	17.00
		計	78	39	75	39	9	5	4	2	8.33
		計	78	39</							

奨学金制度案内

本学では、人物・学業ともに優れた者の育英、経済的理由により修学が困難な者に対する援助を目的とした奨学金制度を設けています。主に取り扱っている奨学金制度は次のものです。

日本体育大学独自減免・給付

■ 日本体育大学奨学生制度

本学では、学業成績または競技成績が優秀で心身ともに健全な学生に対し、奨学生制度を設け、学費について右表のとおり減免を行っています。なお、この制度は本学奨学生選考委員会の選考を経て、年度ごとに採用されるものです。そのため、前年度に奨学生であっても、学業成績や競技成績などにより奨学生選考委員会の選考の結果、翌年度は奨学生ではなくなる場合があります。予めご了承ください。

名称	対象	免除する費目・給付額	申請時期等
特別奨学生A	競技成績優秀者 (体育学部) (スポーツ文化学部) (スポーツマネジメント学部) (児童スポーツ教育学部*) ※児童スポーツ教育コースのみ対象	1年次 「入学金」、「授業料」、「施設整備費」、「教育充実費」の全額	申請不要 (学費納付時に 該当者に通知)
		2,3,4年次 「授業料」、「施設整備費」、「教育充実費」の全額	
特別奨学生B	学業成績優秀者 (全学部)	1年次 「入学金」、「施設整備費」の全額	
		2,3,4年次 「施設整備費」、「教育充実費」の全額	
一般奨学生	学業成績優秀者 (全学部)	1年次 「入学金」、「施設整備費」の全額	
		2,3,4年次 「施設整備費」、「教育充実費」の全額	
メイデー・MCS・長谷川奨学金	課外活動等の大学生活において目標に向けて強い志を持って取り組んでいる者。	一律25万円を給付	前年度後学期に申請
雄渾奨学金	奨学金の貸与を受けている者でかつ経済的に困難し修学困難な者。	一律20万円を給付	10月

■ 日体大の学費減免制度について


本学では、学費納付者の負担軽減を図るために学費減免制度を設けています。詳細は右のとおりとなります。

対象	免除する項目	申請時期等	備考
同一の扶養者により扶養されている兄・姉が本学に在学する入学生 (双子入学の場合はどちらか1名)	「入学金」	入学した年度の6月末まで	
日本学生支援機構等奨学金の貸与を受けても、なお学費納入が困難で学業成績が平均水準以上の者 (2,3,4年次)	後学期「施設整備費・教育充実費」 (単年度採用)	7月	採用枠あり
1年以内に家計に急変があり日本学生支援機構奨学金を併用してもなお学費納入が困難な者	当該学期「施設整備費・教育充実費」 (単年度採用)	随時応相談	

高等教育の修学支援新制度減免・給付

■ 高等教育の修学支援新制度 (<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>)

真に支援が必要な低所得者世帯の者に対し、社会で自立し、及び活躍することができる豊かな人間性を備えた創造的な人材を育成するために必要な質の高い教育を実施する大学等における修学の支援を行い、その修学に係る経済的負担を軽減することにより、子どもを安心して生み、育てることができる環境の整備を図り、もって我が国における急速な少子化の進展への対処に寄与することを目的に実施するものです。(大学等における修学の支援に関する法律第一条より)

制度の概要	授業料・入学金の免除または減額と、給付型奨学金により、意欲ある学生の「学び」を支援	
支援内容	1. 授業料・入学金の免除または減額 2. 日本学生支援機構給付型奨学金の支給	
支援対象	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生 ※支援を受けられる年収目安と支援額は、日本学生支援機構ホームページにてご確認ください。	
	日本学生支援機構 進学資金シミュレーター https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/shogakukin-simulator.html	
申請方法	日本学生支援機構奨学金 (給付) 申込手続きを行ってください。採用者に対しご案内します。	

外部団体給付・貸与

■ 日本学生支援機構奨学金 (<https://www.jasso.go.jp/index.html>)

お問い合わせ先／学生支援センター (日本学生支援機構奨学金専用)
【東京・世田谷キャンパス】 03-5706-0969

■ 奨学金選考スケジュール

入学後、給付・貸与を希望する場合は、募集説明会は4月なので入学前から保護者とよく相談するようお願いいたします。初年度からの貸与開始は6月頃となりますので前学期分学費、当面の生活費は予めご準備ください。

4月	4月～5月	6月	6月頃
募集説明会	申込み、選考	給付・貸与決定	給付・貸与開始

奨学金利用状況 給付9%・貸与36%

■ 募集説明会は原則、年に1度、3月下旬および4月上旬に開催
■ 2年次からも申請可能！

学業と部活を両立させるため、多くの学生が利用しています！

■ 給付

高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金です。給付奨学生として採用されてから卒業する(修業年限の終期)まで、世帯の所得金額に基づく区分に応じて、学校の設置者(国公立・私立)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる右表の金額(月額)が、原則として毎月振り込まれます。ただし、毎年度、所得や学業成績による適格認定が行われ、区分の変更および停止・廃止となる場合があります。必ずしも卒業する(修業年限の終期)まで、給付を受けられるわけではありません。

区分	自宅通学	自宅外通学
第1区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第2区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第3区分	12,800円 (14,200円)	25,300円

※生活保護世帯(受けている扶助の種類を問いません。)で自宅から通学する人及び児童養護施設等*から通学する人等はカッコ内の金額となります。

*「児童養護施設等」とは、児童養護施設、児童自立支援施設、児童心理治療施設(情緒障害児短期治療施設から改称)、児童自立生活援助事業(自立援助ホーム)を行う者、小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム)を行う者、里親を指します。

外部団体給付・貸与

■ 貸与

経済的理由により修学が困難な学生等に対し、利子なし(第一種)、利子付(第二種)で奨学金を貸与しています。どちらも、卒業後返済義務があります。また1年以内に家計に急変が生じた場合は、随時相談に応じます。なお「予約採用」という制度があり、大学入学前に在籍している高等学校等に申請を行うこともできます。詳しくは日本学生支援機構(JASSO)ホームページをご確認ください。

■ 第一種奨学金(無利子貸与)

	自宅通学	自宅外通学(寮・下宿など)
貸与金額(全員選択可)	月額20,000円～40,000円のうち1万円単位で選択	月額20,000円～50,000円のうち1万円単位で選択
貸与金額(最高月額*)	54,000円	64,000円
返済時期	原則、貸与終了月から7ヵ月目 ※4年制の3月まで満期で貸与した場合、10月より返還	
[返還例]最高月額選択者(定額返還方式を選択した場合)		
貸与総額	2,592,000円	3,072,000円
月賦額	14,400円	14,222円
還年数(例)	15年	18年

*申込時の収入・所持金額によって最高月額の選択の可否が決まります。

■ 第二種奨学金

(有利子貸与 年3.0%を上限とした利率)

貸与額	2万円～12万円の中で1万円単位で選択
-----	---------------------

※詳細については、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)のホームページをご覧ください。<https://www.jasso.go.jp/>

■ 地方公共団体(都道府県等)奨学金

大学を通じて募集があるものと、直接個人が申し込むものがあります。各地方公共団体によって制度の違いがあるため、詳細につきましては保護者の居住している地域の各自治体、教育委員会等にお問い合わせください。

学費案内

体育学部 スポーツ文化学部 スポーツマネジメント学部 児童スポーツ教育学部

費用		前学期(1年次)	後学期(1年次)
①学費	入学金(入学時のみ)	300,000円	
	授業料	400,000円	400,000円
	施設整備費	125,000円	125,000円
	教育充実費	100,000円	100,000円
	健康管理費	10,000円	
②その他費用	学友会費	13,000円	
	保護者会費	15,000円	
	同窓会準会費(入学時のみ)	10,000円	
前学期・後学期 分納の場合		③973,000円	625,000円
一括納入の場合(①+②)			1,598,000円

■授業料・施設整備費・教育充実費は全額の1/2相当額を後学期に分納することができます。その場合、入学手続き時の納入金額は、③の金額となります。

■入学金・同窓会準会費以外の費目(金額)については、2年次以降も納入していただきます。

■学外集中実技を履修した際は、その都度費用をお支払いいただくことになります。

■スポーツ文化学部では、必修の海外での実習費をお支払いいただけます。

■日本体育大学奨学生は、上記のうち、学費の一部が免除されます。詳細については、P.138の「日本体育大学奨学生制度」をご覧ください。

保健医療学部 整復医療学科

費用		前学期(1年次)	後学期(1年次)
①学費	入学金(入学時のみ)	300,000円	
	授業料	450,000円	450,000円
	施設整備費	150,000円	150,000円
	教育充実費	125,000円	125,000円
	健康管理費	10,000円	
②その他費用	実習費	100,000円	
	学友会費	13,000円	
②その他費用	保護者会費	15,000円	
	同窓会準会費(入学時のみ)	10,000円	
	前学期・後学期 分納の場合		③1,173,000円
一括納入の場合(①+②)			1,898,000円

保健医療学部 救急医療学科

費用		前学期(1年次)	後学期(1年次)
①学費	入学金(入学時のみ)	300,000円	
	授業料	450,000円	450,000円
	施設整備費	150,000円	150,000円
	教育充実費	125,000円	125,000円
	健康管理費	10,000円	
②その他費用	実習費	250,000円	
	学友会費	13,000円	
②その他費用	保護者会費	15,000円	
	同窓会準会費(入学時のみ)	10,000円	
	前学期・後学期 分納の場合		③1,323,000円
一括納入の場合(①+②)			2,048,000円

OPEN CAMPUS 2023

オープンキャンパスは、受験やキャンパスライフなど、日本体育大学に関する様々な情報を得られる絶好の機会です。どんなプログラムが行われるのか、ここで簡単にご紹介します。予約不要、入退場自由ですから、ぜひ足を運んでみてください。

「日本体育大学」について理解を深めたいなら

大学紹介「日体大ってどんな大学?」

各学部の特徴や講義内容など、日本体育大学がどんな大学なのかを具体的に細かく紹介します。開催日ごとに重点学部が設定されている時もあるので、ホームページを事前にチェックしておきましょう。

日体大キャンパスツアー

現役の日体大生の案内でキャンパスをまわります。所要時間は30分。日体大が誇る実技施設の数々が圧巻です。見てみたい施設を事前にチェックし、開催日と合わせて会場にきてください。



講義内容やキャンパスライフについて興味があるなら

体験授業

学部の名称や説明を読んでも、どんなことを学ぶのかいまいちわからない人は少なくありません。そこで、各学部の学問領域がよくわかる体験授業を用意しています。専門的知識や科学的根拠を基に実践していくのが大学の体育・スポーツ。ぜひ、この機会に大学での講義を体験してみてください。事前予約は不要です。



トークショー

毎回様々なテーマで開催しています。現役の日体大生数名が登場し、進行役の質問に答える形でディスカッションを展開。在学生の生の意見や考えに触れることができます。入試の対策や合格の秘訣も聞くことができます。会場のゲストからの質問も受け付けますから、知りたいことがある人にはチャンスです。



いろいろ相談したいなら

先生と話そう

学部・学科の授業内容や特色について、直接先生から話を聞くことができます。魅力的な日体大の先生たちが、あなたの疑問・質問にお答えすべくお待ちしています。

にったいセンパイ広場

入試、部活、大学生活など、日体大の先輩もあなたと同じようなことで悩んだり、不安になったりしてきたはず。この機会に気になっていること、心配なことなどについて、ぜひ先輩たちに尋ねてみてください。

個別相談コーナー

寮、奨学金、就職など、大学生活を送る上で気になること、心配なことに、日体大の職員がお答えします。

入試情報が知りたいなら

入試説明会

選抜方式それぞれの説明と、最新の受験情報を紹介します。「入試のポイントがよくわかる」と、参加者から好評です。

私たちスタッフがご案内します!



オープンキャンパススケジュール 全日程 10:20 ~ 15:00 開催予定 (受付 10:00 ~)

東京・世田谷キャンパス 6/4日 8/11(金) 8/12(土) 8/13日 12/10日 2024 3/24日
 横浜・健志台キャンパス 7/22(土) 7/23日 9/10日

入退場も自由です



※開催日時は追加・変更になる場合があります

Information

進学相談会

※開催時間、会場は追加・変更になる場合があります。



各地の会場やオンラインで、日体大が皆さんの質問・疑問にお答えする相談会です。日体大への進学に興味をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。開催日時や方法につきましては、本学HPよりご案内いたします。

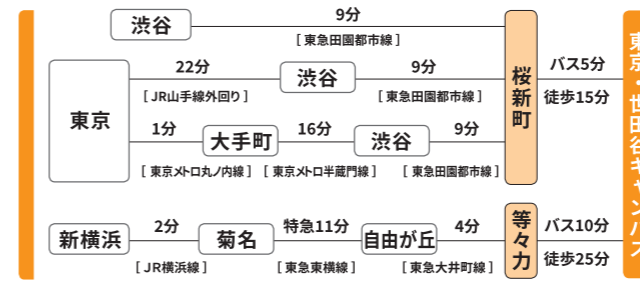
入学願書の入手方法

総合型選抜 学校推薦型選抜	一般選抜 (大学入学共通テスト利用型含む)	特別選抜 ※7月中旬頃配布開始予定。
7月中旬頃、日本体育大学ホームページ上に掲載予定。 https://www.nittai.ac.jp	12月上旬頃、日本体育大学ホームページ上に掲載予定。 https://www.nittai.ac.jp	アドミッションセンターに問い合わせる。 Tel.03-5706-0910

アクセス

※下記の時間はおよその目安です。

東京・世田谷キャンパス



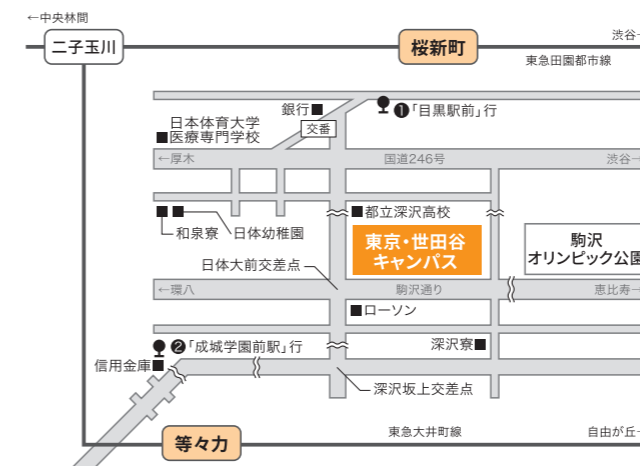
東急田園都市線「桜新町」駅より、徒歩15分またはバス5分

①「目黒駅前」行、「日本体育大学前」にて下車

東急大井町線「等々力」駅より、徒歩25分またはバス10分

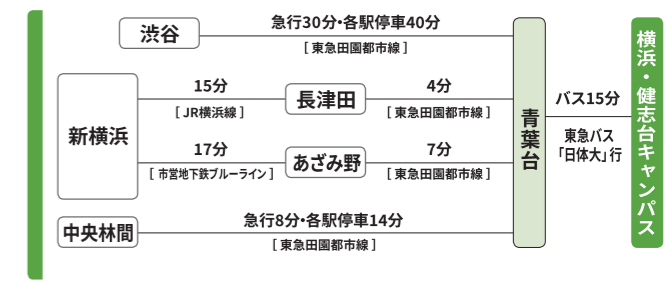
②「成城学園前」行、「日本体育大学前」にて下車

Access Map



〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1 TEL:03-5706-0900(代) / FAX:03-5706-0823(代)

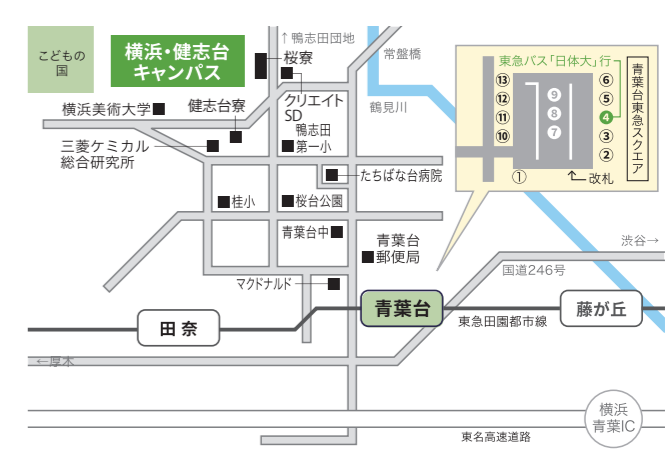
横浜・健志台キャンパス



東急田園都市線「青葉台」駅より、バス15分

改札口を出て右に、バスロータリーに沿って歩き4番乗り場 東急バス「日体大」行に乗り、終点にて下車

Access Map



〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鶴志田町1221-1 TEL:045-963-7900(代) / FAX:045-963-7903

【東京・世田谷キャンパス ↔ 横浜・健志台キャンパス シャトルバス】 授業開講日に運行



【注意事項】 シャトルバスを利用する前に確認すること
 ※乗車の際、学生は学生証、教職員は教職員証を必ず提示してください。※ルール・マナーの守れない学生は乗車できないことがあります。※乗車定員が限られていますので、定員を超過した場合にはご乗車にはなりません。※詳細な運行時間についてはバス停でご確認ください。※交通状況等によりバスが遅延した場合にも、遅刻等の対応は致しません(余裕を持って利用してください)。
 ★利用方法については、随時変更になる場合がございます。